

大分県の国際交流・協力の現状

平成30年度版

大分県企画振興部
国際政策課

目 次

○県・市町村の国際化推進の取り組み	
1 大分県の国際化関連事業（平成30年度）	1
2 県内市町村の国際化関連事業（平成30年度）	20
○多文化共生社会づくりの状況	
3 在留外国人登録の状況	49
4 留学生の状況	50
5 大分県芸術文化スポーツ振興財団（国際交流プラザ）の事業	52
6 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの事業	54
7 おおいた留学生ビジネスセンター概要	56
○国際交流の状況	
8 姉妹都市・友好都市提携、友好交流協定の状況	57
9 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況	59
10 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況	60
11 海外の大分県人会の状況	62
12 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況	63
13 大分県の地域間交流の状況	
①アジア	64
②北米	77
③中南米	78
④欧州	79
⑤大洋州	83
⑥中東	84
⑦アフリカ	84
14 多様な分野での国際交流の状況	
①芸術・文化交流	86
②スポーツ交流	
・日独スポーツ少年団交流事業	88
・高校生日韓スポーツ活動交流事業	88
・大分国際車いすマラソン大会	88
③教育・学術交流等	
・高校生の海外留学等	89
・教職員の海外派遣	90
④青少年交流	
・学校交流	91
○国際協力・国際貢献の状況	
15 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況	93
○産業・経済交流の状況	
16 貿易の状況	
①輸入	95
②輸出	95
③国際見本市への参加	97
17 産業技術交流の状況	
①海外技術・文化研修員受入事業	98
②自治体職員協力交流事業	98
③海外派遣事業（農業関係）	99
18 観光の状況	
①外国人宿泊客数の動向	100
②旅券発行・海外渡航	101
〔付属資料〕	
1 国際交流関係機関等	
①国等の国際交流関係機関	104
②県内市町村の国際交流担当課	105
2 大分県海外戦略	106

県・市町村の
国際化推進の取り組み

1 大分県の国際化関連事業（平成30年度）

●企画振興部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	海外戦略加速化事業	<p>今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、「大分県海外戦略」に基づき、重点国・地域において部局連携のもと体系的に各種事業を実施した。</p> <p>《中国湖北省との人的交流の促進》 本県と湖北省との関係強化を図るため、湖北省政府から研修生を受入れ（1名）。 期 間：平成30年5月～平成30年11月（6か月） 目 的：大分県の理解を深めることにより、本県と湖北省との交流の「キーマン」となる人材の育成・確保 受入先：国際政策課、ツーリズムおおいた</p> <p>《海外プロモーション等》 ①台湾プロモーション 地理的にも近く非常に親日的である台湾において、立法院長、台中市長等を表敬訪問したほか、台中フローラ世界博覧会において本県の竹工芸を出品するとともに観光PRを行った。 日 程：11月5日～8日（4日間） 訪問団：知事、商工会議所、県工業連合会等商工団体、別府・由布市の観光団体、中津市等 計78名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立法院訪問 蘇嘉全院長を表敬訪問 ・台中市訪問 林佳龍市長を表敬訪問 ・台湾日本関係協会訪問 邱義仁会長を表敬訪問 ・三三企業交流会訪問 江丙坤会長を表敬訪問 <p>このほか、県工業連合会が県内5社と台湾39社の企業との商談会を開催した。</p> <p>《海外展開サポート事業》 ①アジアビジネス研究会 アジア各国への事業展開に意欲的な県内企業等の有益な情報交換の場を設け、県内企業等の連携を図った。 会員数187社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（8月22日） ・第2回（10月11日） ・第3回（1月30日） ・第4回（2月26日） <p>《海外戦略の基盤づくり》 海外戦略を推進する上で必要な人脈を構築するため、現地事情に通じた海外大分県人会やOBも含めた留学生とのネットワークづくりに取り組んだ。</p> <p>①海外大分県人会及び留学生OBとの関係強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外で活躍する大分県関係者向けに情報誌「What's up, OITA!」を、日本語・英語・中国語・韓国語版の4言語で月1回発行・送付し、ふるさと大分への愛着を喚起したほか、県の海外事業や担当職員

		<p>の紹介、各地の県人会活動を掲載し、双方向のコミュニケーション活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 台湾プロモーションの際に、台北・台中大分県人会や留学生OBとの意見交換会を行い関係を強化（11月） <p>②平成30年度「めじろん海外特派員」任命 本県の「宝」である留学生等との連携と人的ネットワークの拡充のため、「めじろん海外特派員」に任命</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度任命者数：18名（中国3、香港1、台湾1、タイ4、ベトナム3、シンガポール2、アメリカ2、イギリス1、ブラジル1）
	トビタテ！留学 JAPAN	<p>産業界を中心に社会で求められる人材、世界を視野に入れて地域で活躍できるグローバル人材を育成することを目的として、各関係機関と連携し官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN」の地域人材コースを大分県で実施し、県内の大学生を海外留学に派遣した。</p> <p>派遣分野：半導体、林業、観光 派遣人数：6名 派遣国：イタリア、アメリカ、フィリピン、ミャンマー</p>
	外国人留学生支援事業	<p>将来、母国と大分県との交流の懸け橋となる人材の育成を図る目的で、県内の大学等に在学する私費外国人留学生に対して、奨学金の交付を行うとともに、大分県への理解を深めるための講座やスタディツアーを実施した。</p> <p>①私費外国留学生奨学金 支給額：月額30,000円 支給人数：80名</p> <p>②大分県講座 座学（3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大分県の基礎知識（講師：国際政策課） 大分県での就職・起業（講師：大学コンソーシアムおおいた等） 世界に飛び立つ大分県産品（講師：商業・サービス業振興課等） <p>スタディツアー（3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回 別府（別府市内中心部 街あるき） 第2回 大分、豊後大野、臼杵（工場見学等） 第3回 宇佐（宇佐バスツアー）
芸術文化スポーツ振興課	別府アルゲリッチ音楽祭	<p>海外の優れた芸術家の招聘等により、国際的な事業を実施し、優れた芸術文化を享受する機会を県民に提供するとともに、大分から全国・世界に向けた文化の情報発信を行った。</p> <p>実施期間：平成30年5月6日～6月8日 事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団 内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招き音楽祭を開催した。</p>
	大分アジア彫刻展	<p>近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。ビエンナーレ（2年に1回）で開催しており、平成30年度は本展を開催した。</p> <p>会 期：平成30年9月29日～11月25日 事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会 内 容：本展には15ヵ国から318点の出品があり、6,135人が参加した。</p>
	国際スポーツ大会誘致推進事業	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、国際スポーツ大会に参加するチームの事前キャンプやスポーツ合宿の誘致を行い、地域住民との交流や情報発信により、地域活性化に貢献する。</p>

		<p>○協定書の締結</p> <p>(1) 日本フェンシング協会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「フェンシングエペ競技合同事前キャンプに関する協定書」を締結（5月18日）</p> <p>(2) マレーシア国立スポーツ研究所と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「事前キャンプに関する協定書」を締結（7月2日）</p> <p>(3) ポルトガル陸上連盟と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「陸上競技事前キャンプに関する協定書」を締結（10月4日）</p> <p>○プレキャンプの実施</p> <p>(1) フェンシングサーブルW杯無錫大会事前キャンプ （大分市：6月30日～7月17日） 参加国：日本、ロシア、イタリア、アメリカ、ウクライナ、インド、ブルガリア、トルコ、ドイツ、ギリシャ、スペイン、アルゼンチン、チュニジア</p> <p>(2) フェンシングエペW杯無錫大会事前キャンプ （日田市：7月2日～14日） 参加国：日本、ウクライナ、エストニア、フィンランド、アメリカ</p> <p>(3) パラリンピック・パワーリフティングラオス代表アジア・オセアニアオープン選手権事前キャンプ （別府市：8月31日～9月7日） 参加国：ラオス</p> <p>(4) パラリンピックパラバドミントンマレーシア代表事前キャンプ （中津市：9月1日～7日） 参加国：マレーシア</p> <p>(5) フィジー共和国7人制ラグビー男女選抜チーム事前キャンプ （大分市：11月5日～11日） 参加国：フィジー</p> <p>(6) パラリンピック・パワーリフティングラオス代表事前キャンプ （別府市：1月20日～1月31日） 参加国：ラオス</p> <p>※どのプレキャンプも交流事業（歓迎セレモニー、歓迎レセプション、公開練習、教室など）を実施した。</p>
ラグビーワールドカップ2019推進課	香港プロモーション	<p>ラグビーワールドカップ2019™日本大会の九州開催都市（福岡県・福岡市、熊本県・熊本市、大分県）合同で香港においてラグビーワールドカップ2019™日本大会九州開催のプロモーションを行うとともに、九州の魅力をPRした。</p> <p>・実施日：4月3日～9日</p>
	国際テストマッチ 日本代表対イタリア代表戦	<p>ラグビーワールドカップ2019™日本大会本番を見据えた国際テストマッチ（日本代表対イタリア代表）の実施にあわせて、観客の場内誘導、交通輸送、イベント運営等の本番を想定したシミュレーションを行った。</p> <p>・実施日：6月9日</p> <p>・観戦客数：25,824人</p>
	国際理解講座	<p>ラグビーワールドカップ2019™日本大会において大分会場場で試合を行う来県国の文化等を理解するとともに、ラグビーへの関心を高めるため、国際理解講座を実施した。</p> <p>・共催：おおいた国際交流プラザ</p> <p>・実施日：8月11日（土） ウルグアイ編</p> <p>・場所：iichiko 総合文化センターB1F 映像小ホール</p> <p>・参加者数：44名</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・講師：フェルナンド・ペレダ 氏（駐日ウルグアイ東方共和国大使館一等書記官兼領事） 吉野 皇 氏（株式会社サポートジャングルクラブ取締役） ・実施日：10月21日（日）オーストラリア編 ・場所：iichiko 総合文化センターB1F映像小ホール ・参加者数：30名 ・講師：松本 文仁 氏（在福岡オーストラリア総領事館 商務官） シエ・シンラン 氏（大分県国際交流員） ・実施日：1月13日（日）ニュージーランド編 ・場所：ゆめタウン別府1階 ゆめ広場 特設ステージ ・参加者数：午前の部60名、午後の部50名 ・講師：リディア・バーラッド 氏（ニュージーランド大使館 二等書記官） 志藤 岳 氏（大分県石油商業組合 事務局長） 友岡ジョアン 氏（カフェ・雑貨キオラコテージ オーナー） ・実施日：2月24日（日）カナダ編 ・場所：iichiko 総合文化センターB1F映像小ホール ・参加者数：58名 ・講師：藤井 浩二 氏（カナダ政府西日本通称事務所 通商代表） ディラン・ソン 氏（ALT 大分中学校・大分高等学校所属）
<p>ICT機器、英語を活用した外国人ラグビー選手との遠隔（国際）交流事業</p>	<p>外国人ラグビー選手とICT機器を活用した英語による交流を通じて、他国の文化や習慣などの理解を深めるとともに、ラグビーへの関心を高めることを目的に、県内の学校において授業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日10月31日（水） ・学校・学年：学校法人平松学園 大分東明高等学校1年生 20名 ・交流選手：フレッド・ゼイリング（南アフリカ出身） エドワード・カーク（オーストラリア出身） ・所属チーム：キャノンイーグルス ・実施日：11月8日（木） ・学校・学年：大分県立佐伯鶴城高等学校2年生 9名 ・交流選手：パトリック・オズボーン（フィジー出身） ・所属チーム：クボタスピアーズ ・実施日：11月9日（金） ・学校・学年：大分県立玖珠美山高等学校1年生 34名 ・交流選手：ジョージ・リサレ（ニュージーランド出身） ・所属チーム：NEC グリーンロケッツ ・実施日：11月20日（火） ・学校・学年：大分県立別府翔青高等学校1年生 31名 ・交流選手：スコット・フグリストーラー（ニュージーランド出身） ソシセニ・トコキオ（フィジー出身） ・所属チーム：豊田自動織機シャトルズ ・実施日：11月22日（木） ・学校・学年：学校法人岩田学園 岩田高等学校2年生 27名 ・交流選手：フィリップ・ヴァン・ダー・ウォルト（南アフリカ出身） ジャン・デ・クラーク（南アフリカ出身） ・所属チーム：キャノンイーグルス
<p>ラグビーワールドカップ2019TM来県国（チーム）料理提供事業</p>	<p>ラグビーワールドカップ2019TMで来県する国・地域の食文化に触れることで、各国・地域はもとよりラグビーワールドカップ2019TMへの興味・関心を高めることを目的に、レシピを作成し、県内の学校や福祉施設等で来県国（チーム）の料理を提供した。</p> <p>（学校給食）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1月～3月 ・実施校：県内の小学校、中学校、特別支援学校、定時制高校

		<ul style="list-style-type: none"> ・提供数：のべ354回 68, 191食 <p>(福祉施設等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1月～3月 ・提供施設：高齢者施設、保育園、病院、児童養護施設等 ・提供数：29施設
	大分県ラグビー国際交流事業「セントポールズスクールとの交流」	<p>グローバルなラグビー精神を体験し、イギリスをはじめとする世界各国への興味関心を高めるとともに、ラグビーの競技の普及発展のためにイギリスのセントポールズスクールとの国際親善試合等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：8月9日(木)～15日(水) ・実施校：大分東明高校、大分舞鶴高校、大分上野丘高校
	スポーツ・フォー・トゥモロー 「JSC-JRFU-大分県・別府市連携ラグビー国際協力プログラム」	<p>国が進める国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」の一環として、事業実施主体である日本スポーツ振興センター(JSC)、日本ラグビーフットボール協会(JRFU)と公認チームキャンプ地である別府市と連携し、ラオスにおいてラグビーをツールに共生社会の実現を促進する活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：12月5日(水)～6日(木) ・場所：ラオス ビエンチャン市 ・実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○講演会 <ul style="list-style-type: none"> ・日本の特別支援教育(大分県教育センター) ・共生社会の実現に向けて-共に生きる条例に基づく別府市の取組(別府市) ・ラグビーワールドカップ2019™日本大会大分開催の成功に向けて(大分県) ○教員向けのタグラグビー資格講習会 ○障がい者を含めた大人・子ども向けタグラグビーワークショップ
広報広聴課	駐日大使館職員意見交換会	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○駐日大使館職員との意見交換会 <p>駐日大使館の1等書記官クラスの実務担当者を坐来おおいたに招待し、ラグビーワールドカップ開催時における交通手段やセキュリティに関する意見交換や海外向けPR動画のお披露目などを行う懇談会を開催した。</p> <p>【実績】</p> <p>日程：11月8日(木)</p> <p>参加者：駐日大使館職員7名 オーストラリア(2名)、フランス、ニュージーランド、英国(2名)、ウェールズ</p>
	大分プレスツアー	<p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海外メディア大分プレスツアー <p>ラグビーワールドカップの開催に向けて、海外プレスを通じて大分県を世界へ発信することで、世界の人々に広く「大分」を知ってもらうきっかけとし、世界における大分県の認知度を高めるため、海外の記者が実際に取材する機会を設けるプレス記者の招聘を行った。</p> <p>【実績】</p> <p>日程：2月27日(水)～28日(木)</p> <p>参加者：5名 英国、フランス、イタリア、中国(2名)</p> <p>訪問先：大分スポーツ公園総合競技場(RWC会場)、明礬温泉(温泉トウ)、(株)兵殖(クロマグロ養殖)、くにさき OYSTER 等</p>
観光・地域振興課	世界温泉地サミット開催推進事業	<p>日本の温泉文化を広く世界に発信するとともに、国内外の温泉地の更なる発展を図るため、世界初の「温泉地サミット」を開催した。</p> <p>開催日時：5月25日(金)～5月27日(日)</p> <p>テーマ：「世界の温泉地が拓く地域発展の可能性～温泉がつなぐ地域資源の多様な活用方法～」</p>

	<p>①観光、②医療・健康・美容、③エネルギーの各分科会で議論を展開 参加国：アメリカ、ハンガリー、中国など世界16か国17地域</p>
インバウンド推進事業	<p>訪日外国人旅行者が急速に増加するなか、インバウンド対策を推進するため、国、地域ごとのニーズに応じた情報発信や誘客を展開するとともに、ラグビーワールドカップ2019™開催に向けた対応を強化した。</p> <p>また、国の地方連携事業や九州観光推進機構及び九州各県等とも連携を図り、効果的かつ効率的な誘致活動を実施した。</p> <p>1 情報発信・誘客</p> <p>①韓国対策 ソウル市やプサン市での旅行会社主催旅行博に出展したほか、JNTOソウル・プサン商談会やソウル市での九州観光説明会に参加するなどセールス等に取り組んだ。 北九州市と連携して、ムアンの旅行会社30団体を招請し、ファムトリップを実施し、商品造成を働きかけた。</p> <p>②台湾対策 旅行博に出展したほか、台北・高雄の2都市で県単独商談会を開催し、観光素材の売り込みを行った。</p> <p>③中国対策 中国大手OTAや現地のフリーペーパーへの記事掲載等による観光客誘致に取り組んだ。上海にて県内自治体と連携した商談会を実施し、商品造成を働きかけた。</p> <p>④香港対策 現地メディアを招請し情報発信を図るとともに、現地旅行会社セールスをし、商品造成を働きかけた。</p> <p>⑤タイ対策 タイ国際旅行博への出展や、本県の観光情報をWEBやSNSを活用してPRを行い、本県の魅力の浸透を図り、商品造成を促した。</p> <p>⑥ベトナム対策 旅行博FEEL JAPANへ出展し、商品造成を行うとともに、在京ランドオペレーターを招請し、商談会を実施した。</p> <p>2 受入態勢整備</p> <p>①訪日教育旅行の推進 (公社) ツーリズムおおいたに訪日教育旅行コーディネーターを配置し、台湾を中心に教育旅行の誘致活動を行った。</p> <p>②国際クルーズ船の受入れ、誘致 大分県国際観光船誘致促進協議会と連携して、クルーズ船の誘致を図った。 ・平成30年度寄港実績21回（別府港20回、守江港1回）</p> <p>3 ラグビーワールドカップ2019™に向けた欧米・大洋州対策の強化 ミシュランレッドガイドやSNSを活用した情報発信、ラグビーワールドカップ公式旅行代理店へのセールスを行った。また、ホテルバンク事業を開始し、県内旅館ホテルと海外公式旅行代理店との調整を行った。</p>
交通政策課	<p>国際航空路線拡充・定着化促進事業</p> <p>大分空港の国際定期便である大分ーソウル線、プサン線、ムアン線の安定的な運航及び路線の定着に向けて、航空会社に対して運航経費の支援を行うとともに、路線の利用促進策に取り組んだ。</p> <p>実施時期：平成30年4月～平成31年3月 実施内容： ①韓国人の利用者を増やす対策（インバウンド対策） 韓国で人気のSNSや空港のデジタルサイネージ等の媒体を通じて大分県の観光情報を発信した。また、旅行会社に対し、航空会社を通</p>

		<p>じて送客奨励金を交付した。</p> <p>②日本人の利用者を増やす対策（アウトバウンド対策） 県内メディアによる韓国の現地取材やJR大分駅のデジタルサイネージ等で韓国の魅力発信と路線の周知を行った。また、旅行商品を作成する県内の旅行会社に対して広告費の補助を行った。</p>
芸術文化短期大学	中国・江漢大学との交流事業	<p>①江漢大学からの留学生受け入れ 江漢大学外国語学院日本語学科の学生を本学国際総合学科の特別聴講生として受け入れた。 受入人数：6名 受入期間：平成30年3月～31年2月</p> <p>②芸文短大教員の訪問 国際総合学科教員2名が9月に江漢大学を訪問し、平成31年度に本学に受け入れる留学生についての協議やガイダンスを行った。</p>
	韓国・釜山外国語大学との交流事業	<p>①釜山外国語大学への編入 本学卒業生2名が、語学研修留学を経て9月に編入した。また、1名が短期留学した。</p> <p>②釜山外国語大学教職員の本学訪問 国際交流処長ら3名が6月に来学し、学生の留学状況及び両校の国際交流に関する実施状況について協議した。また、学生に対し、短期留学や編入学についての説明会を開催した。</p>
	海外語学実習事業	<p>本学学生が、語学実習のため、提携先の海外の大学に短期留学し、語学を学んだ（大学の単位として認定）。</p> <p>韓国・釜山外国語大学（8月） 16名 中国・江漢大学（2月） 6名 アメリカ・カリフォルニア大学デイビス校 23名</p>
	ボリビア・サンアンドレス大学との交流協定締結	<p>本学教員が25年間におよびボリビア・サンアンドレス大学において人材育成や国際協力に携わっていることを契機に、3月に学術協定を締結した。</p>

●福祉保健部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
医療政策課 (看護科学大学)	蔚山（ウルサン）大学との交流事業	<p>平成30年7月16日～20日に韓国の蔚山大学の教員2名、学部生6名を受け入れた。</p> <p>平成30年8月20日～24日に韓国の蔚山大学へ教員2名、学部生6名を派遣した。</p>
	学術交流	<p>第20回看護国際フォーラムを大分県看護協会との共催で開催した。</p> <p>期 日：平成30年9月15日 参加者数：339名 内 容：「看護におけるリーダーシップ」をテーマに、基調講演のほか、韓国から1名、米国から1名の講師が特別講演を行った。</p>
高齢者福祉課	外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	<p>経済連携協定に基づき入国する外国人介護福祉士候補者が円滑に就労・研修できるように、候補者を受入れた個々の施設における学習の支援を行うため、受入施設が実施する日本語学習や介護分野の専門学習に要する経費を助成した。</p> <p>(1) 助成対象 県内の介護施設及び介護福祉士養成施設 (2) 助成内容 ・日本語学校等利用時の受講料等 ・民間業者が実施する模擬試験や介護技術講習会への参加費用等 ・研修担当者の活動支援に係る諸手当等 (3) 補助率 10/10以内 (候補者1人当たり235千円、研修担当諸手当1施設当たり80千円を限度)</p>

		(4) 助成実績 介護老人保健施設 1施設 (フィリピン人介護福祉士候補者2名の学習支援等、諸手当)
障害者社会参加推進室	第38回大分国際車いすマラソン大会	1981年の国際障害者年を記念し、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が、車いすマラソンを通じて希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、県民が障がいのある方への関心と理解を深めることを目的としている。 本大会の開催により、大分から世界へ広く情報発信し、国際交流を深める絶好の機会となっており、世界に友情の輪が広がっている。 日 程：平成30年11月18日(日) 10時スタート (ハーフマラソンは10時03分スタート) 参加人数：選手223名 (海外15か国45名、国内29都道府県178名) コース等：スタート 大分県庁前 フィニッシュ 大分市宮陸上競技場 国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース マラソン 42,195 km ハーフマラソン 21.0975 km

●商工労働部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
商工労働企画課	米日カウンシルシリコンバレー訪問事業	日本の中小企業のシリコンバレーへの展開・現地技術の活用等の後押しを目的に訪問事業を実施した。(6県合同) 日 程：平成30年11月25日(日)～30日(金) 場 所：カリフォルニア州シリコンバレー ○米国企業の訪問・商談(現地企業等12社を訪問) ○現地展示会(IoT Tech EXPO)の視察 ○現地関係者とのネットワーキング
工業振興課 (大分県工業連合会)	ものづくり企業海外展開事業	県内ものづくり企業の海外展開を促進するため、台湾との交流事業を実施した。 ・台湾プロモーション 期 間：平成30年11月5日(月)～7日(水) 訪台者：大分県工業連合会7社及び事務局 計7社、13名 内 容：台中市長、三三企業交流会等への表敬訪問や、台中市内での企業視察1社 その他台湾企業10社、台中企業34社と商談会、交流会 実 績：商談件数 計67件/5社、うち成約2件
工業振興課 (産業創造機構)	新商品開発スタートアップ事業	地域資源を活用して開発された商品の販路開拓を行うため、海外バイヤーを対象とした国際食品商談会「沖縄大交易会」に参加し、アジアを中心とする世界各国との商談を支援した。 日 程：平成30年11月29日(木)～30日(金) 場 所：沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市) 参加企業数：15社 また、日本商品の主要な販売先の1つである日系小売店マルカイ・ハワイ(ドンキホーテグループ)において、物産展「大分フェア」を開催し、商品の販売PRを行なった。 日 程：平成30年10月22日(月)・27日(土) 場 所：ハワイ ホノルル市 MARUKAI HAWAII CO. Ltd (マルカイ・ハワイ) 他 参加企業数：9社
産業集積推進室(大分県)	おおいた LSI クラスター構想推進事業	県内半導体関連企業の海外展開を促進するため、海外とのビジネス交流等を実施。

LSI クラスター形成推進会議)		<ul style="list-style-type: none"> ・セミコン台湾出展 企業情報の発信 日 程：平成30年9月5日～7日 場 所：台北 内 容：九州内の3団体で各々1ブースずつ、九州パビリオンとして出展。クラスターブースにて企業7社が展示。 ・台湾商談会 台湾企業とのビジネスマッチング 日 程：平成30年9月6日 場 所：台北 内 容：台湾企業との商談を行った。大分県13社、九州内外から18社(九州17社)、台湾から37社が参加し、本県企業は74商談を実施。 ・大分での商談会 台湾企業とのビジネスマッチング 日 程：平成30年4月24日 場 所：大分 内 容：熊本県と連携して台湾企業との商談を行った。大分県からは11社参加し、49商談を実施。 ・上海市集積回路産業協会(SICA)との交流 中国市場との関係作り 日 程：平成31年3月19日～21日 内 容：最新の中国半導体マーケット状況の調査、中国ビジネス参入へのアドバイスを目的として、セミコンチャイナの視察及びSICAと交流。 ・湖北省半導体行業協会との交流 中国市場の販路開拓 日 程：平成30年11月13日～14日 場 所：武漢 内 容：半導体関連市場の成長著しい中国でビジネスチャンスを得るために、大分市の協力を得て現地関連団体及び地方政府との面会・意見交換を行った。
新産業振興室	東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業	<p>大分大学医学部にある臨床医工学センターへの運営支援によって海外医療人材の育成拠点を整備することにより、医療機器の海外展開化事業等の支援を行った。</p> <p>また、ASEANでの日本式医療システムと日本製の医療機器をパッケージで展開することを目指して、海外の医療関係者に対して、日本式医療システムの先進性、有用性をアピールした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中小企業海外展開支援事業 普及・実証事業(JICA) (株)エイビスが開発したICT技術を活用した福祉・介護機器(みまもりシステム)の現地での普及活動を支援 ○貿易投資促進事業(日本式血液浄化療法普及促進事業)(AOTS) 日本式のアフェレシス治療の普及促進を目指して、旭化成メディカル(株)を中心にタイの医療従事者への現地セミナー・招聘研修を実施、タイでのアフェレシス治療の保険収載に向けた取組を支援
新産業振興室(大分県医療ロボット・機器産業協議会)	医療機器産業参入加速化事業	<p>シンガポールで開催された東南アジア最大の医療機器・医療展示会「MEDICAL FAIR ASIA 2018」への出展を支援した。(8月開催、県内から1社出展)</p> <p>HALFIT®ツーリズム(大分ロボケアセンター(株))の海外医療関係者へのPRを目的として、ASEAN各国の医療関係機関に事業説明を行うとともにwebを用いた情報発信を行った。</p>
商業・サービス業振興	県産加工食品海外展開支援事業	<p>①大分県上海事務所 日中経済協会上海事務所内に大分県経済交流室を設置し、企業のビジ</p>

ネス活動、中国人観光客誘致、青少年交流、文化・人的交流などを支援した。(平成18年度～ジェットロ上海事務所内、24年度～日中経済協会上海事務所内)

②見本市等への出展支援

東アジア等における県産品の販路開拓・拡大を図るため、現地見本市等への出展を支援した。また、海外のバイヤーを県内に招聘し実施した商談会等を支援した。

・ハワイバイヤー招聘商談会

期 間：平成30年5月

場 所：大分県

出 品：菓子類、調味料等

・SIAL CHINA

期 間：平成30年5月

場 所：上海新国際博覧中心

出 品：菓子類、調味料等

・九州・沖縄物産展

期 間：平成30年6月

場 所：九州各県上海事務所

出 品：調味料、乾麺等

・台湾バイヤー招聘(裕毛屋)商談会

期 間：平成30年6月

場 所：大分県庁

出 品：酒類、調味料等

・ホテル日航広州九州フェア

期 間：平成30年7月

場 所：ホテル日航広州

出 品：酒類

・香港バイヤー招聘商談会

期 間：平成30年7月

場 所：大分県内

出 品：酒類、飲料等

・FOOD EXPO2018

期 間：平成30年8月

場 所：香港コンペティション&エキシビジョン・センター

出 品：菓子類、飲料等

・Food&Hotel Thailand

期 間：平成30年9月

場 所：バンコクインターナショナルトレードエキシビジョン
センター

出 品：加工品

・Taste of Kyushu (大分フェア)

期 間：平成30年10月

場 所：マルカイ・ハワイ

出 品：飲料、調味料等

・台湾バイヤー(微風広場)招聘商談会

期 間：平成30年10月

場 所：大分県庁

出 品：調味料、菓子類等

・裕毛屋「大分県フェア」

期 間：平成30年11月

場 所：裕毛屋3店舗

出 品：酒類、調味料等

・ベトナムバイヤー招聘商談会

		<p>期 間：平成30年11月 場 所：大分銀行宗麟館 出 品：加工品</p> <p>・新光三越日本商品展 期 間：平成30年10月～11月 場 所：新光三越百貨店 出 品：酒類</p> <p>・台北県産品輸出商談会 期 間：平成30年11月 場 所：ホテルアンバサダー 出 品：酒類、調味料等</p> <p>・ロシアバイヤー招聘商談会 期 間：平成30年11月 場 所：大分県内 出 品：酒類、調味料等</p> <p>・九州産品・酒類輸出商談会 in 九州2018 期 間：平成30年11月 場 所：宮崎県内 出 品：酒類、加工品</p> <p>・中国国際輸入博覧会 期 間：平成30年11月 場 所：上海国家会展中心 出 品：加工品</p> <p>・FHC CHINA 期 間：平成30年11月 場 所：上海新国際博覧中心 出 品：酒類</p> <p>・台北国際酒展 期 間：平成30年11月 場 所：台北南港展覽館 出 品：酒類</p> <p>・微風広場「大分県フェア」 期 間：平成31年1月 場 所：微風広場南山店 出 品：調味料、乾麺等</p> <p>・マルカイ九州フェア 期 間：平成31年2月 場 所：マルカイハワイ、マルカイLA 出 品：菓子類、飲料等</p>
雇用労働政策課	外国人労働者受入対策支援事業	<p>外国人労働者の増加が見込まれるなか、企業等が必要とする外国人材を適正に受入れ、日本人と外国人が安心して安全に暮らせる地域社会の実現を目指し、関係機関との連携を強化する取組を実施した。</p> <p>○「大分県外国人材受入れ・共生のための対応策協議会」設置 設置日：平成30年12月25日 主な活動内容： ・市町村及び関係機関との連携強化 ・情報収集及び共有 ・「大分県外国人材受入れ・共生のための対応策」策定 (平成31年3月18日)</p>

●農林水産部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
農林水産企画課（国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会）	第5回東アジア農業遺産学会	<p>アジアにおける世界農業遺産システムの保全に関する科学的な研究や優良事例について中国、日本、韓国の研究者等関係者による議論及び意見交換を行った。東アジアの農業遺産地域の関係者が集まる中で、国東半島宇佐地域の世界農業遺産を広く周知することができ、国内外の他認定地域とより一層連携して世界農業遺産による地域活性化を推進していくことが確認できた。</p> <p>事業主体：東アジア農業遺産学会 実施場所：和歌山県日高郡みなべ町 参加者：約240名 実施日：平成30年8月27日～29日 内容：国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会（林浩昭会長）や宇佐市農政課地域おこし協力隊から当地域の取組事例の発表</p>
	韓国農村振興庁の視察	<p>平成30年6月8日（金）に、韓国農村振興庁で世界農業遺産を担当する職員2名が来県し、国東市のクヌギ林とため池や、豊後高田市の田染荘などを視察した。また、当協議会のアクションプランや取組内容について説明した。</p>
	ミャンマーカレン州政府の視察	<p>平成30年10月25日（木）に、ミャンマーカレン州政府の農業灌（かん）漑（がい）大臣ほか4名及び日本財団理事長ほか3名が国東半島宇佐地域世界農業遺産を視察した。</p> <p>ミャンマーカレン州では、日本財団と共同で薬草・森林資源の振興を目的として、2013年から薬草センタープロジェクトを実施しており、州政府では、世界農業遺産の認定を視野に、薬草・森林資源の保全と活用の政策を策定しようとしている。</p> <p>森林資源を活用している国東半島宇佐地域の取組を視察した農業灌漑大臣らは「州の実情にあった世界農業遺産を検討していく。大変参考になった。」と話した。</p>
おおいたブランド推進課（ブランドおおいた輸出促進協議会）	農林水産物輸出需要開拓事業	<p>(1) 輸出入事業者等の招聘</p> <p>①実施時期：平成30年7月16日～20日 相手国等：マカオ（中国） 品目等：牛肉、養殖ブリ等</p> <p>②実施時期：平成30年7月26日～27日 相手国等：香港 品目等：甘太くん、シャインマスカット、みつば</p> <p>③実施時期：平成30年7月31日～8月3日 相手国等：香港 品目等：養殖ブリ、カキ、ヒオウギ貝等</p> <p>④実施時期：平成30年8月20日 相手国等：台湾 品目等：日田梨</p> <p>⑤実施時期：平成30年8月27日～28日 相手国等：シンガポール 品目等：甘太くん、茶、かんきつ等</p> <p>⑥実施時期：平成30年9月5日～6日 相手国等：香港 品目等：牛肉、養殖ブリ、カキ等</p> <p>⑦実施時期：平成30年10月17日～19日 相手国等：台湾 品目等：日田梨、鶏卵、養殖ブリ、干物等</p> <p>⑧実施時期：平成30年11月5日～7日 相手国等：アメリカ</p>

- 品目等：牛肉
- ⑨実施時期：平成30年11月11日～13日
相手国等：台湾
品目等：牛肉
- ⑩実施時期：平成30年11月12日
相手国等：アメリカ
品目等：養殖ブリ
- ⑪実施時期：平成31年2月8日
相手国等：カナダ
品目等：日田梨、大葉等
- ⑫実施時期：平成31年2月17日～19日
相手国等：台湾
品目等：牛肉
- ⑬実施時期：平成31年3月18日～21日
相手国等：イタリア
品目等：牛肉、しいたけ、養殖ブリ、養殖クロマグロ等

(2) 現地販売促進活動（個別商談除く）

- ①活動内容：量販店販売促進
実施時期：平成30年4月3日～22日
相手国等：香港
品目等：乾しいたけ
- ②活動内容：端午節フェア、調理法提案
実施時期：平成30年6月15日～17日
相手国等：台湾
品目等：おおいた豊後牛
- ③活動内容：販売促進（店舗設置）
実施時期：平成30年6月26日～30日
相手国等：インドネシア
品目等：養殖ブリ、干物等
- ④活動内容：フェア
実施時期：平成30年7月19日～20日
相手国等：アメリカ
品目等：おおいた豊後牛
- ⑤活動内容：量販店販売促進
実施時期：平成30年8月3日～5日
相手国等：シンガポール
品目等：ハウスみかん
- ⑥活動内容：中秋節 量販店販売促進
実施時期：平成30年9月6日～9日
相手国等：香港
品目等：日田梨
- ⑦活動内容：中秋節 販売促進
実施時期：平成30年9月14日～17日
相手国等：台湾
品目等：日田梨
- ⑧活動内容：量販店販売促進
実施時期：平成30年9月18日～19日
相手国等：ベトナム
品目等：日田梨
- ⑨活動内容：中秋節フェア
実施時期：平成30年9月24日～10月11日
相手国等：ベトナム
品目等：日田梨

- ⑩活動内容：中秋節・国慶節 量販店販売促進
 実施時期：平成30年9月28日～10月1日
 相手国等：香港
 品目等：日田梨
- ⑪活動内容：中秋節 量販店フェア
 実施時期：平成30年10月18日～21日
 相手国等：香港
 品目等：乾しいたけ
- ⑫活動内容：バイヤー商談
 実施時期：平成30年11月1日～2日
 相手国等：シンガポール、マレーシア
 品目等：甘太くん
- ⑬活動内容：量販店大分フェア
 実施時期：平成30年11月2日～4日
 相手国等：台湾
 品目等：養殖ブリ、カキ、ヒオウギ貝等
- ⑭活動内容：量販店大分フェア
 実施時期：平成30年11月8日～平成31年1月6日
 相手国等：香港
 品目等：養殖ブリ、カキ、関あじ等
- ⑮活動内容：量販店・VIP デー販売
 実施時期：平成30年11月22日
 相手国等：香港
 品目等：甘太くん
- ⑯活動内容：量販店販売促進
 実施時期：平成30年12月8日～9日
 相手国等：シンガポール
 品目等：甘太くん
- ⑰活動内容：量販店販売促進
 実施時期：平成30年12月22日～平成31年1月20日
 相手国等：マレーシア
 品目等：甘太くん
- ⑱活動内容：量販店販売促進
 実施時期：平成31年1月19日～20日
 相手国等：シンガポール
 品目等：甘太くん
- ⑲活動内容：春節フェア
 実施時期：平成31年1月18日～20日
 相手国等：台湾
 品目等：日田梨
- ⑳活動内容：高級ショッピングモール 大分県フェア
 実施時期：平成31年1月21日～31日
 相手国等：台湾
 品目等：日田梨、甘太くん、養殖ブリ等
- ㉑活動内容：量販店販売促進
 実施時期：平成31年1月25日～28日
 相手国等：香港
 品目等：甘太くん
- ㉒活動内容：食肉販売店カット技術支援・商談
 実施時期：平成31年1月30日～2月2日
 相手国等：台湾
 品目等：おおいた和牛
- ㉓活動内容：春節フェア
 実施時期：平成31年1月31日～2月4日

- 相手国等：香港
品目等：乾しいたけ
- ②④活動内容：九州・山口連携 量販店フェア
実施時期：平成31年2月13日、16日～17日、
22日～24日
- 相手国等：香港
品目等：白ネギ、白菜
- ②⑤活動内容：量販店販売促進
実施時期：平成31年2月15日～18日
- 相手国等：香港
品目等：ベリーーツ
- ②⑥活動内容：九州・山口連携 レストランフェア
実施時期：平成31年2月20日～3月17日
- 相手国等：香港
品目等：ブリ、かぼす、白ネギ
- ②⑦活動内容：九州・山口連携 百貨店フェア
実施時期：平成31年2月21日～3月4日
- 相手国等：タイ
品目等：甘太くん、ネギ
- ②⑧活動内容：米国系量販店 九州フェア
実施時期：平成31年2月22日～24日、26日～3月3日
- 相手国等：アメリカ
品目等：乾しいたけ
- ②⑨活動内容：量販店販売促進
実施時期：平成31年3月8日～10日
- 相手国等：香港
品目等：甘太くん
- ②⑩活動内容：量販店九州フェア
実施時期：平成31年3月13日～19日
- 相手国等：マカオ
品目等：乾しいたけ
- ③①活動内容：量販店商談
実施時期：平成31年3月15日
- 相手国等：台湾
品目等：養殖ブリ、カキ、ヒオウギ貝等
- ③②活動内容：レストランフェア、商談
実施時期：平成31年3月24日～30日
- 相手国等：アメリカ
品目等：牛肉

(3) 商談会出展

- ①行事名：シーフード EXPO
実施時期：平成30年4月24日～26日
相手国等：ベルギー
品目等：養殖ブリ、養殖クロマグロ
- ②行事名：フード台北（台北国際食品展）
実施時期：平成30年6月28日
相手国等：台湾
品目等：養殖ブリ
- ③行事名：Hotelex Indonesia 2018（ジャカルタ商談会）
実施時期：平成30年7月18日～20日
相手国等：インドネシア
品目等：乾しいたけ
- ④行事名：日本産農水産物・食品輸出商談会

		<p>実施時期：平成30年7月30日～8月2日 相手国等：ベトナム 品目等：日田梨</p> <p>⑤行事名：県産品輸出商談会 実施時期：平成30年11月5日 相手国等：台湾 品目等：養殖ブリ、カキ</p> <p>(4) 県産品 PR ①活動内容：世界温泉地サミット in 別府での県産品 PR 実施時期：5月26日 品目等：牛肉、かぼす、しいたけ、養殖ブリ、養殖クロマグロ ②活動内容：大分県 PR 番組放映 実施時期：3月17日 相手国等：台湾 品目等：養殖ブリ</p> <p>(5) 県産品海外取扱店の認定 ①対象店舗：食肉販売店～海外初の「おおいた和牛取扱店」 相手国等：台湾</p> <p>(6) 海外コーディネーター委託 シンガポール1名、アメリカ1名</p> <p>(7) その他 ①活動内容：県内外国語指導助手向け 冷凍加工品試食会 実施時期：平成30年11月7日 相手国等：アメリカ 品目等：養殖ブリ（照り焼き） ②活動内容：米国予防管理適格者（PCQI）育成研修 実施時期：平成30年11月15日～16日 相手国等：アメリカ ③活動内容：国内初の EU 向け完全養殖クロマグロの生鮮輸出 実施時期：平成30年12月17日 相手国等：イギリス ④活動内容：APU 学生向け魚料理教室開催 実施時期：平成31年1月30日</p>
県立農業大 学校	海外農業体験研修	<p>農業大学の学生が先進的な海外農業について研修することにより、先進技術や世界情勢などに関する見聞を広めるとともに、国際感覚を醸成し、農業者としての資質の向上を図る。</p> <p>研修先：オーストラリア 実施機関：平成30年5月31日～平成30年6月6日 7日間 事業内容：訪問国の農業視察研修、農業教育施設での研修 ファームステイによる農業体験や農業者との交流 参加者：農業大学校農学部2年生34名 指導職員2名</p>

●教育庁

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	グローバル人材育成 推進事業	<p>○イングリッシュ・デイ・キャンプ (中学生)</p> <p>目的：ALTとの活動を通して、英語コミュニケーション能力を 養うとともに、世界に挑戦し、多様な価値観をもった者と</p>

		<p>協働する人材の育成を目指す。</p> <p>時 期：平成30年8月24日（金） 平成30年9月2日（日）</p> <p>内 容：英語プレゼンテーション・ディスカッション等</p> <p>場 所：ウサノピア（宇佐市）、コンパルホール（大分市）</p> <p>参加者数：44人 （小学生）</p> <p>目 的：外国人講師との体験活動やコミュニケーション活動を通して、児童の国際人材としての基礎を培う。</p> <p>時 期：平成30年9月1日（土）</p> <p>内 容：英語プレゼンテーション・ディスカッション等</p> <p>場 所：コンパルホール（大分市）</p> <p>参加者数：29人</p> <p>○グローバルリーダー育成塾</p> <p>目 的：高校1、2年生を対象にしたグローバルリーダーを育成するためのセミナー等を実施。</p> <p>実施時期：全4回（5・6・8・12月）</p> <p>実施内容：各界リーダーによる講演、協議・発表等</p> <p>対 象：グローバルリーダーを目指す県内の高校1、2年生</p> <p>参加者数：931人</p>
	スーパーグローバル ハイスクール推進事業	<p>将来国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を進めるため、APUをはじめとした県内外の大学や企業などと連携し、英語を使う機会の増加や先進的な人文社会科学分野の教育の重点化を図り、自ら主体的に考え、発信できる生徒の育成を図る。</p> <p>実施時期：平成30年4月～平成31年3月</p> <p>実施内容：立命館アジア太平洋大学と連携した講義、授業の実施 地元グローバル企業と連携した講演会の実施 海外（オーストラリア）研修の実施</p> <p>対 象 校：大分上野丘高校</p> <p>参加者数：1年生全員（320人）及び2、3年生コース選択者（約50人）</p>
	語学指導外国青年招 致事業	<p>高等学校等の外国語教育の充実を図るため、英語を母国語とする外国青年の外国語指導助手（ALT）を招致し、生徒、教職員の国際理解の推進とコミュニケーション能力、英語能力の向上に資する。</p> <p>実施時期：平成30年4月～平成31年3月</p> <p>実施内容：県内に26人配置（県教委2人＋県立学校24人） 英語教員の授業補助、生徒へのリスニング指導等</p>
	ALTの「めじろん 海外特派員」の募集 ・任命	<p>任期を満了する見込みの外国語指導助手のうち、帰国後も本県と出身国・地域との懸け橋となる者を「めじろん海外特派員」に任命し、本県の知名度向上や出身国・地域との交流を促進することを目的とする。</p> <p>実施内容：24年度から29年度まで合計13人を任命している。</p>
人権・同和 教育課	外国人児童生徒受入 支援事業	<p>「大分県在住外国人に対する学校教育指導方針」を踏まえ、受入体制や外国にルーツを持つ児童生徒への支援のあり方について、関係教職員の研修を実施し、児童生徒支援の向上に資する。</p> <p>・平成30年度 外国人児童生徒教育担当者等研修</p> <p>目 的：「大分県在住外国人に関する学校教育指導方針」を踏まえ、各学校の外国人児童生徒教育担当者等に実践事例発表や討議等を行うことにより、外国人児童生徒等の受入体制の整備や指導推進のための資質向上を図る。</p> <p>実施内容：講義「特別の教育課程を踏まえた指導・支援について」 ワークショップ「明日からできることを考えよう～各校・地域の課題や現状から～」</p> <p>実施時期：平成30年8月2日（木）大分県教育センター</p> <p>対 象 者：公立小・中学校、県立学校及び私立学校の外国人児童生徒</p>

		<p>教育関係教職員、市町村教育委員会担当指導主事等47人</p> <p>・平成30年度 外国人児童生徒支援ネットワーク会議</p> <p>目 的：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者による会議を実施し、大分県の取組の現状と課題をもとにして、受入体制や支援のあり方について討議を行うとともに、支援ネットワークを構築する。</p> <p>実施内容：大分県の現状と課題の分析と今後の具体的取組方針の検討</p> <p>実施時期：第1回 平成30年 6月11日(月) 第2回 平成30年11月2日(金) 第3回 平成31年 2月18日(月)</p> <p>参 加 者：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者</p> <p>・大分県版日本語能力チェックシートの活用</p> <p>目 的：帰国・外国人児童生徒の日本語能力をチェックすることで、日本語指導の重要性の理解を促し、適切な特別の教育課程作成につなげるため。</p> <p>活用方法：各市町村教育委員会に通知するとともに、教育庁ホームページに掲載する。</p>
文化課	高校生日韓文化活動交流事業	<p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県の高校生と大韓民国忠清南道の高校生との文化交流を通じて、日韓友好の心情を培い、相互理解を深め、両国の文化の振興に寄与するとともに、本県高校生の文化活動の充実・発展に資する。</p> <p>隔年毎に高校生を派遣、招聘する。平成30年度は派遣事業。</p> <p>事業実施主体：大分県高等学校文化連盟（委託事業）</p> <p>実施時期：平成30年8月28日(火)～31日(金) 4日間</p> <p>交流種目：吹奏楽</p> <p>事業内容：吹奏楽の合同練習・発表会のほか、学校施設等の見学やホームステイ等による交流。</p> <p>派遣校：大分県立大分南高等学校（生徒12名、引率指導者等5名）</p> <p>受入校：大韓民国忠清南道大山高校</p>
体育保健課	高校生日韓スポーツ活動交流事業	<p>1 目的・趣旨</p> <p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との間で締結された教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県高校生と大韓民国忠清南道の高校生とのスポーツ交流活動を通じて、日韓友好の心情を培い、日韓両国の相互理解を深め、両国のスポーツの振興に寄与するとともに、本県高校生のスポーツ活動の充実・発展並びに競技力の向上に資する。</p> <p>2 概 要</p> <p>事業名：平成30年度 第18回高校生日韓スポーツ活動交流事業</p> <p>交流校：日本 大分県立大分工業高等学校 韓国 天安(チョナン)高等学校</p> <p>期 間：平成30年7月10日(火)～13日(金) 4日間</p> <p>交流種目：男子バレーボール</p> <p>競技場：大分工業高等学校体育館</p> <p>宿 舎：アリストンホテル(現アートホテル)</p> <p>3 交流内容</p> <p>(1) 天安高等学校生徒とのバレーボールの親善試合によるスポーツ交流</p> <p>(2) 学校訪問での交流会</p> <p>(3) 文化施設等の視察による文化交流</p>

<p>日独スポーツ少年団 同時交流事業</p>	<p>県スポーツ少年団活動の活性化及びスポーツ少年団に対する理解や関心を高め、少年スポーツ活動の広がりや両国の親善を図るため、原則として、毎年日本とドイツ両国のスポーツ少年団の指導者・リーダーが相互に訪問し交流を行うもの。</p> <p>実施時期 派遣：平成30年7月31日～8月17日 16泊18日 受入：平成30年7月26日～7月30日 4泊 5日</p> <p>事業内容 派遣：派遣団は全国から90名の指導者と団員で編成 大分県派遣者 指導者1名、団員1名 大分県派遣者は、九州Ⅱグループ団員として、ドイツ（バイエルン州）を訪問し、現地のスポーツ少年団との交流活動、ホームステイ等を実施 受入：訪日ドイツ団：団長1名、団員7名 合計8名 受入市町村：日出町 県教育委員会の表敬訪問 スポーツ活動見学・体験、スポーツ少年団との交流、 歴史遺産見学、文化体験、ホームステイ等 実施主体：(公財)大分県体育協会</p>
-----------------------------	--

2 市町村の国際化関連事業（平成30年度）

市町村	事業名	事業内容
大分市	外国語講座	より満足度の高い市民サービスの提供を目指し、職員の国際化対応力の向上を図るため、英会話講座を開講した。 <ul style="list-style-type: none"> 英会話講座Ⅰ（初級コース） 平成30年11月2日～11月6日（計6回） 参加者数：20名 英会話講座Ⅱ（中級コース） 平成30年11月13日～12月13日（計6回） 参加者数：19名 英会話講座Ⅲ（上級コース） 平成31年1月8日～2月12日（計5回） 参加者数：18名 <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	国際文化アカデミー （国際文化研修）	多様な文化や価値観への理解を深めるとともに、経済活動等のグローバル化を地域の活力へとつなげるため、実践的な業務遂行能力等の向上を図ることを目的に、計2名の職員を派遣した。 <ul style="list-style-type: none"> インバウンドによる地域経済の活性化 平成30年7月11日～7月13日 1名 多文化共生の地域づくりコース 平成31年2月4日～2月8日 1名 <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	語学派遣研修 （オースチン市、一般財団法人自治体国際化協会）	語学の習得及び国際的な視野と感覚を身に付けることにより、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、オースチン市及び一般財団法人自治体国際化協会へ計2名の職員を派遣した。 <ul style="list-style-type: none"> オースチン市 平成30年8月～令和元年7月 1名 一般財団法人自治体国際化協会 1名 平成29年4月～平成31年3月（シンガポール事務所） <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	第11回おおいた夢色音楽祭2018	本市が日本における西洋音楽発祥の地であることに根ざし、年間を通じて音楽があふれ、道行く人が心和むような「音楽のまち大分」の実現を目的として、2008年に誕生した音楽祭。2日間で、延べ34か所にストリートステージを設置し、様々なジャンルの演奏が繰り広げられ、82,000人の観覧者が訪れた。また、今年度は「つなげよう！大分から世界へ音楽の輪を♪」をテーマに国民文化祭主催事業として、10ヶ国から30名以上のミュージシャンを招聘し、国際色豊かな音楽空間を演出した。 実施日：平成30年10月20日（土）・21日（日） 11：20～20：00 事業実施主体：おおいた夢色音楽祭実行委員会 観覧者数：82,000人 受入人数10か国、30名以上 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	大分市武漢事務所運営事業	市民との連携を推進する中でグローバル時代の都市間競争に資するため、友好都市である中国武漢市に設置している事務所を市民の交流サポート等に活用した。 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	多言語対応防災ガイド	災害時に必要となる情報や分かりやすい未然防止策、地域ごとの避難所マップ等を掲載した多言語対応防災ガイド（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語）を市内の留学生の在籍する大学や専門学校、生活オリエンテーション等で配布するとともに、窓口に設置・ホームページへの掲載により広く周知を図った。 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>

「多言語コールセンター」を設置	<p>災害時に対応可能な「多言語コールセンター」を設置（委託）し、外国籍を有する市民や観光客を対象に、フリーダイヤルによる24時間365日17言語（英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、マレー語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、タガログ語、ミャンマー語、クメール語）での避難誘導や災害情報の案内を行うことのできる体制を整えた。</p> <p>設置回数：1回</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
「国際化推進室公式Facebook」運用事業	<p>外国籍市民への生活情報や国際交流情報の提供を目的に、国際化推進室公式Facebookにて、情報発信を行った。</p> <p>更新回数：78回</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
生活オリエンテーションへの参画	<p>市内各大学や企業等で開催される留学生や外国人住民対象の生活オリエンテーションへ参画し、ごみの分別等について市担当職員が説明を行った。</p> <p>期 間：随時 実施回数：4回 参加者：118名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
多文化共生出張講座	<p>市職員および国際交流員（中国語・英語）が申込者の希望の場所に出向いて国際化・多文化共生に関する講座を行った。</p> <p>期 間：随時 開催回数：4回 参加者：105名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
国際化・国際交流イベント支援事業	<p>国際化・国際交流イベントに対する助成を行った。</p> <p>助成件数：2件</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
おでかけ ENGLISH ～留学生と英語で遊ぼう～	<p>留学生が市内幼稚園、保育園を訪問し、4～5歳の子どもに対し簡単な英語を使った遊びや絵本の読み聞かせを実施し、海外の文化、言葉に触れ合う機会を創出した。</p> <p>期 間：6月～3月 場 所：大分市内の幼稚園、保育園等 派遣回数：20回（園） 派遣留学生：81名 参加園児：670名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
アベイロ市姉妹都市提携40周年記念事業	<p>本市とポルトガル共和国アベイロ市の姉妹都市提携40周年を記念して、アベイロ市から市長を団長とする訪問団が来市した。滞在期間中は、団員である中学生年代の青少年と本市中学生とのサッカー交流や、歓迎交流会、40周年記念式典、豊府中学校との学校交流を実施した。</p> <p>期 間：7月19日～25日 場 所：大分市内 参加者：20名（市長、市長秘書、市職員、アベイロ市選抜サッカーチーム14名、コーチ3名）</p> <p>本市副市長を団長とする訪問団を派遣し、40周年記念式典等に参加した。</p> <p>期 間：12月15日～21日 場 所：アベイロ市内 参加者：5名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>

大分市

<p>青少年国際理解推進事業「リトル・オースチン村」</p>	<p>「国際化時代を担うひとづくり」の一環として、就学児童等に対し外国語によるコミュニケーション能力の向上や多文化理解を増進する機会を提供するもの。「リトル・オースチン村」を実施し、小学校5・6年生を対象に、宿泊体験学習を実施。参加者はALTや留学生と英語を使って活動することで、国際感覚を身につけた。</p> <p>期 間：8月 7日～ 8日（第1班） 8月16日～17日（第2班）</p> <p>場 所：のつはる少年自然の家</p> <p>参加者：（第1班）59名、（第2班）58名 ALT、留学生：各班20名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
<p>国際協力啓発月間事業</p>	<p>国際協力・国際理解の啓発を目的にJICA九州と国際協力啓発月間を共同開催し、市民活動団体等と協力して啓発事業を行った。</p> <p>期 間：10月1日～31日</p> <p>場 所：大分市内</p> <p>参加者数：33,201名</p> <p>参加団体：22団体</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
<p>オースチン市・武漢市音楽交流事業</p>	<p>オースチン市・武漢市よりミュージシャンを受入れ、おおいた夢色音楽祭2018に参加していただくほか、市民交流を行った。</p> <p>期 間：10月16日～22日</p> <p>場 所：若草公園ほか</p> <p>参加者数：武漢市ミュージシャン 5名 オースチン市ミュージシャン 4名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
<p>おおいたワールドフェスタ2018</p>	<p>おおいた国際協力啓発月間事業の核となるイベントとして、多くの市民に気軽に国際化を感じてもらうため、国際関係団体や大学等の参加のもと開催した。</p> <p>期 間：10月27日</p> <p>場 所：コンパルホール</p> <p>参加者数：2,419名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
<p>琴台音楽祭ミュージシャン派遣事業</p>	<p>武漢市で開催された「第7回琴台音楽祭」の出演ミュージシャンを市民を対象に一般公募し、応募のあったミュージシャンが武漢市内4か所のステージで演奏を披露した。音楽祭を盛り上げるとともに、海外の音楽祭で演奏できる機会の提供を行った。</p> <p>期 間：11月1日～5日</p> <p>場 所：中国武漢市内</p> <p>派遣者数：1名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
<p>Oita Global Station ～みんな来ちゃくれ！！世界のなんでもかんでも集めました！！～</p>	<p>第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会「おおいた大茶会」の分野別事業として、大分県の強みである留学生など世界各国の学生による世界のグルメの店舗や物販の店舗計25店舗やステージ、ワークショップを通じて世界を体験できる機会を提供した。</p> <p>期 間：11月4日</p> <p>場 所：大分駅府内中央口広場</p> <p>出演者等：375名（留学生、大学スタッフ）</p> <p>来 場 者：14,600名</p> <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
<p>第20次大分市友好訪問団派遣事業</p>	<p>大分市公式訪問団を派遣し、次年度の友好交流協議書の調印や2018年中国国際友好都市大会等へ参加した。</p> <p>期 間：11月13日～16日</p> <p>場 所：中国武漢市内</p>

	派遣者数：13名 (文化国際課)
大分国際車いすマラソン選手受入事業	武漢市から第38回大分国際車いすマラソン大会に出場する選手を受入れ、マラソン出場選手や市民と親交を深めた。 期 間：11月15日～19日 参 加 者：2名 (文化国際課)
北カリフォルニア州日本文化コミュニティセンター交流事業	北カリフォルニア州日本文化コミュニティセンター（以下、JCCNC）より、日本の文化や社会を体験し、日本人への理解を高めるために来市する文化ツアーのメンバーとの交流会を行った。 期 間：11月17日 場 所：大分市内 参 加 者：20名 (文化国際課)
大分市・オースチン市マラソン交流事業	オースチン市よりマラソンランナーを受入れ、別大マラソンに出場した。また、「ランナーの広場」に大分市のPRブースを出店し、世界のランナーに対して本市とオースチン市のPRや、本市の観光情報等を提供した。 期 間：1月31日～2月5日 参 加 者：女子選手1名 男子選手1名 随行者1名（コーチ） (文化国際課)
国際化・多文化共生講座	大分市がラグビーワールドカップにおいて、フィジーの公認キャンプ地に決定したことから、フィジーで語学学校を経営しているサウスパシフィックフリーバード株式会社 谷口浩氏を講師にお招きし、フィジーの魅力や多文化共生に関する講演を行っていただいた。 期 間：2月28日 場 所：J:COM ホルトホール大分 小ホール 参 加 者：128名 (文化国際課)
フェンシング世界選手権事前キャンプ参加選手との国際交流	フェンシング世界選手権事前キャンプのため来市している世界トップレベルの選手との交流を通して、2020東京オリンピック大会の機運醸成と国際理解の推進を図った。 日 時：平成30年7月12日(木) 10:00～11:00 場 所：コンパルホール 体育室 交流内容：吉野中学校生徒（44名）による練習見学、代表生徒4名による競技体験 (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)
イギリスラグビー強豪校高校生との国際交流	イギリスのラグビー強豪校の高校生との交流を通じて、ラグビーワールドカップ2019大分開催の機運醸成、青少年グローバル人材育成を行った。 日 時：平成30年8月14日(火) 16:00～19:30 場 所：大分スポーツ公園 サッカーラグビー場 交流内容：イギリスセントポールズスクール（約30名）と大分県立舞鶴高校（約30名）との親善試合およびアフターマッチファンクション (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)
7人制ラグビーフィジー選抜男女チームとの国際交流	本市で7人制ラグビー国際大会事前キャンプを行ったフィジー選抜男女チームと子ども達との交流を通じて、ラグビーワールドカップ2019大分開催の機運醸成と国際理解の推進を図った。 日 時：平成30年11月10日(土) 14:30～15:30 場 所：豊後企画 大分駄原球技場

	交流内容：小学生（約100名）とフィジー選抜男女選手（5名）によるラグビー (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)
英語で遊ぼう (大分中央公民館)	外国人講師との体験活動を通して児童の社会性を養う。 実施時期：前・後期 各10回 事業内容：外国人講師の指導により、日常会話やゲームで英語に親しみながら友達や先生とコミュニケーションを図ろうとする子どもを育てる。 対象：小学2年～6年生 参加者数：524名（前期265名 後期259名） 事業実施主体：大分中央公民館 受入：外国人講師1名 (市民協働推進課)
子ども国際交流教室（前期） (大分西部公民館)	外国人講師の指導で、歌やゲーム等を通して、生きた英語を体験するとともに、仲間づくりを目指す。 日時：5月～7月（土曜日） 10:00～12:00 7回講座 対象：小学1年生～3年生 参加者：計179人 (市民協働推進課)
・英語で遊ぼうA (小1～小3児童対象) ・英語で遊ぼうB (4歳～就学前の子ども対象) (大分南部公民館)	小学生（小1～小3）、幼児（4歳～就学前）を対象にクラスを分け、音楽やゲーム等しながら英語に親しむとともに先生や仲間とのコミュニケーションを楽しむ。 実施時期・回数：月1回実施（5月～2月）全10回 実施場所：大分南部公民館 和室 参加人数：小学生対象A12名 就学前対象B23名 (延べ人数 合計380名) (市民協働推進課)
ジュニア英会話教室 (大分東部公民館)	外国人講師の指導により、アルファベットの基礎からゲームや歌を通して、楽しく生きた英会話を学ぶ。 対象：小学3年～6年 期間：10月～1月 土曜日月1回～2回、計5回 定員25名、参加者14名、講師アメリカ人、協力者1人 (市民協働推進課)
英語であそぼう (後期) (鶴崎公民館)	目的：外国人講師と楽しく英語を学習することを通して外国人とのコミュニケーションを楽しむ。 実施時期：平成30年10月～平成31年2月 実施回数：5回（土曜日）10/13,11/10,12/22,1/12,2/9 受講生：20名（小学校1～4年生対象） 実施場所：鶴崎公民館 視聴覚室 実施内容：外国人講師による発音、書くこと、話すことを学ぶ講座。 (市民協働推進課)
子ども国際交流クラブ ①② (大南公民館)	外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲーム等により、楽しく英語を学んだ。（①小学生1年～3年 ②小学生4年～6年） 実施時期：平成30年5月～平成31年2月 実施回数：全12回（第2・第4土曜日） 参加者数：延べ231人（教室生 ①15人 ②11人） 実施場所：大南公民館研修室 実施内容：数え方、時間、色、好きな物などを英語で楽しくゲームを交えて実施。 (市民協働推進課)
体験合宿 in 大南 <体験・楽習・すこやか講座>	1泊2日の事業の中で、大分大学留学生との国際交流の時間を設定し、留学生の母国の文化や言葉を学んだ。（小学校4年～中学校1年対象）

(大南公民館)	<p>実施時期：平成30年10月13日(土)～14日(日)</p> <p>参加者数：小学生16人・大分大学留学生5人</p> <p>実施場所：吉野公民館、吉野校区内</p> <p>実施内容：折染め体験、登山、国際交流、夕食作り等</p> <p>(市民協働推進課)</p>
留学生と交流を進める会 (大在公民館)	<p>大在にいる留学生を中心に会員との交流はもとより、地区住民と留学生の交流を図った。</p> <p>実績：</p> <p>スポーツ交流会 平成30年 6月10日 参加者13名 場 所 大在公民館集会室(ミンバレーボール)</p> <p>スポーツ交流会 平成30年10月21日 参加者17名 場 所 ニューさくら荘(グラウンドゴルフ)</p> <p>交流餅つき大会 平成30年12月16日 日程の都合により中止 場 所 大在公民館ロビー、調理実習室</p> <p>(市民協働推進課)</p>
英語で遊ぶリトミック (大在公民館)	<p>ネイティブな英語の指示や合図で遊ぶことで、自然な英語を身につける。(小学校1～3年生)</p> <p>実績：平成30年5月26日～平成31年3月23日(計8回)</p> <p>(市民協働推進課)</p>
楽しい英会話 (後期) (佐賀関公民館)	<p>夫アメリカ人・妻日本人の夫婦を講師に、海外旅行・買い物・自己紹介等英語を使う場面を想定した会話練習を実施。(全5回)</p> <p>実施日：10月13日、10月27日、11月11日、 11月24日、12月8日</p> <p>参加者数：8名</p> <p>(市民協働推進課)</p>
えいごであそぼ① えいごであそぼ② (後 期) (野津原公民館)	<p>目 的：遊びを通して、楽しく英語にふれるとともに、簡単な英語を使ってコミュニケーションを図る。</p> <p>実施時期：平成30年10月～平成31年2月</p> <p>実施回数：4回(土曜日)10/20,11/24,1/26,2/23</p> <p>受講生：えいごであそぼ① 7名(小学生対象) えいごであそぼ② 8名(小学生対象)</p> <p>実施場所：野津原公民館 和室1・2</p> <p>実施内容：外国人講師による発音、聞くこと、話すことを学ぶ講座。</p> <p>(市民協働推進課)</p>
大分市環境ポスター展	<p>環境に関する理解と意識の高揚を図るため、市内や友好都市等の小中学生に環境に関するポスターを募集し、6月の環境月間中に環境ポスター展を開催している。</p> <p>平成30年度は広州市の児童生徒が描いた環境ポスター31作品をホルトホール大分に展示した。受賞作品については「大分市環境展」会場でも展示した。</p> <p>(環境対策課)</p>
武漢市との大気環境改善協力事業	<p>環境省が実施する「中国大気環境改善のための都市間連携協力事業」より支援を受ける中、友好都市である中国武漢市の大気環境課題の解決を目的とした協議・研修・視察等を大分市環境部と武漢市環境保護局との間で実施した。</p> <p>①課題整理のための訪中協議</p> <p>日 時：5月23日(水)、24日(木)</p> <p>場 所：中国湖北省武漢市</p> <p>内 容：武漢市の大気環境課題に関する意見交換、今後の協力内容に関する協議を行った。あわせて、石油化学関連工場を訪問し、環境保全施設の視察を行うとともに、環境保全活動等の説明を受けた。</p>

	<p>参加者数：3名（大分市職員）</p> <p>②武漢市職員の訪日研修</p> <p>日時：11月6日（火）～9日（金）</p> <p>場所：大分市、滋賀県大津市、京都府京都市、大阪府大阪市内</p> <p>内容：日本国及び大分市における大気環境保全に係る施策・技術等の説明を大分市で行った。大分市内の工場視察を通じて、工場における自主的な環境保全の取り組みを理解するとともに、関西の測定機器メーカーを視察し、最新の環境測定機器等の理解を深めた。</p> <p>参加者数：6名（武漢市職員）</p> <p style="text-align: right;">（環境対策課）</p>
自治体国際交流促進事業（武漢市・ごみ減量・リサイクル促進事業）	<p>「2016日本国大分市・中国武漢市との友好交流協議書」、平成29年7月締結の「循環型社会形成に関する交流覚書」に基づく循環型社会形成に関する交流事業の一環として、「武漢市ごみ分別・減量促進事業」に係る視察団を受け入れ、研修を実施した。研修では2日間にわたり本市のごみ分別・減量に関する講義や本市施設、自治会等の視察研修を実施した他、本市職員、武漢市職員との意見交換を行うなか、交流を図った。</p> <p>日程：平成30年2月27日（水）、28日（木）</p> <p>場所：市庁舎及び環境部施設、市内校区公民館（自治会）</p> <p>内容：ごみ分別・減量施策に係る講義 清掃工場・中間処理施設等の視察 自治会・ボランティア団体の活動内容視察・講義 武漢市・大分市のごみ減量施策意見交換</p> <p>受入人数：6名 （環境部ごみ減量推進課、清掃業務課、清掃施設課、環境対策課、企画部文化国際課、国際化推進室）</p>
友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	<p>○「おおいた産品等海外ビジネス促進協議会」が実施する事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会を実施し、会員間の情報交換を行った。 ・海外販路に関するビジネスセミナーとして、「海外販路開拓セミナー&相談会」「中国向け越境ECの基礎知識」を開催した。 ・中国国際輸入博覧会にブースを出展し、7社が参加した。 <p>○大分市武漢事務所を活用した海外販路拡大サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国武漢市にて友好都市半導体ビジネスミーティングを開催し、大分県LSIクラスター形成推進会議と湖北省半導体行業協会が交流を深めた。 <p style="text-align: right;">（創業経営支援課）</p>
海外販路拡大支援事業	<p>○ベトナム経済ミッションの派遣</p> <p>安定して高い経済成長率を維持しているベトナムを対象に、現地企業、政府関係機関への訪問、商業施設での市場調査を目的としたミッションを派遣した。</p> <p>訪問期間：平成30年10月16日～20日</p> <p>訪問地：ダナン市、ホーチミン市</p> <p>参加企業：7社</p> <p>○海外販路拡大サポート補助金</p> <p>海外需要を取り込み、商品を輸出拡大しようとする中小企業や個人事業主に対して、商談会出展や需要調査等に要する経費の一部を補助することにより、海外への販路開拓を促進し、企業の経営拡大を図った。（助成件数：24件）</p> <p style="text-align: right;">（創業経営支援課）</p>
豊の都市おおいた情報発信事業	<p>・高崎山自然動物園内及び高崎山おさる館にある看板の多言語化に取り組んだ。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和通り交差点において英語表記入りの誘導サイン（3基）の工事を行った。 ・フランス・オーストラリアのブロガーを招請し、情報発信を行った。 ・アメリカ人ユーチューバーを招請し、動画サイトを通して情報発信を行った。 ・欧州5カ国（ドイツ・オランダ・イギリス・フランス・スペイン）の旅行会社を招請して大分の郷土料理等を紹介した。 ・市内の立ち寄り可能な温泉施設を掲載した大分市の湯めぐりガイドマップの英語版を作成した。 ・フランスにおける九州観光説明会・商談会及びフランス・イギリスの現地旅行代理店に対するセールスを行った。 ・ラグビーワールドカップへの誘客に向け、大分県と協力し、英語圏で最大のラグビーファンサイト「RUGBY PASS」にて本市のPRを行った。 ・韓国、台湾、タイで開催された商談会に参加し、現地の旅行会社に対する観光情報のPRを行った。 ・ミス・インターナショナル世界大会各国代表者を5名（イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、アルゼンチン、ポルトガル）招請し、SNS等を通して本市の魅力を発信した。 ・オーストラリア、ニュージーランドで放映されるラグビー関連番組にて本市をPRするCMを流し、また番組内で本市の観光地等の情報を発信した。 ・多言語観光マップをフランス語、スペイン語の2種類新規で作成した。 ・大分市観光ガイドブック「おおいた旅セレクト」のフランス語版を新規で作成した。 ・産業観光体験を主としたファムツアーにおいて、韓国・中国のランドオペレーターに対し、観光スポットやグルメ、温泉など本市での滞在プランを紹介した。 ・観光協会に東アジア、東南アジア向けの旅行商品造成促進業務委託を行った。 <p style="text-align: right;">（観光課）</p>
市営住宅の入居	<p>外国人の市営住宅の入居 留学生用の部屋（条件を満たす留学生について入居を許可する）を7戸確保しており、14名の留学生が入居している。</p> <p style="text-align: right;">（住宅課）</p>
O I T A サイクルフェス!!! 2018	<p>大分市が推進する「バイシクルフレンドリータウン～自転車が出会うまち～」創造に向けた取り組みの一環として、自転車の魅力を多くの人に体感してもらうとともに、観光振興と地域活性化を図ることを目的に「O I T A サイクルフェス」を平成26年（2014年）から開催している。</p> <p>5回目となる今回から国際自転車競技連合（UCI）公認の国際自転車レースに位置付けられ、海外から5チーム、国内から15チーム、計20チームが参加した。</p> <p>主催：大分市、O I T A サイクルフェス実行委員会、一般社団法人おおいたスポーツマネジメント</p> <p>期日：平成30年10月13日（土）、14日（日）</p> <p>会場：大分いこいの道周辺及び大分スポーツ公園周辺</p> <p>概要：①UCI公認 おおいたいこいの道クリテリウム（13日） ②UCI公認 おおいたアーバンクラシック（14日） ③サイクルフェス!!!HIROBA（賑わい創出イベント）（両日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車関連イベント ・大分の食が楽しめるブースを設置

大分市		<p>④市民参加イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリテリウム市民自転車パレード（13日） ・別大サイクルラリー（14日） ・ウィーラーズスクール in Oita（自転車安全教室）（14日） <p>※選手参加のもと、大会前日（12日）にレセプションパーティー、14日にアフターパーティーを開催 来場者数：67,883人 (都市交通対策課)</p>
外国人児童生徒の就学指導		<p>本市に居住し、小学校及び中学校並びに義務教育学校に入学を希望する外国人への就学指導を行った。入学前に新入学児童生徒の保護者を対象に「就学案内」を4か国語で作成して送付し、就学の意向等を把握した。 (学校教育課)</p>
一時帰国子女及び外国人の体験入学		<p>海外からの一時帰国で、本市に滞在している児童生徒及び短期滞在の外国人等38人の小学校及び中学校並びに義務教育学校における体験入学を実施した。 (学校教育課)</p>
外国指導助手招聘事業		<p>小学校第3～6学年の外国語活動及び中学校の英語科において26名のALTを活用している。 国際化推進室実施の青少年国際理解推進事業にALTを派遣した。 (学校教育課)</p>
武漢市学校交流事業		<p>本市と中国武漢市との友好交流の諸事業の一つとして、平成30年6月から7月に武漢外国語学校の生徒5名が、大分市立明野中学校及び在籍生徒の家庭で、体験入学とホームステイを実施するとともに、平成31年3月に明野中学校の生徒5名が、武漢外国語学校及び在籍生徒の家庭で体験入学とホームステイを実施した。 (学校教育課)</p>
FUNAIジュニア英語ガイド養成		<p>大分市の魅力ある歴史・文化を発信するため平成30年度から活動しているFUNAIジュニアガイド1期生（12名）のうち、希望者（10名）に対し英語ガイド養成研修を実施した。 実施日：1月26日（土） 第1回研修 2月 9日（土） 第2回研修 3月23日（土） 第3回研修 場 所：英会話イーオン大分校 主な研修内容：英語ガイドと日本語ガイドの違い 挨拶の表現 コミュニケーションのポイント 案内フレーズの練習 Small Talkの練習 (文化財課)</p>
119番多言語通訳対応事業		<p>本市で開催されるラグビーワールドカップや、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い外国人観光客の増加、また本市在住、在留外国人の増加が予想される。外国人からの119番通報に対応するため、通報者、消防、コールセンター（民間委託）の三者間通話により、24時間365日多言語通訳サービスを行っている。 (消防局 通信指令課)</p>
別府市	入学案内・就学援助制度案内の英語版配布	<p>別府市に住民登録している外国籍の新入学児童の保護者に対し、「日本の小学校への入学案内」の英語版及び「就学援助のお知らせ」の英語版・韓国語版・中国語版を作成し送付する。外国籍の新入学児童が就学する機会を逸することを防ぐとともに、就学援助の要件を満たす保護者の就学に関する負担軽減を図っている。</p>

別府市		<p>発送時期：11月 平成30年度発送件数：10件（対象：平成31年度新入学児童） （教育委員会学校教育課）</p>
	<p>在外外国人及び一時帰国子女幼・小・中学校体験入学（園）の受入</p>	<p>日本に一時的に滞在する外国人で、子女に異文化を体験させたいという希望を持つ保護者や、日本人の国外移住者で、母国言語・習慣等を忘れさせないため、長期休暇を利用し日本に帰省させて、当該子女を一定期間日本の学校に通わせたいという保護者の希望にこたえる目的で学籍の在否とは関係なく便宜的に体験入学（園）を認めている。 実施時期：通年 平成30年度実績：14名 （教育委員会学校教育課）</p>
	<p>外国人青年招致事業</p>	<p>外国語指導助手（ALT）5名を採用し、中学校英語科授業及び小学校3・4・5・6年生の外国語活動の補助を行うとともに、幼稚園及び小学校1年生から2年生における国際理解教育を推進している。 実施時期：通年 派遣人数：5名 （教育委員会学校教育課）</p>
	<p>外国人子女等に対する教育相談員派遣</p>	<p>日本語指導が必要な児童・生徒に対し教育相談員を派遣し、日本語指導を行っている。通訳が必要な園児に対しては母語などが分かる教育相談員を派遣し通訳の支援を行っており、当該園児・児童・生徒のスムーズな就学を促している。 実施時期：通年 平成30年度実績：日本語指導25名、通訳3名 （教育委員会学校教育課）</p>
	<p>グローバル人材育成事業</p>	<p>外国からの留学生等との交流を通して、英語に慣れ親しみ、様々な国の文化を尊重する態度と多様な価値観を持った人々と協働する態度を育むために別府市内小学校にて「インターナショナルスクールデー」を実施した。 期日：平成31年2月9日（土）9：00～12：00 場所：別府市立東山小学校 内容：別府市内留学生と別府市内在住の外国人児童生徒、東山小学校児童との国際交流（英語を使ったゲームやスポーツ活動） 参加者数：東山小学校児童 14名 市内在住外国人児童 2名 別府市外国語指導助手 4名 立命館アジア太平洋大学学生 18名 （教育委員会学校教育課）</p>
	<p>地域教育力活性化事業</p>	<p>■公民館子ども教室 目的：さまざまな体験活動や地域住民との交流活動によって、青少年の健全育成を図り、社会性を育む。 ○西部地区公民館子ども教室「子ども英語学習教室」 内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。 実施時期：月1回土・日曜、祝日に年6回開催 講師：立命館アジア太平洋大学公認団体学生NGO PRENGO 対象：小学3年生～6年生（定員30名） 参加者：6月10日 子ども14人、大学生4人 7月14日 子ども 9人、大学生2人 10月13日 子ども 5人、大学生8人 11月11日 子ども11人、大学生7人</p>

	<p>12月9日 子ども5人、大学生4人 1月19日 子ども10人、大学生6人</p> <p>○朝日大平山地区公民館子ども教室 「APU学生とE I G Oであそぼう」 内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。 実施時期：年2回、土曜または日曜 講師：立命館アジア太平洋大学公認団体学生NGO PREN GO 対象：小学3年生～6年生（定員30名） 参加者：7月14日 子ども30人（保護者4人）、留学生13人 11月17日 子ども22人（保護者5人）、留学生14人 (社会教育課)</p>
社会教育施設主催講座	<p>■少年自然の家「おじか」 目的：留学生とチャレンジおじかラリー、グループナイトハイキ ング、星空観察等取り組み交流を深める。</p> <p>○おじかキッズクラブ（国際交流） 実施期日：5月12日（土）～13日（日） 対象：小学校4年生～中学校3年生 参加者：小学生16人、中学生2人</p> <p>■ふれあい広場サザンクロス 目的：外国人講師に、母国の簡単な家庭料理を学びながら、食を 通じた文化交流を行う。</p> <p>○外国の料理と語らい 実施期間：6月～2月（年8回） 対象：成人一般 参加者：各回16人 (社会教育課)</p>
「ごみと資源の分け方 ・出し方カレンダー作 成」	<p>ごみの収集日程、分別や排出ルールなどの周知を目的として、英 語・中国語・韓国語の3カ国版を作成し、随時配布。 ※ホームページからも閲覧可能 (生活環境部環境課)</p>
留学生向け「ごみの分 別講習」	<p>当市のごみ出しルールと粗大ごみ等の適正処分について学んで もらうことを目的として、別府大学の留学生を対象に、英語・中国 語・韓国語版ごみカレンダーを用いた分別講習会を実施した。 実施時期：春秋入学式後1回 (生活環境部環境課)</p>
子育て親子の交流の場 の提供と交流の促進（南 部子育て支援センター わらべ、西部子育て支援 センターべるね、北部子 育て支援センターどれ み）	<p>市内に居住するいろいろな国の子育て家庭と地域の子育て家庭 の親子がいつでも自由に来て、子育ての楽しさや悩みを共感し、親 睦を深めていけるよう職員がサポートした。 実施時期：平成30年4月～平成31年3月 休館日（わらべ・べるねは月曜日と祝日の翌 日、どれみは日曜日と祝日）を除く毎日 9：00～17：30 実施場所：各子育て支援センターの遊戯室 (福祉保健部子育て支援課)</p>
国民健康保険事業	<p>①4月及び9月、市内大学にて外国人新入生の被保険者証交付時に 説明文を英語で作成した。 ②国民健康保険税に関する文書（申告奨励・納付奨励）を英語で作 成し、還付通知を3か国語（英・中・韓）で作成した。</p>

	(保険年金課)
国民年金事業	①窓口で手続き(資格取得・免除申請等)を行う際の説明用フローシートを4か国語(英・中(簡体字・繁体字)・韓)で作成した。 ②国民年金の手続き(資格取得・免除申請)が完了した方へ、その後の流れについての説明文を英語で作成した。 (保険年金課)
母子保健普及啓発事業	外国語(英語版、中国語版、韓国語版)/日本語併記の母子健康手帳を対象者に交付した。 平成30年度実績・・・20名 妊娠届出書・乳幼児健診の問診票・子育て応援カレンダー(母子保健事業を紹介しているもの)等の英語版、中国語版、韓国語版を作成した。 (健康づくり推進課)
食育推進事業	英語版の離乳食パンフレットを作成。4か月児健診や相談時、希望者に配布した。 (健康づくり推進課)
姉妹都市等交流事業	<p><姉妹都市米国バーモント市> ラマー大学&別府大学 美術交流会 日 程：平成30年6月6日(水)～16日(土) 参加者：ラマー大学及び別府大学の美術系学生 目 的：交流作品展、合同レクチャー、合同スケッチ等</p> <p><友好都市中国烟台市> 烟台市代表者世界温泉地サミット参加 日 程：平成30年5月25日(金)～5月27日(日) 参加者：烟台市牟平区書記等8名 目 的：世界温泉地サミットへ聴講者として参加</p> <p>烟台市市民友好訪問団別府市訪問 日 程：平成30年8月4日(土)～8月6日(月) 参加者：市民・学生28名 目 的：市内視察</p> <p>烟台市公式訪問団別府市訪問 日 程：平成30年9月11日(火)～12日(水) 参加者：烟台市代表大会、対外友好協会、投資推進局等7名 目 的：市内視察</p> <p><姉妹都市ニュージーランド国ロトルア市> 別府市訪問団ロトルア市訪問 日 程：平成30年7月2日(月)～5日(木) 参加者：市長、商工会議所会頭等13名 目 的：姉妹都市交流に関するお礼及び協議のため</p> <p>ロトルア市ウェスタンハイツ高校教師別府市訪問 日 程：平成30年7月16日(月)～20日(金) 参加者：Ms. Christine Brewer 目 的：NZ教育機関より選抜され、研修目的で来日</p> <p>RWC2019 1年前イベント開催 日 程：平成30年10月5日(金)～8日(月) 参加者：ロトルア市文化大使他6名 目 的：別府市にて開催された1年前イベントステージにてマオリパフォーマンスを行う</p>

	<p>ロトルア夏祭りへの物品送付 日 程：平成31年1月12日（土） 参加者：100名程度 目 的：ロトルア夏祭り開催に伴い、日本の伝統的なおもちゃや竹製品など別府ならではの物品を送付。</p> <p><姉妹都市英国バース市> バース市観光世界温泉地サミット参加 日 程：平成30年5月24日（木）～28日（月） 参加者：バース市観光局長デヴィッド・ジェームス氏 バース別府友好協会会長ポール・クロッスリー氏 目 的：別府市にて開催した世界温泉地サミットの講演者として来別</p> <p>「絵巻物プロジェクト事業」実施 日 程：平成30年7月9日（月）・10月23日（火） 対象校：別府市立鶴見小学校 説明会訪問者：バース別府友好協会 会員 上野 美千代氏、 同 レザー・エドワード氏 目 的：両市学生が作成した絵画をコラボさせる絵巻物プロジェクトの説明会及び作成会</p> <p><国際交流都市済州市> 済州市公式訪問団別府市訪問 日 程：平成30年12月22日（土）～25日（火） 参加者：済州市副市長、文化芸術課長、他5名 目 的：市内視察 (観光戦略部文化国際課)</p>
<p>多文化共生事業</p>	<p>◆窓口対応をする市職員などを対象に、職務に必要な英会話を中心に英語教室を開催した。 開催時期：平成31年1月9日（水）～3月27日（水） 毎週水曜日 17：15～18：00 全12回 開催場所：市役所内会議室 登録者数：20名</p> <p>◆別府インターナショナルプラザが主催し、一般市民および外国にルーツを子どもとその親を対象に、多文化共生事業や語学講座などを開催した。 開催時期：平成30年4月～平成31年3月 参加者：市民および外国にルーツを持つ子どもとその親 活動内容：多文化共生活動（書道教室、各国イベント、お花見など） 多言語防災支援ワークショップ 語学講座（英語・韓国語・中国語・タイ語） 国際理解講座 (観光戦略部文化国際課)</p>
<p>災害時の外国人支援事業</p>	<p>◆災害時多言語支援ワークショップ 災害時における外国人支援についての講義とワークショップを実施 日 時：平成30年10月14日（日）13：00～16：00 平成31年 3月16日（土）14：00～16：00 参加者：災害時多言語支援ボランティア約70名</p>

	<p>◆防災まちあるきワークショップ</p> <p>地域の方々や留学生と市内を歩き、避難所の確認や防災に関連するクイズを行うことにより、災害時の情報は十分か、日本の避難所はどの様なところなのか、災害について考えるワークショップを開催。</p> <p>日 時：平成30年 5月13日（日）13：00～15：30 平成30年11月11日（日）13：00～15：30</p> <p>参加者：市民、災害時多言語支援ボランティア、市役所職員、留学生など約60名</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略部文化国際課）</p>
国際理解教室	<p>異文化理解を深め、国際交流の推進を図るため、市内小・中学校、高校を対象に、留学生を講師として派遣し国際理解教室を開催。</p> <p>実施時期：平成30年4月～平成31年3月</p> <p>実施回数：23回</p> <p>派遣人数：延べ 115名</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略部文化国際課）</p>
初級日本語講座「日本語らくらくトーク」開催	<p>初級日本語講座を開催。日常的に役立つ日本語を学ぶ場のみならず、市民生活に関わる様々な情報や案内を提供することにより、コミュニケーションや生活相談の場としての重要な役割も果たしている。</p> <p>実施時期：平成30年4月～平成31年3月</p> <p>参加者等：21カ国（地域）の33名が登録 延べ 41回開催</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略部文化国際課）</p>
別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業	<p>留学生が市民との交流活動等を実施する際の助成金を予算の範囲内で交付し、地域社会の国際理解の増進によるグローバル化及び地域活性化を図ることを目的に実施。</p> <p>申請団体：10団体</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略部文化国際課）</p>
外国青年招致事業（CIR）	<p>「語学指導等を行う外国青年招致事業」（JETプログラム）における国際交流員を設置した。</p> <p>【設置人数】イギリス人 1名</p> <p>【任用期間】平成30年8月6日～平成31年3月31日※更新有</p> <p style="text-align: right;">（観光戦略部文化国際課）</p>
別府市竹細工伝統産業会館リーフレット作成・配布	<p>外国人観光客等に施設の紹介を行なうため、外国語版施設案内リーフレット（英語、韓国語、中国語（簡体、繁体））について、デザインをリニューアルし、別府市竹細工伝統産業会館及び観光案内所等に設置した。</p> <p>作成時期：平成31年3月（継続）</p> <p>作成部数：各言語7,000部（英語・韓国語・中国語（簡）・中国語（繁））</p> <p>事業実施主体：別府市（担当課：経済産業部産業政策課）</p> <p style="text-align: right;">（経済産業部産業政策課）</p>
市県民税申告案内	<p>学生向けの市県民税申告の案内に英語・中国語（簡体字、繁体字）・韓国語を併記した。（窓口で配布）</p> <p style="text-align: right;">（市民税課）</p>
セントポールズ高校遠征	<p>大分県RWC2019推進課（観光地域振興課）と、旅行会社エイチ・アイ・エス（ロンドン支社）の共催。日本到着後、別府市（他大分県内）に一週間程度滞在する。その後京都滞在、東京都内で親善試合をおこない、帰国予定。他市町村とも連携し、滞在し大分県内高校ラグビー部との親善試合を実施した。</p> <p>日 程：平成30年8月9日～14日</p> <p>*市には9日～10日滞在し、竹細工伝産会館等で竹細工製作などを体験しラグビー練習や親善試合で実相寺多目的グラウンドを使</p>

別府市		用した。 (ラグビーワールドカップ2019推進室)
	ラグビーワールドカップ2019一年前イベント	ラグビーワールドカップ2019日本大会開催まで一年を記念して別府駅前にて一年前イベントを実施。ニュージーランドの民族舞踊をする団体テブイアを招待し、ハカをはじめ舞踊を披露した。 日 時：平成30年10月7日 (ラグビーワールドカップ2019推進室)
	国際理解講座ニュージーランド編	大分県RWC2019推進課の主催。ニュージーランド大使館より二等書記官を招き、ニュージーランドについて紹介。また、ニュージーランドに関わりの深い人物との掛け合い等で、講座を実施した。 日 時：平成31年1月13日 場 所：ゆめタウン別府内 (ラグビーワールドカップ2019推進室)
中津市	外国青年招致事業(CIR)	「語学指導等を行う外国青年招致事業」(JETプログラム)による国際交流員を設置した。 人 数：1名(韓国) 期 間：平成30年4月1日～平成31年3月31日(1年間) (総合政策課)
	国際交流員派遣事業	市内の小学校及び各種団体が実施する国際交流・国際理解促進事業等へ国際交流員を派遣し、国際化の推進を図った。 【派遣内容】 ・韓国語講座(通年) ・韓国文化講座(通年) ・その他通訳、パネルディスカッションのパネラーなど (総合政策課)
	異文化理解講座	国際交流員による異文化(韓国)への理解を深める市民向け講座を開催。 【講座内容】 ・韓国料理講座「チムタク」 ・韓国文化理解講座「韓国人の名前のすべて」「K-POP史」 (総合政策課)
	2018台湾サイクリングフェスティバル参加	平成29年2月9日に台湾台中市と締結した「サイクリングツーリズム及び観光交流の促進に関する協定書」に基づき相互の観光交流を深めるため、2018年台湾サイクリングフェスティバルに参加し、台中市内企業を視察・伝統文化等を体験した。 実施時期：平成30年9月28日～10月2日 実施主体：台湾台中市 場 所：台湾台中市 参 加 者：2名 (観光推進課)
	台湾台中市表敬訪問・台中フローラ世界博覧会視察	交流促進、誘客促進事業の一環として、官民一体となって「中津市台中訪問団」を結成し、台湾台中市を表敬訪問した。平成30年11月3日から開催された「台中フローラ世界博覧会」を視察し、交流を深めた。 実施時期：平成30年11月8日～10日 実施主体：中津市 場 所：台湾台中市 参 加 者：中津市議会7名、中津商工会議所15名、 中津市しもげ商工会6名、中津市工業連合会2名、 中津耶馬溪観光協会3名、中津市役所8名 計41名 (観光推進課)
	中国語おもてなし講座	近年増加する中国・台湾人旅行者と基礎的なコミュニケーションが図れるようになることを目的として、市内観光関係事業者を受講

	<p>対象とした中国語講座を実施した。</p> <p>実施時期：7～12月で毎月1回計6回実施（1回60分授業） 実施主体：中津市（耶馬溪観光室） （講師：中国出身の市非常勤職員） 受講者数：11名（全6回合計45名）</p> <p style="text-align: right;">（総合政策課）</p>
韓国語おもてなし講座	<p>韓国人観光客の受入体制充実の為、韓国人旅行者と基礎的なコミュニケーションが図れるようになることを目的として、市内観光関係事業者を対象とした韓国語講座を実施した。</p> <p>実施時期：7～12月で毎月1回計6回実施（1回60分授業） 実施主体：中津市（耶馬溪観光室） （講師：韓国の市国際交流員） 受講者数：6名（全6回合計29名）</p> <p style="text-align: right;">（観光推進課）</p>
母子手帳交付	<p>外国語（英語版、タガログ語版、中国語版など）／日本語併記の母子健康手帳を準備しており、対象者へ交付した。</p> <p style="text-align: right;">（地域医療対策課）</p>
E L C 事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣	<p>企業に就労する中国からの技能実習生の研修として、E L C 事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣依頼があり、管理栄養士1名を派遣した。</p> <p>【日時・場所・参加人数】</p> <p>平成30年8月29日（水）北部公民館 10名 平成31年2月26日（火）北部公民館 3名 平成31年3月22日（金）北部公民館 8名</p> <p style="text-align: right;">（地域医療対策課）</p>
外国語指導助手招致事業	<p>J E T プログラム（7名）及び市委託（5名）の外国語指導助手12名（アメリカ4名、ニュージーランド2名、オーストラリア1名、イギリス3名、トリニダードトバゴ1名、ハンガリー1名）を招致し、小・中学校では毎週1回以上、外国語指導や文化交流を行った。英語絵本の読み聞かせ、ゲーム等、休み時間や学校行事でも積極的に児童・生徒と交流した。</p> <p>J E T プログラムの外国語指導助手については、市英語弁論大会の審査やA P U 交流会など、様々な市の事業でも補助を積極的に行った。</p> <p>実施時期：授業日 実施場所：小学校21校、中学校10校</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
中津わくわく英語ひろば	<p>外国語指導助手の指導により、小学生が英語を使ってゲームや活動などの体験活動を行った。また外国語指導助手の出身国のプレゼンテーションを聞いたり遊びを体験したりすることにより、世界の国々について興味・関心を持ちながら理解を深めた。</p> <p>【実施時期・場所等】</p> <p>①平成30年7月24日 大幡コミュニティセンター 小学5・6年生 27名、A L T 6名参加</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
中津市中学生英語弁論大会	<p>大分県中学校英語弁論大会の予選を兼ねて、第3回中津市中学生英語弁論大会を行い、7名が出場した。うち、3名が第70回大分県中学校英語弁論大会に出場した。</p> <p>実施時期：平成30年9月8日 実施場所：中津市庁舎大会議室</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
A P U 交流会	<p>外国語指導助手がリーダーになり、中学生がA P U（立命館アジア太平洋大学）を訪問し、A P U の学生と交流したり学生にインタビューをしたりして英語を使う体験活動を行った。またA P U の学</p>

中津市		<p>生から出身国の紹介を聞いて、4カ国のアジアの文化を理解することができた。</p> <p>実施時期：平成30年10月27日 実施場所：APU（立命館アジア太平洋大学）</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
	<p>豊田の杜ほーかご子ども教室「チャレンジ英語教室・サマースクール」</p>	<p>豊田の杜ほーかご子ども教室の1教室として、「チャレンジ英語教室・サマースクール」を開催し、楽しみながら英語活動をすすめた。</p> <p>実施日時：平成30年8月1日～8月3日 場 所：豊田公民館、豊田小学校 学習者：小学生延べ50人程度 内 容：英語ゲームとものづくり</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
中津市和田公民館講座 「日本語教室"きらきら"」		<p>自動車関連企業の従業員の中には、インドネシアやベトナムからの技能実習生が就労している。また、近隣の市にも外国人が実習生として就労している。彼らは、将来、自国の日系企業等に就職するために日本語検定試験に合格することを望んでおり、日本に3年間で就労しながら日本語検定合格をめざしている。外国人が居住する地域において、日本語を本格的に学ぶ場を提供する公民館事業として実施する。</p> <p>実施日時：毎月第2，4日曜日（1，4の時有） 13：30～16：30 実施場所：如水コミュニティセンター 対 象：日本語検定試験合格を目指す外国人 学習者人数：30人～50人程度 支援者：日本語講師・ボランティアスタッフ 内 容：日本語検定4級、3級、2級テキストによる学習</p> <p style="text-align: right;">（社会教育課）</p>
中津市豊田公民館講座 「日本語教室・相談室『あい♥ことば』」		<p>市内に在住する外国人の子どもやその家族のために生活に困らない程度の日本語や漢字を教える日本語教室。また、子どもの学校生活や子育ての心配などの相談も行い日本での生活をサポートする公民館事業として実施する。</p> <p>実施日時：毎月第1日曜日（2，3，4の時有） 14：00～16：00 対 象：原則として中津市に住んでいる外国人及びその家族 学習者人数：20人～25人程度 支援者：NPO外国につながる子どものサポートネットなかつ 内 容：漢字練習、会話練習、教育相談</p> <p style="text-align: right;">（総合政策課）</p>
2018日韓中親善水上スキー・ウェイクボード選手権大会		<p>目 的：水上スポーツを通して、日・韓・中の3か国の交流と親善を図る。</p> <p>開催日：平成30年8月24日（金）～26日（日）の3日間 開催場所：大韓民国 江原道 春川市衣岩湖（ウィアムホ） 主 催：韓国水上スキー・ウェイクボード連盟 ※春川レジャーカップ大会及び第33回韓国水上スキー・ウェイクボード連盟会長杯と併催 参加者：40名（日本選手団13名、韓国選手団15名、中国選手団12名） ※日本選手団として選手10名、役員3名が派遣された</p> <p>実 績：平成9年（1997年）に、日・韓両国スキーヤーの親善大会としてスタートし、平成21年（2009年）に中国チームの参加とウェイクボード競技が追加され現在に至る。開催地は、3国持ち回りで、今年度は、韓国に日本選手団が招待をされた。滞在期間中は、競技の他</p>

中津市		<p>にも、K-POPコンサートなど文化面での交流もあり、選手間の親交を深めることができた。 (耶馬溪支所地域振興課)</p> <p>やまくに異文化交流事業 小学校で令和2年度から外国語の授業が本格導入されることを踏まえ、外国人とのコミュニケーションの場が必要であることから、入学時から取り組んでいる森林学習を柱に、自国の自然や環境等をテーマにAPUなどの留学生との交流を通して、異文化体験をするとともにコミュニケーション力やプレゼン力の育成を図った。 開催日：平成30年7月25日(水)～26日(木) 場所：中津市立三郷小学校、コアやまくに、やすらぎ郷やまくに槻木交流センター 内容： ・自然や環境について学習していることをプレゼン ・留学生の自国の自然や環境、衣・食・住・遊びなどについてプレゼン ・留学生を交えて遊歩道の散策 ・川遊び(釣り、水生昆虫観察、水泳) ・田舎料理を食べながら交流 ・陶芸体験(絵付け) 参加者：日田市のテキサスからの交換留学生11人、三郷小学校5・6年生21人 (山国支所地域振興課)</p>
日田市	英語指導助手招致事業	<p>市内の小中学校における英語学習及び国際理解教育の充実のため、外国語指導助手を招致し市内小中学校に派遣したもの。 実施期間：通年 招致数：外国語指導助手6名 内 訳：5名(JETプログラム) 1名(市費雇用) (学校教育課)</p>
	海外からの短期在留(一時帰国を含む)児童生徒の体験入学	<p>海外からの一時帰国で本市に滞在する児童生徒や短期滞在する外国人等の小・中学校における体験入学を実施したもの。 実施期間：通年 実施校：9校 参加者(外国人含む)：11名 (学校教育課)</p>
	小・中学校総合的な学習の時間推進事業	<p>総合的な学習の時間において、立命館アジア太平洋大学の学生の招致や同大学キャンパスへの訪問などにより、留学生との交流を通じた国際理解教育の推進を図ったもの。 実施期間：通年 実施校：小学校3校(桂林小学校、大山小学校、東溪小学校) 中学校1校(津江中学校) (学校教育課)</p>
	日本語教室事業	<p>市内在住外国人等に、日常生活を送る上で必要な日本語の「読み」「書き」を学習する機会を提供するとともに、指導者の人材を育成するもの。併せて、市民との異文化交流・啓発の推進を図るもの。 実施期間：平成30年4月から平成31年3月 事業内容： 1. 生活基盤のための日本語学習活動事業(月2回、2時間) 2. 日本語指導ボランティアの育成事業 (日本語指導者養成研修等への参加) 3. 市内行事等での異文化交流、啓発の促進 スタッフ・生徒(平成31年2月現在) ・ボランティアスタッフ 20名 (1回の指導人数 平均10名) ・生徒 120名</p>

日田市		(1回の参加人数 平均20名) (社会教育課)
佐伯市	姉妹都市交流事業 (オーストラリア/グラッドストーン市)	<p>①グラッドストーン・佐伯写真交流展 両市民の作品をそれぞれの市で展示し、写真をとおして文化の交流を図った。 ※佐伯市での展示 日 時：平成30年6月4日(月)～6月15日(金) 場 所：佐伯市役所1階展示ホール ※グラッドストーンでの展示 日 時：平成30年8月25日(土)～10月6日(土) 場 所：グラッドストーン美術館</p> <p>②佐伯・グラッドストーン小中学校絵画交流展 両市の小中学校等の描いた絵画作品をそれぞれの市で展示し、異なる文化の相互理解を深めた。 ※佐伯市での展示 日 時：平成31年1月7日(月)～1月23日(金) 場 所：佐伯市役所1階展示ホール ※グラッドストーンでの展示 日 時：平成30年12月1日(土)～平成31年3月2日(土) 場 所：グラッドストーン美術館</p> <p>③図書交流事業 両市のそれぞれの子供たちにお互いの文化に触れてもらうため、絵本を送りあうもの。</p> <p>④姉妹都市グラッドストーンを知る旅 市民を募り訪問団を結成して姉妹都市グラッドストーンを訪問し、ホームステイや異文化交流を行い、友好を深めた。 実施時期：平成30年8月2日(木)～8月8日(水) 参加市民：7人 (文化・スポーツツーリズム推進課)</p> <p>⑤青少年国際交流派遣事業 グラッドストーン市の姉妹校等へ生徒訪問団を派遣し、授業体験やホームステイを通じ、生徒間交流を行った。 実施時期：平成30年8月9日(木)～8月16日(木) 派遣人数：生徒27人、引率者4人 (学校教育課)</p>
	外国語指導助手派遣事業	<p>幼小中学校等に対して外国青年を外国語指導助手として派遣することにより、英語教育及び国際理解教育の充実と教育国際交流の進展を図った。 実施時期：通年 派遣回数：年間713回 (学校教育課)</p>
	留学生との交流事業	<p>国際交流支援アドバイザーの活用 国際的な視野を育むことを目的に、小中学校の子どもたちが立命館アジア太平洋大学(APU)の国際学生と国際交流活動を行った。 実施時期：通年 国際交流アドバイザー：10人 派遣校：3小学校・6中学校 (学校教育課)</p>
	小学生イングリッシュ・キャンプ	<p>小学生5・6年生を対象に、外国人講師及びAPU国際学生とお互いの文化の違いに触れたり、英語でコミュニケーションを味わうことを通して、多様な価値観とコミュニケーション能力の素地を育むことを目的に、1泊2日のキャンプを行った。</p>

佐伯市		実施時期：平成30年9月15日（土）～9月16日（日） 参加人数：19名 (学校教育課)
臼杵市	マレガ・プロジェクト調査研究相互協力業務	目的：国際研究プロジェクト（主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館、バチカン図書館）である同プロジェクトが扱うキリシタン弾圧に関するマリオ・マレガ氏収集史料には、数多くの臼杵藩関係の史料が含まれているため、国指定史跡下藤キリシタン墓地や関連するキリシタン遺跡群の歴史解明のため、国文学研究資料館との協力協定を結び、調査研究を行い、それらの研究発表と市民への報告を兼ねて講座を行った。 実施事業：臼杵市歴史資料館マレガ史料講座 「マレガ史料をよむ ～日本キリシタン史と臼杵～」 実施時期：平成30年11月11日（日） 実施主体：臼杵市、マレガ・プロジェクト (主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館) 内容：市民によるマレガ史料の読解を目的とした市民向け古文書講座 五野井隆史氏（東京大学） 「キリスト教宣教とキリシタン教界の興廃」 佐藤晃洋氏（大分県立高田高等学校長） 「マレガ史料にみる臼杵藩のキリシタン禁制政策」 太田尚宏氏（国文学研究資料館准教授） 「臼杵藩の踏絵—2種類の方法を読み解く—」 (秘書・総合政策課)
	ワールドフェスタ	臼杵市のALTおよびAPUの学生を中心とした外国人が、母国の文化を子どもたちに紹介する機会を作るとともに、子どもたちが外国人やその文化に触れることで国際的な感覚を身に付ける機会を提供する。 実施時期：平成30年10月13日 場 所：野津中央公民館 事業内容：【外国人が子どものころ実際に体験したもの】 ゲーム・ダンス、ホーンデッドハウス（お化け屋敷）等 参加人数：ボランティア15名 子ども（小学生）参加者60名 等 (野津中央公民館)
津久見市	外国青年招致事業 (JETプログラム)	外国語指導等を行う外国青年招致事業により、2名の外国語指導助手を招致し市内小学校3・4年生の外国語活動、5・6年生の英語及び中学校の英語の授業等に派遣する。 【任用期間】（1年間） (学校教育課)
竹田市	ドイツ語教室	竹田市民を対象に初級向けのドイツ語講座を開き、ドイツ語及びドイツに関心を深める取組を実施。 日 時：毎週 水曜日・木曜日 事業内容：初級者、中級者向けドイツ語教室 (商工観光課)
	台湾高雄市田寮区交流事業	竹田市と「観光文化友好交流都市覚書」を締結した台湾高雄市田寮区との中学生交流を促進するとともに、相互理解と友好の絆を深めるため中学生を派遣した。 日 時：平成30年8月22日（水）～25日（土） 派遣人数：竹田市中学生12名 (学校教育課)
	バートクロツインゲン市交流30周年記念事	ドイツ国バートクロツインゲン市との交流30周年を記念し、バートクロツインゲン市からドイツ訪問団を招待し、記念式典及び各

竹田市	業	種交流事業を行い、市長以下市民相互の絆を深めることを目的とする。 日 時：平成30年10月5日（金）～10月9日（火） 受入人数：ドイツ市民訪問団25名
豊後高田市	外国語指導助手招致事業	JETプログラムによる外国語指導助手2名（アメリカ）を招致し、小・中学校での英語教育授業の助手、幼稚園での英会話授業のための活動を行った。 実施時期：通年 派遣場所：中学校6校、小学校11校、幼稚園2園 （市内全校） (学校教育課)
	学びの21世紀塾「いきいき寺子屋活動事業・英会話教室」	外国語に堪能な市民講師等を起用し、英語を使った遊びや身近な会話に慣れ親しむ講座を開設して、子供たちの国際感覚と英語でのコミュニケーション能力の向上を図る。 実施時期：平成30年4月～平成31年3月 会 場：市内4会場 参 加 者：年長児・小学生 計294人 (学校教育課)
インバウンド対策推進事業		<p>○事業内容 事業実施主体：豊後高田市観光協会 本市のインバウンド対策として、「昭和の町」「長崎鼻アート作品」の多言語PRビデオ作成及び魅力発信映像を作成し、発信することで、インバウンド客の誘客促進及び来場者の満足度向上を図った。さらに、観光公式サイトの多言語への対応強化や観光サインのインバウンド対応を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和の町等多言語PRビデオ作成 昭和の町の昭和の店を紹介する多言語ビデオを作成し、訪日外国人の満足度向上を図った。 ・魅力発信映像（イベント等） 市内の伝統行事をドローン等で撮影し、紹介動画を作成し各種商談会等で披露した。 ・ホームページ改修 豊後高田市公式観光サイトの多言語ページを情報強化し、効果的な情報発信を図った。 ・観光案内看板新設・張替 市内の主要観光地の案内看板を多言語に張り替えるとともに、昭和の町へ多言語案内看板を設置した。 <p>○事業内容 事業実施主体：一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏 国東半島の観光資源を生かしたインバウンドの戦略的な推進を図るため、主に実績と今後の展開が見込まれるアジア圏（韓国、台湾など）をターゲットにした訪日観光客を対象にしたツアー造成の促進とその嗜好に合わせた効果的なモデルルートの提案やプロモーションを行った。</p> <p>○事業内容 事業実施主体：国東半島誘客促進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動翻訳機整備事業 両市のインバウンド受入態勢の充実を図る。両市の観光案内所（昭和ロマン蔵内、国東市サイクリングターミナル内）に双方向通訳可能な翻訳機を整備 ・今後インバウンドの増加が見込まれる農家民泊に対応するため、受入農家に一方向通訳可能な翻訳機を整備 ・レンタカー助成事業 両市の課題である2次交通対策として、レンタカー助成事業を実施する。豊後高田市及び国東市の指定する観光施設の中か

豊後高田市		<p>ら、それぞれ一カ所ずつ巡った場合にレンタカー代の一部を助成した。対象は、外国人旅行者及び国内旅行者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レンタサイクル事業 今後インバウンドにも需要増が見込まれるサイクルツーリズムについて、環境整備の一環としてレンタサイクルの充実を図り、レンタサイクルの購入（電動アシスト自転車、ロードバイク等）やおすすめサイクルマップの作成を行った。 <p style="text-align: right;">（商工観光課）</p>
杵築市	語学指導等を行う外国青年招致事業	<p>英語指導助手（ALT）2名を招致し、ネイティブの英語を学ばせるとともに、国際感覚を育てるため、市内各小中学校に派遣した。</p> <p>実施期間：通年 招致人数：2名</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
	小学生とAPU留学生との教育交流事業	<p>市内の小学生が外国語活動及び総合的な学習の一環として、英会話の実践活動と国際交流を目的にAPUを訪問し、留学生との交流を行った。</p> <p>実施期間：平成30年6月～平成31年1月 参加人数：小学生199人</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
	英語力向上推進事業	<p>中学校に在籍する生徒のグローバル化に対応した英語力向上に向けて、英語検定受験を勧め、年度内1回に限り3級以上の受験費用の半額の補助を行った。</p> <p>実施期間：通年 申請者数：中学生55名</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>
	母子手帳交付	<p>外国語（英語版、タガログ語版、タイ語版、ポルトガル語版、ハングル版）と日本語併記の母子手帳を用意しており、必要時対象者へ交付</p> <p>実施時期：通年 交付場所：杵築市健康推進館 実績：0人（H30年度）</p> <p style="text-align: right;">（健康長寿あんしん課）</p>
	中国語教室	<p>発音・会話・文法などを学びながら、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年（毎月第2・4土曜日） 場 所：杵築中央公民館</p> <p style="text-align: right;">（杵築中央公民館）</p>
	韓国語教室	<p>発音・会話・文法などを学びながら、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年（毎週土曜日） 場 所：杵築中央公民館</p> <p style="text-align: right;">（杵築中央公民館）</p>
	英会話教室グローバル塾（土曜教室）	<p>ALTの指導のもと、中級レベルの英会話を学び、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：通年（毎週木曜日） 場 所：杵築中央公民館</p> <p>市内の基幹公民館（杵築中央公民館・山香中央公民館・大田中央公民館）において、ALTや元ALT、留学生の指導のもと、ゲームなどを通して英会話やハングルなどを学び、理解と交流を深めた。</p> <p>実施時期：平成30年6月～平成31年2月 受講者：（杵築）小学4～6年生 38名 （山香）小学1～6年生 12名 （大田）小学1～6年生 8名 場 所：各中央公民館</p>

<p>杵築市</p>	<p>杵築城下町外国人観光客受入整備事業</p>	<p>(杵築中央公民館)</p> <p>今後増加する外国人観光客、特にRWCで訪問する欧米豪の方々を念頭に、昨年度重伝建に選定された杵築城下町への受入環境を整備し、積極的な広告宣伝活動を行うことで、国際的なブランドとしての認知度を向上させた。</p> <p>①城下町きつき多言語案内板等整備事業 ②城下町きつき地域通訳案内士育成事業 ③杵築城下町観光広告宣伝事業</p> <p>(商工観光課)</p>
	<p>杵築市観光用公衆無線LAN整備事業</p>	<p>外国人観光客がスマホ等を用いて、城下町杵築の情報収集やSNSによる情報発信ができる環境を整備することにより、外国人観光客の利便性を高めるとともに、城下町杵築の魅力を国内外にPRした。</p> <p>追加箇所：2カ所</p> <p>(商工観光課)</p>
<p>宇佐市</p>	<p>高校生短期留学</p>	<p>目的：次代を担う高校生を海外に派遣し、外国での生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成する。</p> <p>実施時期：平成31年1月4日～10日 留学先：ハワイ州オアフ島ホノルル市 事業内容：ハワイでの生活体験、ハワイ大学生とのワークショップ、ホームステイ、平和学習等 実施主体：宇佐市高校生短期留学実行委員会 派遣人数：高校生14名、引率教員2名</p> <p>(企画財政課企画調整係)</p>
	<p>宇佐市農林畜水産物・加工品海外販路開拓事業支援補助金</p>	<p>市内の農林畜水産業者、事業者等が、農林畜水産物及びそれらの加工品の輸出のため、展示会、商談会等に出展し、又は海外で販売促進活動を行うために必要な経費の一部を補助する。</p> <p>補助実績：0件</p> <p>(農政課6次産業創造推進係)</p>
	<p>両合棚田再生協議会事業</p>	<p>本市の世界農業遺産シンボルスポットとして選定した両合地域の棚田再生に向けた取り組みの一環として、APUの学生に参加を呼びかけ農作業体験会やフィールドワーク等を実施した。また、外国人向けの体験型観光開発に向けモニターツアーを実施した。</p> <p>【御田植祭】 実施日：平成30年6月11日 参加者：APU学生、教授、地元小学生、その他関係者 計54名</p> <p>【収穫祭】 実施日：平成30年10月13日 参加者：APU学生、教授、写真愛好家、その他関係者 計48名</p> <p>【感謝祭】 実施日：平成30年11月17日 参加者：APU学生、教授、地元小学生、その他関係者 計68名</p> <p>【シイタケの駒打ちワークショップ】 実施日：平成31年3月9日 参加者：APU学生、教授13名</p> <p>【外国人向けシイタケの駒打ち体験モニターツアー】 実施日：平成31年3月29日 参加者：外国人旅行者（イラン） 計10名</p> <p>(農政課6次産業創造推進係)</p>

宇佐市 宇佐市中学生短期留学 事業	趣 旨：次代を担う中学生を海外に派遣し、外国での学事業生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成するために本短期留学事業を実施した。 主 催：宇佐市教育委員会 留学先：ハワイ州・オアフ島ミリラニ周辺 留学日程：平成30年7月31日（火）～ 平成30年8月8日（水） 留学内容： （1）ホームステイによる現地での生活体験 （2）現地中学校への体験入学 （3）太平洋航空博物館や戦争体験談による平和学習 （4）ミリラニ周辺の視察研修 留学生：中学生20名 (学校教育課指導係)
A L Tと過ごす夏休み 1日キャンプ	趣 旨：児童にA L Tとの文化交流を目的とした活動、英語によるコミュニケーションを通じた相互理解活動等に取り組みせることにより、英語を身近に感じ英語に親しむ気持ちを培う。 事業内容： （1）対象児童宇佐市の小学校3年生・4年生40名 （20名×2日） （2）指導者宇佐市A L T4名 教職員5名程度（一日につき） （3）テーマ「英語っておもしろいぞ！」 ①Ice Breaking（自己紹介、母国紹介） ②文化交流活動 （英語で遊ぼうゲーム、マイおにぎりを作ろう等） ③野外活動 日 時：平成30年7月25日（水）・26日（木） 9時（現地）～3時30分（現地） <各20名>（※両日とも、同じ内容） 場 所：宇佐市立南院内小学校 羽馬礼分校 (学校教育課指導係)
2018年日韓国際美術交流事業	○作品展示作業 日 時：平成30年11月16日（金）16：00～ 場 所：慶州市 エキスポ公園 文化センター ○オープニングセレモニー 日 時：平成30年11月17日（土）16：00～ 場 所：慶州市 エキスポ公園文化センター ・主催者あいさつ、慶州市長祝辞、テープカット、作品の観覧等 ○歓迎レセプション 日 時：平成30年11月17日（土）19：00～ 場 所：慶州市 ヒルトンホテル 参加者：宇佐市17名、慶州市美術協会50名 ・記念品交換、交流 ○作品展示 日 時：平成30年11月17日（土）～11月23日（金） 場 所：慶州市 エキスポ公園 文化センター 作品数：宇佐市36点（書道21点、美術8点、工芸7点） 慶州市55点（書道20点、美術22点、工芸5点、デザイン1点、文人画6点、篆刻1点） ○慶州市内等観光 日 時：平成30年11月17日（土） ・仏国寺、天馬塚等見学（慶州市美術協会会員6名同伴）

宇佐市		<p>○釜山現代美術館・釜山美術館見学 日 時：平成30年11月18日（日）</p> <p>○日韓国際美術交流帰国展 日 時：平成30年12月6日～13日 場所：宇佐文化会館・ウサノピア 多目的室 (文化・スポーツ振興課文化振興係)</p>
	国際交流事業	<p>趣旨：両市のイベントにて交流団を招請し文化紹介するとともに、友好親善都市間の友誼を深め、PRすることを目的とする。</p> <p>○安心院フェア「葡萄酒まつり」2018 日 時：平成30年度9月7日～10日（4日間） イベントは9月8日～9日（2日間） 場 所：宇佐市 訪問団：国際親善協議会5名、市職員2名 内 容：イベントでの実演販売、観光PR</p> <p>○第46回新羅文化祭 日 時：平成30年度10月3日～4日（2日間） 場 所：慶州市 訪問団：副市長を団長とする訪問団4名 内 容：イベントの出席、公式訪問</p>
豊後大野市	韓国機張郡交流事業（一般・受入）	<p>目 的：機張郡・豊後大野市の市民の相互交流を推進するため 実施時期：平成30年10月3日～5日 事業内容：韓国機張郡訪日団の受入（ホームステイ・市内視察研修） 受入人数：33名（機張郡韓日民間交流協議会・行政および議会関係者） 事業実施主体：豊後大野市まちづくり推進課・豊後大野市国際交流協会・豊後大野市日韓国際交流協会 (まちづくり推進課)</p>
	韓国益山市交流事業(行政・訪問)	<p>目 的：友好交流都市である韓国益山市で開催された第99回韓国国体の開会式典に出席するため 実施時期：平成30年10月11日～13日 事業内容：第99回韓国国体開会式（益山市開催）出席 実施主体：韓国益山市・豊後大野市 訪問人数：7名 (まちづくり推進課)</p>
	国際キャンプ事業	<p>目 的：感受性豊かな子どもたちが新しい感覚他異文化を体験し、国際的な視野を広げるため 実施時期：平成30年10月13日～14日(1泊2日) 事業内容：APUの学生を講師とした小学5・6年生対象のキャンプ（料理・プレゼンテーション発表・クイズ・ゲーム） 実施主体：豊後大野市まちづくり推進課・社会教育課 参加人数：児童16名、APU学生6名、国際交流員2名(豊後大野市・大分県) (まちづくり推進課)</p>
	中国荊州区交流事業	<p>目 的：長年交流が途絶えていた友好交流都市である中国荊州区と交流再開に際し、覚書の調印を行うため 実施時期：平成30年12月17日～19日 事業内容：中国荊州区から訪問団が来日し、交流再開に向けて覚書の調印 実施主体：豊後大野市まちづくり推進課・中国荊州区 参加人数：5名（荊州区訪問団） (まちづくり推進課)</p>

豊後大野市	国際情勢セミナー	<p>目 的：市民の国際感覚の高揚を図るため</p> <p>実施時期：平成30年12月2日</p> <p>事業内容：講演会の実施 〈講師〉興梶一郎 神田外語大教授 〈演題〉巨大国家・中国とどう向き合うか第2弾 ～米・中・朝のはざままで日本は～</p> <p>実施主体：豊後大野市国際交流協会 参加人数：100名（一般市民）</p> <p style="text-align: right;">（まちづくり推進課）</p>
	中学校国際交流事業	<p>目 的：次世代を担う青少年の、広い視野及び社会性の確立、並びに国際感覚の養成及び将来の夢の実現への一助になることを目的に毎年実施している。（1994年より実施し、19回目を迎える）</p> <p>実施時期：〈来日〉平成30年7月28日（土） ～平成30年7月30日（月） 〈訪韓〉平成30年8月10日（金） ～平成30年8月12日（日）</p> <p>事業内容：豊後大野市内の中学生と韓国釜山広域市にある私立長安中学校の生徒の相互ホームステイ交流。パートナーの自宅でそれぞれホームステイを実施。滞在期間中は、市内外の名所などを訪問したり、お土産を購入するなどして子ども達だけでなく受け入れ家族も含め交流を深める。</p> <p>事業実施主体：豊後大野市中学校国際交流事業団（補助事業） ※市教委社会教育課社会教育係が事務局を担当 受入又は派遣人数：毎年募集後パートナーのマッチングを実施しており、平成30年度実績は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本（市内中学校2～3年生）27名及び引率者（教員及び事務局）7名 ・韓国（長安中学校2～3年生）27名及び引率者（教頭以下教員）7名 <p style="text-align: right;">（まちづくり推進課）</p>
	放課後チャレンジ教室	<p>目 的：放課後や土曜日等の休日に、各小学校区単位で、児童の豊かな人間性を育むことを目指して、「学び」や「体験」活動を実施し、将来の夢の実現（キャリア教育）への一助になることを目的として実施</p> <p>実施時期：①11月10日（土） あさじ放課後チャレンジ教室 ②12月5日（水） いぬかい放課後チャレンジ教室</p> <p>事業内容：①市国際交流員（パクセミナ氏）を講師に招聘し、韓国のことを理解するための講座を開き、参加者全員でチヂミを調理した。 ②市国際交流員（パクセミナ氏）を講師に招聘し、韓国語（ハングル）の学習を行った。</p> <p>事業実施主体：①②豊後大野市教育委員会社会教育課 受入又は派遣人数：①参加児童9名及びサポーター3名 ②参加児童13名及びサポーター2名</p> <p style="text-align: right;">（まちづくり推進課）</p>
由布市	外国語指導助手派遣事業	<p>外国語指導助手6名を市内の小中学校に派遣し小学校外国語活動・中学校英語授業における指導助手や総合学習の中で国際理解の推進を図った。</p> <p>実施時期：通年</p> <p style="text-align: right;">（学校教育課）</p>

由布市	インバウンド受入環境事業	<p>増加する外国人観光客に対してのパンフレット作成・商談会への参加を実施 実施時期：通年</p> <p>(商工観光課)</p>
	放課後チャレンジ教室	<p>小学生（1・2年生）を対象に英会話と国際感覚を身につける取組 実施時期：11回/年（112人）</p> <p>(社会教育課)</p>
	韓国水原市との相互交流事業	<p>中学生による、相互間のホームステイやおもてなしを中心に親善を深め国際感覚の醸成と子どもたちの育成を図る。 実施時期：(受入) H30年8月8日～8月11日 (韓国 大人3・子供8) (訪問) H30年7月29日～8月1日 (日本 大人4・子供8) (公益財団法人人材育成ゆふいん財団)</p>
	A P U 留学生との教育交流事業	<p>市内の小・中学生（基本6年生・小規模校は全校児童）が総合的な学習の一環として、国際交流と英会話の実践活動を目的としてA P Uを訪問し交流を行った。 実施時期：2学期から3学期にかけて ※東庄内小学校のみ、A P U 留学生の訪問あり ※中学校は、庄内・湯布院中学のみ 延べ：635名参加</p> <p>(市内各小学校)</p>
国東市	大分大学留学生国際交流事業	<p>国東の地域資源発掘および醸成のために、大分大学国際交流事業教育研究センターの研修旅行の一環で、国東の様々な文化に触れる機会を提供し、留学生目線でご東に関する情報をまとめてもらい、各方面に発信していただいた。</p> <p>5月に第1回目を開催し、「国東の食体験及び食材探し」や「市内街歩き及び地元住民との歴史意見交換会」を実施した。</p> <p>7月の第2回目は、「国東の食材を活用したピザづくり体験」を予定していたが、荒天のため中止した。</p> <p>11月に第3回を開催し、「地元ガイドによる歩いて感じる国東トレッキング」を実施した。</p> <p>12月に第4回を開催し、「七島イを使用したクリスマスオブジェ作り」や「地元小学生による蛇谷太鼓の鑑賞や交流会」を実施した。</p> <p>(活力創生課)</p>
姫島村	姫島村青少年健全育成 村民会議事業	<p>【夏休み学習チューター】</p> <p>国際理解を深める事や英語学習を目的に、A P U 立命館アジア太平洋大学の英語科教員2名、学生4名を学習チューターとして招き、中学生を対象に学習を行った。</p> <p>1. 期間 平成30年8月6日(月)～平成30年8月10日(金) 2. 教科英語 3. 日程及び学習時間と場所</p> <p>①8月6日(月) (活動時間 1時間…16:00～17:00) 14:30～15:30 幼稚園児との交流会(ボランティア) 16:00～17:00 開講式・事前打ち合わせ ※8/6(月)17:00～交流会を行う</p> <p>②8月7日(火)～9日(木) (活動時間 5時間…10:00～12:00、</p>

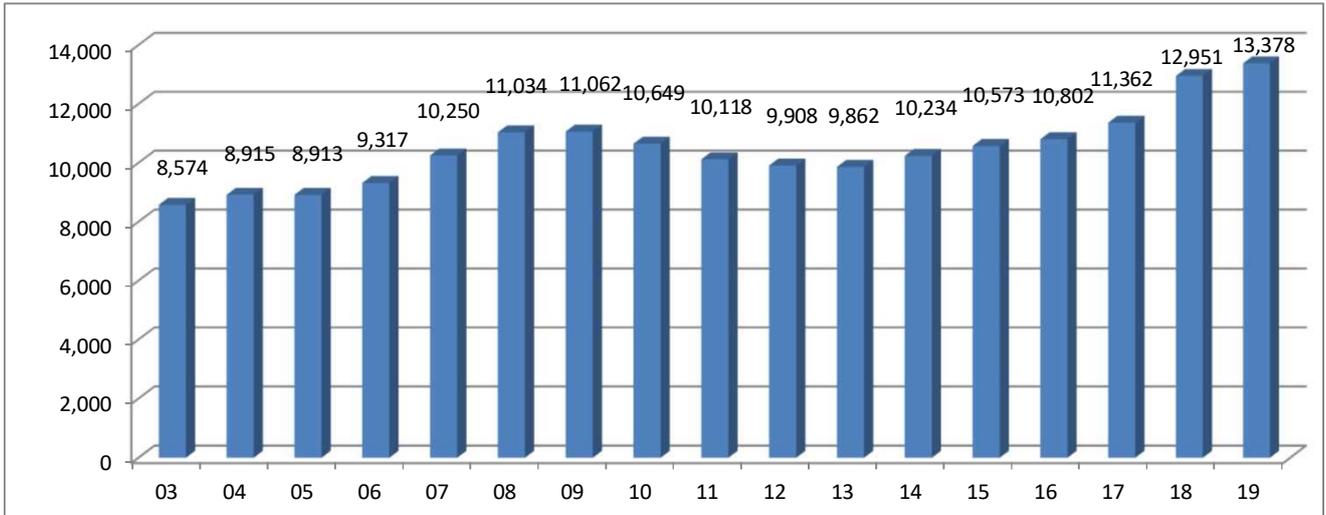
姫島村		<p>13:00～16:00)</p> <p>10:00～10:30 事前打ち合わせ 姫島中学校 10:40～11:50 3年生(9名) 姫島中学校 13:00～14:10 2年生(14名) 姫島中学校 14:25～15:35 1年生(13名) 姫島中学校 15:45～16:00 事後反省会 姫島中学校</p> <p>③8月10日(金) (活動時間 5時間… 9:00～12:00、 13:00～15:00)</p> <p>9:00～ 9:30 事前打ち合わせ 姫島中学校 9:30～10:40 3年生(9名) 姫島中学校 10:50～12:00 2年生(14名) 姫島中学校 13:00～14:10 1年生(13名) 姫島中学校 14:20～15:00 事後反省会・閉講式 姫島中学校</p> <p>※8/10(金)は学習会終了後、閉講式を行う</p> <p>4. 指導者 英語科教員2名、APU学生4名</p> <p>5. 学習内容 ○自己紹介、自国の文化や生活について、簡単な英会話、単語の発音練習、はがき新聞作り</p> <p>(教育委員会社会教育課)</p>
	ALT来校授業 国際交流事業	<p>ネイティブの発音や対話に触れ、外国語学習や国際理解の向上を目的に国東高校のALTを招き、小学生・中学生を対象とした英語の授業を行った。</p> <p>中学校 実施回数：1学期ごとに1回(年3回) 人 数：3年生 9名(1名特別支援学校生徒は未実施) 2年生 14名 1年生 13名</p> <p>小学校 実施回数：8月を除く月に1回(平成30年実施回数12回) 人 数：1年生から6年生まで全校生徒 66名</p> <p>(教育委員会学校教育課)</p>
日出町	小学生の国際交流事業	<p>目 的：小学生に異文化の楽しさを知ってもらい、多文化共生について関心を持つきっかけとすること。</p> <p>事業内容: ○第1回目：世界の料理を楽しもう! 実施時期：2018年6月10日(日) 参加人数：APU学生13名、小学生4～6年生の保護者と子ども30名</p> <p>○第2回目：世界のウインターフェスティバルを楽しもう! 実施時期：2018年12月1日(土) 参加人数：APU学生16名、小学生3～4年生の30名</p> <p>○第3回目：世界の料理を楽しもう！パート2 実施時期：2019年1月13日(土) 参加人数：APU学生14名、小学生1～2年生の保護者とその子ども24名</p> <p>事業実施主体：日出町役場政策推進課 SAS(APUの学生団体)</p> <p>(政策推進課)</p>
	ホームステイ事業	<p>目 的：参加者に異文化を肌で感じてもらう、多文化共生について理解・関心を深めてもらうこと。</p> <p>事業内容：県内に住む留学生が日出町民の家庭にて1泊2日のホームステイをする。1日目には大神ファームにて交流会を行った。</p> <p>実施時期：平成30年10月13日(土)～10月14日(日)</p>

日出町		参加人数：留学生7名、ホストファミリー7組 事業実施主体：日出町役場政策推進課 (政策推進課)
	土曜子ども教室	目的：土曜日に公民館において基礎・基本の定着を図るための補充学習や地域住民等の協力により多様な体験活動を実施することで、子どもたちにとってより豊かな教育環境づくりを図る。 事業内容：日出町立日出小学校の4～6年生を対象に算数教室や英語教室、体験活動を実施。 実施時期：7/21、8/4、9/8、10/13、11/10、12/1、1/12、2/2 参加人数：子ども9名 事業実施主体：日出町役場生涯学習課 (生涯学習課)
	外国語活動推進事業	小学校3～6学年の外国語活動及び中学校英語科授業において、外国語指導助手2名を配置し、ネイティブの英語に触れるとともに、国際理解教育の充実を図る。 実施時期：通年 実施対象：町内全小・中学校 (学校教育課)
	日出町イングリッシュ・デイ	英語に慣れ親しみ、多様な価値観を持った者と協働するグローバル人材たりうる素地を培うきっかけとするため、小学校4～6年生の児童を対象に外国語指導助手等と外国語活動を行う。 実施時期：平成30年8月27日 参加者：児童34名、ALT2名、APU留学生5名 実施内容：英語を使った歌やゲームなどの体験活動 (学校教育課)
九重町	ホームステイ事業	平成26年度から実施している、九重町公民館主催事業。町内出身の方にコーディネーターをしていただき、APU留学生を募集している。 9月に2泊3日で実施。町内中学生のいる家庭にホストファミリーを募り、6家庭で6人の留学生を受け入れた。 (社会教育課)
玖珠町	玖珠町人材育成事業	町内の中学生及び高校生を対象に海外へのホームステイに対して補助 参加人数：中学生6名 高校生3名 (まちづくり推進課)
	インバウンド用観光パンフレットの作成	英語、中国語、韓国語で記載した観光パンフレットを作成 平成30年度 5,000部 作成 (商工観光課)
	英語指導助手招致事業	町内の小中学校における外国語学習及び国際理解教育の充実のため、外国語指導助手を招致し、町内小中学校に派遣した。 実施期間：通年 招致数：外国語指導助手3名 (内訳) 2名 JETプログラム 1名 町雇用者 (教育総務課)

多文化共生社会づくりの状況

3 在留外国人登録の状況

令和元年6月末時点の外国人登録者数は、13,378人となり、平成30年6月末より1,361人増えた。登録者を国籍別に見ると、中国が2,824人で最も多く、次いでベトナム2,610人、韓国2,114人、フィリピン1,513人、インドネシア927人、ネパール368人、タイ343人、米国320人の順になっている。



(法務省在留外国人統計)

大分県在留外国人登録者数 13,378人

在留外国人登録国籍別人員

(令和元年6月末時点)

アジア		ヨーロッパ		アフリカ		中南米	
アフガニスタン	37	オーストリア	3	ブルンジ	1	バルバトス	2
ミャンマー	179	ベルギー	1	ボツワナ	2	コスタリカ	3
ブータン	4	ブルガリア	3	カメルーン	7	キューバ	1
バングラデシュ	136	チェコ	4	コンゴ民主共和国	3	ドミニカ共和国	4
カンボジア	134	デンマーク	1	エチオピア	4	グアテマラ	2
スリランカ	274	フィンランド	13	ガーナ	6	ホンジュラス	1
中国	2,824	フランス	33	コートジボワール	1	ジャマイカ	3
台湾	198	ドイツ	19	ケニア	21	メキシコ	31
インド	138	ギリシャ	1	リベリア	3	トリニダード・トバゴ	1
インドネシア	927	ハンガリー	4	モロッコ	2	アルゼンチン	8
イラン	14	アイルランド	6	モザンビーク	2	ボリビア	1
イラク	1	イタリア	18	ナイジェリア	17	ブラジル	67
イスラエル	1	キルギス	8	ルワンダ	2	コロンビア	3
朝鮮	140	カザフスタン	7	セネガル	7	エクアドル	4
韓国	2,114	リトアニア	4	ソマリア	3	ガイアナ	1
ラオス	2	オランダ	9	スーダン	3	パラグアイ	1
マレーシア	111	ノルウェー	15	サントメ・プリンシペ	1	ペルー	24
モンゴル	82	ポーランド	14	タンザニア	3	ウルグアイ	1
ネパール	368	ポルトガル	2	チュニジア	1	計 (18ヶ国・地域)	158
パキスタン	47	ルーマニア	6	ウガンダ	7	オセアニア	
フィリピン	1,513	ロシア	23	南アフリカ共和国	7	オーストラリア	59
サウジアラビア	1	スペイン	10	エジプト	1	フィジー	12
シリア	5	スウェーデン	6	ブルキナファソ	0	キリバス	1
シンガポール	14	スイス	3	ジンバブエ	1	マーシャル	1
タイ	343	タジキスタン	28	アンゴラ	2	ミクロネシア	2
トルコ	6	英国	75	南スーダン共和国	4	ニューージーランド	31
ベトナム	2,610	ウクライナ	1	計 (26ヶ国・地域)	111	バプアニューギニア	4
イエメン	1	ウズベキスタン	61	北米		パラオ	1
計 (28ヶ国・地域)	12,224	アゼルバイジャン	4	カナダ	50	ソロモン	2
		計 (29ヶ国・地域)	382	米国	320	トンガ	14
				計 (2ヶ国・地域)	370	サモア	6
						計 (11ヶ国・地域)	133

合計 (117ヶ国・地域) 13,378

4 留学生の状況

大分県には平成30年5月1日現在で93ヵ国・地域から3,626人の外国人留学生在籍している。都道府県別の人口10万人当たり留学生数は、京都府に次いで第2位となった。

※使用データ

留学生数：日本学生支援機構外国人留学生在籍状況調査（平成30年5月1日現在）

人口：総務省統計局推計人口（平成30年10月1日現在）

（国際政策課）

a. 大分県の留学生数の推移 (人)

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30
大学・高専	3,385	3,209	3,380	3,516	3,504	3,626
専修学校	32	36	40	45	48	107
計	3,417	3,245	3,420	3,561	3,552	3,733

b. 上位10カ国・地域の前年比較 (人、%)

順位	国・地域	留学生数			
		H30	H29	増減	増減率
1	中国	780	783	△ 3	△ 0.4
2	韓国	657	619	38	6.1
3	ベトナム	471	495	△ 24	△ 4.8
4	インドネシア	408	367	41	11.2
5	タイ	282	275	7	2.5
6	バングラデシュ	118	108	10	9.3
7	スリランカ	110	123	△ 13	△ 10.6
8	台湾	103	80	23	28.8
9	ネパール	82	63	19	30.2
10	アメリカ合衆国	70	63	7	11.1

c. 人口10万人当たりの留学生数(都道府県別)

(大学・大学院・短期大学・高等専門学校)

(人、%)

	平成30年度		平成29年度		増減数	増減率
1	京都	369.3	1	327.2	42.1	12.9
2	大分	317.0	2	304.2	12.8	4.2
3	群馬	302.0	4	228.8	73.2	32.0
4	東京	295.2	3	269.2	26.0	9.7
5	福岡	170.2	5	160.5	9.7	6.0
6	茨城	164.5	6	158.4	6.1	3.9
7	山口	157.2	7	143.2	14.0	9.8
8	石川	140.0	8	141.6	△ 1.6	△ 1.1
9	長崎	116.1	9	109.5	6.6	6.0
10	岡山	112.0	10	106.4	5.6	5.3
	全国平均	109.1		99.8	9.3	9.3

d. 大分県の国・地域別留学生数

(人)

順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数
1	中国	780	32	ドイツ	7	61	トルコ	1
2	韓国	657	33	アフガニスタン	6	61	レバノン	1
3	ベトナム	471	33	オランダ	6	61	スーダン	1
4	インドネシア	408	35	ニュージーランド	5	61	タンザニア	1
5	タイ	282	35	カナダ	5	61	コンゴ民主共和国	1
6	バングラデシュ	118	35	アゼルバイジャン	5	61	カメルーン	1
7	スリランカ	110	38	ウガンダ	4	61	コートジボワール	1
8	台湾	103	38	ボツワナ	4	61	セネガル	1
9	ネパール	82	38	イタリア	4	61	南アフリカ	1
10	アメリカ合衆国	70	41	ブータン	3	61	サントメ・プリンシペ	1
11	インド	68	41	ラオス	3	61	ブルキナファソ	1
12	ウズベキスタン	65	41	イエメン	3	61	モザンビーク	1
13	モンゴル	46	41	ガーナ	3	61	ルワンダ	1
14	ミャンマー	33	41	エチオピア	3	61	パプアニューギニア	1
15	マレーシア	30	41	ソマリア	3	61	マーシャル	1
16	英国	18	41	スウェーデン	3	61	キリバス	1
17	フィリピン	17	41	ハンガリー	3	61	バヌアツ	1
18	カンボジア	12	49	シリア	2	61	ニウエ	1
18	ノルウェー	12	49	リベリア	2	61	エルサルバドル	1
20	ケニア	11	49	アンゴラ	2	61	ブラジル	1
20	メキシコ	11	49	南スーダン	2	61	アルゼンチン	1
20	フランス	11	49	ミクロネシア	2	61	ガイアナ	1
23	パキスタン	10	49	ソロモン諸島	2	61	ベルギー	1
23	オーストラリア	10	49	エクアドル	2	61	オーストリア	1
23	フィジー	10	49	コロンビア	2	61	ブルガリア	1
26	シンガポール	9	49	スイス	2	61	ロシア	1
26	サモア独立国	9	49	ポーランド	2	61	エストニア	1
26	トンガ	9	49	リトアニア	2	61	スロバキア	1
26	フィンランド	9	49	キルギス	2	61	ジョージア	1
26	タジキスタン	9	61	モルディブ	1	61	モルドバ	1
31	ナイジェリア	8	61	イラン	1	61	キプロス	1
						61	無国籍(不明等)	1
						計	93ヶ国・地域	3,626

※この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校において教育を受ける外国人学生をいう。

e. 留学生の県内就職者数(法務省)

(人)

24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
46	40	64	95	52	68	42

留学生の「就職先企業等所在地別許可人数」(法務省)

5 大分県芸術文化スポーツ振興財団(おおいた国際交流プラザ)の事業

事業名	事業内容
コミュニケーション支援事業	<p>○FREE TALK CLASS 大分県国際交流員と県民との交流 (英語2・中国語・韓国語) 毎週金曜日午後120分・計45回・参加者540人</p> <p>○HP「おおいた国際交流プラザ」の運営(日・英・中) 大分県民・外国人住民への情報提供</p> <p>○多言語携帯メールの配信(日・英・中・やさしい日本語) 主として外国人住民への情報提供 (31本)</p> <p>○英語情報誌「THE TOMBO」発行 発行部数：900部・発行回数：年4回 (4・7・10・1月) 配布先：外国人住民、通訳・翻訳ボランティア登録者、県内の大学、公共施設等</p> <p>○中国語情報誌「大分情報」発行 発行部数：300部・発行回数：年4回 (4・7・10・1月) 配布先：外国人住民、公共機関等</p> <p>○財団機関誌「IT0」(いと) 発行部数：10,000部・発行回数：年4回 (4・7・10・1月) 配布先：外国人住民、国際交流団体等</p>
在住外国人の生活支援事業	<p>○在住外国人無料生活相談 開催日：毎月第3水曜日午後・場所：おおいた国際交流プラザ 相談員：伊藤精(行政書士)・相談件数：11件</p> <p>○タガログ語無料生活相談 開催日：毎月第1土曜日午後・第3火曜日午後・場所：おおいた国際交流プラザ 相談員：大分県フィリピン友好協会 吉武ロドラ・相談件数：20件</p> <p>○中国語無料生活相談 開催日：毎週木曜日午前・場所：おおいた国際交流プラザ 相談員：兒玉文玉・相談件数：57件</p> <p>○登録ボランティアの手配・派遣 通訳：10件・日本語：5件</p> <p>○通訳・翻訳ボランティアスキルアップ講座 ・地域日本語学習支援ビギナー編 開催日：平成31年2月18日 場所：iichiko総合文化センター 中会議室 講師：別府大学篠崎准教授 参加者：50名 ・地域日本語学習支援実践編 開催日：平成31年3月18日 場所：iichiko総合文化センター 中会議室 講師：別府大学篠崎准教授 参加者：30名</p>
多文化共生の地域づくり事業	<p>○国際理解講座</p> <p>①ペルー・マチュピチュ編 (放送大学共同事業 国際シンポジウム・アンデス音楽コンサート) 開催日：平成30年6月19日 場所：iichiko総合文化センター 県民ギャラリー・アトリウムプラザ 講師等：東大実名誉教授、放送大学稲村教授、南米音楽演奏家パロミノ・デルフォンソ氏 参加者：74名</p> <p>②アメリカ編 (県国際交流員報告) 開催日：平成30年7月21日 場所：iichiko総合文化センター 映像小ホール 講師：大分県国際交流員シェリダン・ミキシック氏 参加者：30名</p> <p>③ウルグアイ編 (RWC関連・県ラグビーワールドカップ推進室共同事業) 開催日：平成30年8月11日 場所：iichiko総合文化センター 映像小ホール 講師：ウルグアイ大使館バレーダ領事・吉野皇氏 参加者：40名</p> <p>④モンゴル編 (県立歴史博物館連携、モンゴル国立博物館美術家ワークショップ) 開催日：平成30年9月22日 場所：県立美術館研修室 講師：モンゴル国立博物館保存学芸課長チンゾルグ氏・特別研究員オユントゥルガ氏 参加者：30名</p> <p>⑤オーストラリア編 (RWC関連・県ラグビーワールドカップ推進室共同事業) 開催日：平成30年10月21日 場所：iichiko総合文化センター 映像小ホール 講師：オーストラリア総領事館松本商務官・シエ・シンラン氏 参加者：40名</p> <p>⑥ニュージーランド編 (RWC関連・県ラグビーワールドカップ推進室共同事業) 開催日：平成31年1月13日 場所：別府ゆめタウンイベント広場 講師：ニュージーランド大使館リディア書記官・友岡ジョアン氏・志藤岳氏 参加者：100名</p> <p>⑦カナダ編 (RWC関連・県ラグビーワールドカップ推進室共同事業) 開催日：平成31年2月24日 場所：iichiko総合文化センター 映像小ホール 講師：カナダ政府西日本通商事務所藤井代表・ディランソン氏 参加者：50名</p> <p>○日本文化体験事業 JETプログラム採用外国人(CIR・ALT)対象事業 開催日：平成30年12月14日 場所：iichiko総合文化センター 中会議室 種目：尺八体験・抹茶体験・風呂敷体験、参加者20名</p>

事業名	事業内容
基本的な情報の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> ○おおいた国際交流プラザ交流スペースの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生・国際交流・国際協力にかかわる情報の収集・提供、来館者の相談対応 外国語図書の収集・貸出管理、情報交換用の掲示板の管理等 ○県内の国際交流団体情報の更新・HP掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・掲載団体数：98団体 ○外国語図書無料配布 <ul style="list-style-type: none"> 期 間：平成31年3月9日 場 所：おおいた国際交流プラザ 交流スペース 配布数：約409冊 ○おおいた国際交流プラザギャラリー展(常設) <ul style="list-style-type: none"> 期 間：平成30年4月～平成31年3月 出展者：県内各国際交流団体等 場 所：おおいた国際交流プラザ ギャラリー
多文化共生意識の醸成事業	<ul style="list-style-type: none"> ○国際七夕フェスタ2018 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成30年8月4日 場 所：ガレリア竹町ほか 参加者：3団体、88名 ○大分ワールドフェスタ2018(大分市国際交流月間事業) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成30年10月28日コンパルホール 場 所：コンパルホール3階多目的会議室・ホール 事 業：FREE TALK CLASS SPECIAL 参加者80人 ○国文祭関連事業「世界の大会」 <ul style="list-style-type: none"> 11国・地域のお茶・菓子を提供 開催日：平成30年10月27日～28日 場 所：iichiko総合文化センターアトリウムプラザ 参加者：2,660人
他機関との連携・支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○国際協力推進員の配置 <ul style="list-style-type: none"> 青年海外協力隊等JICA事業の窓口として、国際協力推進員1名を配置 ○日本国際連合協会大分県本部機能 <ul style="list-style-type: none"> 同協会の県本部事務 ○国際交流研修会の開催(県国際政策課共同事業) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成30年12月23日 場 所：大分県庁本庁舎 議 題：外国人労働者の対応について 参加者：市町村担当者等50名 ○講師派遣の実施 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成30年6月8日 場 所：大分県立芸術文化短期大学 講座名：国際ボランティア論 講 師：橋本靖彦(おおいた国際交流プラザ次長兼課長) 参加者：130名 ○国際交流団体等活動活性化事業補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> 多文化共生推進のために活動する県内の4団体に総額106万円を助成 ○入国・在留国籍手続無料相談(主催：外国人Life Support) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：毎月第1日曜日午後(但し、5月及び1月は除く) 場 所：おおいた国際交流プラザ
その他の国際交流の取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ウェールズ政府代表部との連携 <ul style="list-style-type: none"> WCR大分大会関連イベントの実施協議(4/25・6/25・3/13) ○カメルーン大使館主催県内イベントの支援 <ul style="list-style-type: none"> 大使来県・ナショナルデー中津江村の支援(5/15~20) ○韓国光州文化財団来県・日韓交流公演 <ul style="list-style-type: none"> 日韓伝統音楽の競演(5/26) ○シンガポール ラッフルズ校との連携 <ul style="list-style-type: none"> 美術館教育普及事業の支援(8/30~9/5) ○ベトナム総領事館との連携 <ul style="list-style-type: none"> 別府市セミナー(9/20)・総領事館訪問(10/5) ○中国総領事館との連携 <ul style="list-style-type: none"> 中文学園記念事業(6/5)・春節祭(1/25)

6 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいの平成30年度事業

		事業概要	平成30年度実績
生活支援	住宅保証人制度	留学生が借りる賃貸物件の保証人（機関保証）	・新規案件 56件 ・保証中案件 84件
	生活資金貸付制度	留学生への生活資金の貸付	・新規貸付0件。残債0件。
	リユース物品紹介	一般の方から寄せられる家具や家電を留学生へ紹介	・取扱い物品数4件、引き渡し2件
地域活動支援	人材情報バンク アクティブネット(AN)	アクティブネットシステムの管理運営	・留学生登録 1,190人、活ユーザー登録 681件 (H30年3月31日現在) ・ANを通じて活動した件数 延べ325件
地域交流支援	大分市おでかけイングリッシュ派遣事業 (大分市委託事業)	大分市内の幼保こども園で英語活動を実施	・20園へ、延べ80人を派遣 ・英語よみきかせや歌、ダンス等
	別府市国際理解教室派遣事業 (別府市委託事業)	別府市内の市立小学校、中学校へ留学生講師を派遣	・別府市内の小中学校・児童クラブ等へ延べ17回、115人を派遣
	大分県日米草の根交流推進事業 (大分县委託事業)	大分県内のホストファミリーと留学生をマッチング	・日出町にて留学生の受入れ、7家族へ7人の留学生をマッチング ・10月13日-14日の1泊2日で実施。
	留学生が教える語学教室	留学生が講師となる語学教室を開講	・別府会場 前期・後期3言語8クラス ・大分会場 前期・後期5言語10クラス を開講 ・受講生は延べ326人
	国際文化交流 (食文化交流)	留学生が母国料理を照会する料理交流会を開催	・年3回実施、毎回違う国の料理を実習。 一般参加者は延べ61人。 留学生参加者 18人。
	中学生むけ英語サマースクール	夏休みに2日間の英語サマースクールを実施	・講師留学生 6人 参加中学生 17人
	おおいの大茶会 (国民文化祭助成事業) 世界のお茶会交流	国民文化祭の行事の1つとして、留学生による世界のお茶会を実施	・大分会場 (iichikoアトリウム) 11月18日、 白杵会場 (観光交流プラザ) 11月25日にて実施。 ・留学生の母国のお茶を試飲してもらい異文化交流及び、 茶道を学んだ留学生による抹茶のおもてなしを実施。 ・参加留学生 17人、一般来場者総数約300人
	OITA学生提言フェスタ	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流会	・10月28日 開催 日本語スピーチコンテストを実施

		事業概要	平成30年度実績
留学生の就職支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	ビジネス場面での日本語能力をはかるBJT受験の費用を一部助成	・受験料の一部2,099円を計20人に補助
	大分県留学生ビジネスセンターの管理運営業務委託事業 (大分県委託事業)	就職・起業支援の施設を管理運営する。 就職・起業支援事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・就職相談、雇用相談 ・施設の管理運営 ・インターンシップ支援 ・県内スタディツアー・企業見学の実施（4回） ・企業と留学生の交流会開催（5回） ・留学生就職ガイドブックの作成 ・外国籍社員合同研修会（2回） ・行政書士による相談会の実施（月1回） ・先輩起業家との交流会（4回） ・連続起業基礎講座の開催（12回） ・未来の社長塾を開催、塾生6名の育成 ・IM相談・起業相談
その他事業	大分県地域グローバル人材育成・定着協議会事務局	トビタテ留学ジャパンの地域人材コースを実施する事務局を運営	<ul style="list-style-type: none"> ・大分の特色ある留学コースで、海外へ留学する日本人学生に対し、トビタテ留学ジャパンの事務手続きを実施。 ・米国へ1人、イタリアへ3人、ミャンマーへ1人、フィリピンへ1人、計6人が留学。 ・県内企業でのインターンシップや留学報告会を実施。

7 おおいた留学生ビジネスセンター概要

愛称 SPARKLE (スパークル)

○開設日 平成28年10月15日

○所在地 別府市京町11-8 APU PLAZA OITA 2階

○窓口時間 11:00~20:00 火曜日~土曜日 (日・月・祝日休み)

○目的

(1) 留学生等の県内における起業・就職支援

(2) 留学生等と県内企業等との協働を推進

○施設概要

(1) 起業支援室 (個室2室、ブース席10席)

(2) 交流スペース

(3) 和室 (1室)

(4) 料理室 (1室)

(5) セミナールーム (2室)

○サービス内容

(1) 設備インフラ 無料Wi-Fi、複合機、プロジェクター、PC、タブレット等

(2) 相談対応 スタッフによる相談受付

アドバイザーによる個別指導・その他支援

専門家による定期無料相談会

・ 起業相談 (毎週1回)

・ 在留資格 (ビザ) 相談 (毎月1回)

・ 就職相談 (毎月1回)

○利用実績

	平成29年度	平成30年度
(1) 延べ利用者数	5,993人 (月平均約500人)	5,275人 (月平均約440人)
(2) 相談対応件数	126件	178件
(3) 主催、共催事業		
・ 先輩起業家との交流会	4回実施、参加者数95人	4回実施、参加者数110人
・ 企業と留学生の交流会	7回実施、参加者数185人	5回実施、参加者数142人
・ 留学生の県内企業見学会	4回実施、参加者数75人	4回実施、参加者数81人

国際交流の状況

8 姉妹都市・友好都市提携交流、友好交流提携の状況

市町村名	国名	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	湖北省武漢市	1979年 9月 7日
	ポルトガル共和国	アベイロ市	1978年10月10日
	アメリカ合衆国	テキサス州オースチン市	1990年10月30日
別府市	大韓民国	全羅南道木浦市	1984年10月 1日
	アメリカ合衆国	テキサス州ボーモント市	1985年 5月20日
	中華人民共和国	山東省烟台市	1985年 7月26日
	ニュージーランド	ロトルア市	1987年 7月10日
	英国	バース市	1994年10月31日
日田市	中華人民共和国	江蘇省蘇州市吳県	1992年 6月 1日
	イスラエル国	メギド市	1970年 2月11日
	カメルーン共和国	メヨメサラ市	2003年 5月25日
	ドイツ連邦共和国	ルプツ町	2003年 2月 1日
佐伯市	中華人民共和国	河北省邯鄲市	1994年 4月 3日
	オーストラリア連邦	グラッドストーン市	1996年 9月 4日
臼杵市	スリランカ民主社会主義共和国	キャンディー市	1967年 2月27日
	中華人民共和国	甘肅省敦煌市	1994年 9月27日
竹田市	パラグアイ共和国	サンロレンソ市	1973年10月28日
	ドイツ連邦共和国	バート・クロツィンゲン市	1989年11月23日
	ドイツ連邦共和国	バートナウハイム市	1989年11月23日
	台湾	高雄市田寮区	2017年1月13日
宇佐市	大韓民国	慶尚北道慶州市	1992年 7月 3日

交流協定

市町村名	国・地域	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	広東省広州市	1997年10月 9日
別府市	大韓民国	済州特別自治道済州市	2003年 1月17日
中津市	台湾	台中市	2017年 2月 9日
佐伯市	アメリカ合衆国	ホノルル市	2003年12月 8日
豊後大野市	中華人民共和国	湖北省武漢市花山鎮	1980年 9月 7日
	〃	湖北省荊州市荊州区	1994年 9月26日
	大韓民国	釜山広域市機張郡長安邑	2003年 9月19日
	〃	全羅北道益山市	2005年 8月22日

(県関係) 友好交流協定一覧

大分県

知事と林佳龍市長との友好交流に関する覚書	2016年9月8日	台湾台中市
----------------------	-----------	-------

大分県企画振興部

大分県観光・地域振興局長と中華人民共和国江蘇省無錫市、宜興市、江陰市の各旅游局長との観光交流に関する協定	2005年4月29日	中華人民共和国江蘇省無錫市
大分県企画振興部長と中華人民共和国江蘇省蘇州市旅游局長との観光交流に関する協定	2006年7月15日	中華人民共和国江蘇省蘇州市
大分県企画振興部長と中華人民共和国上海市外事弁公室副主任との友好交流に関する覚書	2008年11月11日	中華人民共和国上海市
大分県企画振興部長と台湾台中市観光旅遊局長との観光友好交流連携に関する協定	2015年11月27日	台湾台中市

大分県教育委員会

日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言	1997年 6月 9日	大韓民国忠清南道教育庁
--	-------------	-------------

その他

・公立大学法人 大分県立看護科学大学

蔚山（ウルサン）大学との交流の推進に係る覚書（MOU）	2017年7月18日	大分市
-----------------------------	------------	-----

・大分県L S Iクラスター形成推進会議（顧問：知事、理事：商工観光労働部長）

韓国オチャン半導体クラスターとのビジネス交流推進に係る覚書	2010年8月23日	大分市
（社）台湾電子設備協会とのビジネス交流推進に係る覚書	2011年11月7日	大分市
（社）亀尾中小企業協議会（韓国）との産業交流の推進に向けた覚書（MOU）	2013年10月17日	大分市

・（一社）大分県工業連合会

金属工業研究発展中心（台湾）とのビジネス交流覚書（ものづくり分野）	2013年10月1日	大分市
日韓ビジネス交流及びグローバル人材育成に関する覚書	2016年9月30日	大分市、韓国

・（公財）ハイパーネットワーク社会研究所（評議員：商工観光労働部長）

韓国（財）慶南テクノパークとの相互交流の覚書	2013年 2月27日	大分市
------------------------	-------------	-----

9 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況

●教育機関

教育機関名	姉妹提携先	所在地	提携年月日
大分県教育委員会	韓国忠清南道教育庁	韓国忠清南道	平成9年6月9日

●小学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立碩田学園 (旧 大分市立住吉小学校)	武昌実験小学校	中国湖北省武漢市	昭和54年11月16日
大分市立西の台小学校	一元路小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日
大分市立森岡小学校	育才第二小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日

●中学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立明野中学校	武漢市外国語学校	中国湖北省武漢市	昭和55年
大分市立大分西中学校	武漢市第六中学校	中国湖北省武漢市	平成7年9月25日
大分市立植田中学校	武漢市第二寄宿学校	中国湖北省武漢市	平成12年10月17日
国東市(安岐町)立安岐中学校	彦州中学校	韓国ソウル特別市	平成12年1月7日
佐伯市立佐伯城南中学校	ツルーアハイスクール	オーストラリアクイーンズランド州	平成12年8月13日
大分大学教育福祉科学部附属中学校	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランドロトルア市	平成8年9月27日
日出町立大神中学校	慶安中学校	韓国安東市	平成30年7月18日

●高等学校

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
別府翔青高等学校 (旧 別府羽室台高等学校)	ウェスタンハイツハイスクール	ニュージーランドロトルア市	平成14年6月11日
明豊高等学校 (明豊中学校含む)	鶴山女子高等学校	韓国釜山広域市	平成12年4月5日
	馬山第一女子中学校	韓国馬山市	平成13年2月15日
	論山大建高等学校	韓国論山市	平成13年7月10日
	昌信高等学校	韓国馬山市	平成15年7月23日
	ルネ・ゴス高等学校	フランスクレルモン・レロー町	平成15年2月27日
	海雲台観光高等学校	韓国釜山広域市	平成15年12月2日
	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランド・ロトルア市	平成16年2月10日
	又松高等学校	韓国大田広域市	平成17年4月4日
	稲江高級商業職業学校	台湾台北市	平成17年6月6日
	権英学塾	韓国大邱広域市	平成17年9月8日
	治平高級中学	台湾桃園市	平成18年5月17日
新民高級中学	台湾台中市	平成19年7月25日	
大分舞鶴高等学校	ロップリー科学高校	タイロップリー県	平成27年12月23日
	ラグビー校	イギリスウォリックシャー群	平成29年3月22日
大分商業高等学校	木浦女子商業高校	韓国木浦市	平成28年10月28日
竹田高等学校	ニュージーランドフライバーグ高等学校	ニュージーランドパーマストンノース市	平成12年7月31日
	ディケイタ高等学校	アメリカジョージア州アトランタ市	平成13年4月4日
由布高等学校	嶺西高等学校	韓国江原道	平成18年11月21日
	小港高級中学	台湾高雄市	平成29年3月2日
楊志館高等学校	富平高等学校	韓国仁川広域市	昭和63年11月2日
	台湾開南高級商工職業学校	台湾台北市	平成3年11月6日
	北京月壇中学校	中国北京市	平成10年9月30日
福德学院高等学校	武漢商業服務学院	中国武漢市	平成3年5月24日
別府溝部学園高等学校	弘明高等学校	韓国蔚山郡	平成2年7月28日
	大明女子高等学校	韓国釜山広域市	平成2年11月9日
	烟台市業余体育学校	中国烟台市	平成7年5月19日
	孝星女子情報産業高校	韓国慶尚北道	平成8年10月25日
岩田高等学校	信男教育学園上海文来高級中学国際部	中国上海市	平成27年12月14日

●県立大学

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
大分県立看護科学大学	ソウル国立大学校看護大学	韓国ソウル特別市	平成11年9月13日
	ケース・ウェスタン・リザーブ大学	アメリカ オハイオ州	平成10年7月14日
	ベース大学	アメリカ ニューヨーク州	平成10年9月16日
大分県立芸術文化短期大学	ソウル市立大学校	韓国ソウル特別市	平成19年3月22日
	江漢大学	中国・武漢市	平成21年2月20日
	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	ニュージーランド・クライストチャーチ市	平成21年12月15日
	東国大学校	韓国ソウル特別市	平成25年11月19日
	釜山外国語大学	韓国釜山広域市	平成26年10月8日
	クランタン大学	マレーシア クランタン州	平成28年10月19日
サンアンドレス大学	ボリビア ラパス市	平成31年1月25日	

10 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況

「語学指導等を行う外国青年招致事業」（JETプログラム：The Japan Exchange and Teaching Programme）昭和62年に始まり、総務省、文部科学省、外務省と財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、地方自治体によって運営されており、地方公共団体等が外国青年を招致することによって、外国語教育の充実と地域レベルの草の根の国際交流の進展を図ることを目的としている。

県内では、県庁及び市町村で国際交流員（CIR）が国際交流活動等に従事し、小・中学校や高等学校で外国語指導助手（ALT）が語学指導を行っている。

（国際政策課）

* 国別JET青年数の推移

（単位：人）

年度		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
国名												
中国	CIR	2	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1
韓国	CIR	2	1	1	2	2	2	3	3	3	3	3
アメリカ	CIR	2	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-
	ALT	49	41	46	49	48	39	39	39	43	56	61
イギリス	CIR	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2
	ALT	7	9	5	4	7	7	7	9	7	3	5
カナダ	CIR	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	7	10	11	10	10	14	14	12	10	9	9
オーストラリア	CIR	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	1
	ALT	4	6	4	4	4	6	6	7	8	6	6
ニュージーランド	CIR	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	6	4	5	6	4	3	3	4	5	5	7
	SEA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アイルランド	ALT	2	6	4	3	3	3	3	2	2	1	1
フランス	CIR	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
ドイツ	CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ポルトガル	ALT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	ALT	1	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1
トリニダード・トバゴ	ALT	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	1
ジャマイカ	ALT	2	1	-	-	-	-	-	-	1	2	2
南アフリカ	ALT	1	1	2	2	1	2	2	2	-	-	-
フィジー	ALT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
フィリピン	ALT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	CIR	9	8	7	8	6	5	6	6	7	7	8
	ALT	81	80	81	81	80	75	75	76	77	84	95
	SEA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
計		90	88	88	89	86	80	81	82	84	91	104

全国計	5,119	4,682	4,436	4,330	4,360	4,372	4,476	4,786	4,952	5,163	5,528
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

* J E Tプログラム参加者配置状況

① 国際交流員

(単位：人)

年度		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
配置先												
県	国際政策課	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4
	芸術文化短期大学	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—
	県計	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4	4
市町村	中津市	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1	1
	日田市	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—
	佐伯市	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	竹田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	豊後大野市	1	—	—	1	1	1	1	1	1	1	1
	別府市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	市町村計	4	4	3	4	2	2	3	3	3	3	4
	国際交流プラザ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際交流員 計		9	8	7	8	6	5	6	6	7	7	8

② 語学指導助手

(単位：人)

年度		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
配置先												
県教育庁	高校教育課 (県立高校)	34	33	32	31	30	26	26	27	26	26	26
	教育事務所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	県計	34	33	32	31	30	26	26	27	26	26	26
市町村	大分市	12	14	14	15	15	15	15	15	16	21	26
	別府市	2	2	4	4	4	4	4	4	4	4	5
	中津市	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	7
	日田市	3	4	5	5	5	4	4	4	4	4	5
	佐伯市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	臼杵市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	津久見市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	竹田市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3
	豊後高田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	杵築市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	宇佐市	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
	豊後大野市	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	由布市	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	国東市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	日出町	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	九重町	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	玖珠町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
市町村計	44	45	47	48	48	47	47	47	47	55	66	
私立学校	大分高校	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	大分東明高校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	藤蔭高校	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立学校計		3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3
語学指導助手 計		81	80	81	81	80	75	75	76	77	84	95

11 海外の大分県人会の状況

平成31年3月31日現在、25団体(17か国1地域)の海外大分県人会が活動しており、現地での親睦を深めています。各県人会の連絡先は、県国際政策課までお問い合わせください。

地域	国・地域名	設立年	会員数
東アジア (7団体)	1 中国 (北京)	2013年 (平成25年)	30
	2 中国 (上海)	2000年 (平成12年)	140
	3 中国 (大連)	2012年 (平成24年)	30
	4 中国 (香港)	1991年 (平成3年)	40
	5 台湾 (台北)	1997年 (平成9年)	19
	6 台湾 (台中)	2015年 (平成27年)	10
	7 韓国	2000年 (平成12年)	55
東南アジア (8団体)	8 マレーシア	1997年 (平成9年)	25
	9 タイ	2006年	20
	10 インドネシア	2010年 (平成22年) ※推定	36
	11 シンガポール	1985年 (昭和60年)	30
	12 ミャンマー	1996年 (平成8年)	12
	13 ベトナム (ハノイ)	2014年 (平成26年)	30
	14 ベトナム (ホーチミン)	2014年 (平成26年)	12
	15 フィリピン	2015年 (平成27年)	7

地域	国・地域名	設立年	会員数
北米 (4団体)	16 米国 (ニューヨーク)	2011年 (平成23年)	20
	17 米国 (ロサンゼルス)	1917年 (大正6年)	50
	18 カナダ (バンクーバー)	(不明)	30
	19 カナダ (オンタリオ)	2013年 (平成25年)	15
欧州 (1団体)	20 英国	2006年 (平成18年)	38
南米 (5団体)	21 ブラジル	1952年 (昭和27年)	400
	22 パラグアイ	1973年 (昭和48年)	10
	23 ペルー	1919年 (大正8年)	80
	24 アルゼンチン	1966年 (昭和41年)	42
	25 ボリビア	1974年 (昭和49年)	6

12 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況

【大分県海外親善大使】

海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱し、本県の海外戦略や相手国・地域との交流を促進しています。

- 張 浩帆（ちょう こうはん）氏・・・ 中華人民共和国（湖北省） 平成23年10月任命
- 呂 恵光（ろ けいこう）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成23年11月任命
- 袁 文英（えん ぶんえい）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成28年3月任命

【めじろん海外特派員】

本県の知名度向上や各国・地域との交流を促進するため、平成23年度から、県内の大学等を卒業予定の留学生並びに本県が受け入れた国際交流員や外国語指導助手等で、離県後も本県との懸け橋となる方を「めじろん海外特派員」に任命しています。平成30年度は、新たに18名（留学生11名、ALT1名、CIR2名、その他研修員4名）を海外特派員に任命しました。

(人)

	中国 (湖北省)	中国 (上海市)	中国 (河北省)	中国 (広東省)	香港	台湾	韓国	タイ	ベトナム	シンガポール	アメリカ	イギリス	カナダ	オーストラリア	ブラジル	対象計
留学生OB	3	5	1	1		1	6	8	5	2						32
ALT											10	1	1	1		13
CIR	6	1					1				1	1		1		11
その他	6				1						1	1			8	17
地域計	15	6	1	1	1	1	7	8	5	2	12	3	1	2	8	73

(平成31年3月末現在)

1 3 大分県の地域間交流の状況

世界に開かれた大分県をつくり、地域に活力や競争力を生み出すため、地理的、歴史的、経済的に関係の深い東アジアを中心に、多くの分野で連携を強化し、地域間交流を深めている。

ア 国際大会による交流

● 第1回アジア・太平洋水サミット（2007年12月開催）

世界56カ国・地域から各国首脳を含む371名が本県を訪れ、アジア・太平洋地域が直面する水問題について広範で具体的な議論が行われた。

● A P E C 成長戦略ハイレベル会合（2010年8月開催）

海外から5名の閣僚級を含む国・地域の代表と国際機関や学会、産業界から約200名が参加し、A P E C 成長戦略の理念と実行について共有した。

● 2012大分日本語サミット（2012年7月開催）

世界12カ国から日本語を学ぶ青少年を招へいし、平和のためにできることは何かについて、日本語で発表・討論を行った。

● アジア・太平洋国会議員連合（A P P U）総会（2017年9月開催）

世界9カ国から各国議員等74名が本県を訪れ、自由と民主主義に基づくアジアの平和と安定を目的とした議員外交の場である「アジア・太平洋国会議員連合」総会を開催した。

● 世界温泉地サミット（2018年5月開催）

温泉資源の活用や地域発展の可能性について議論や情報交換を行うことを目的に開催。基調講演や事例発表ののち、3つの分科会において各分野の議論を深め、成果として「世界温泉地サミット宣言」を採択。1,000名を超える参加者があり、海外からは16か国17地域から86名が参加した。

イ 地域別交流

【アジア】

● 中華人民共和国との交流

2003年 4月	上海市人民対外友好協会協議団来県。 上海市サッカー競技会競技場視察団が来県。
7月	北京大分県人会発足。
8月	中国西安市経済視察団が知事を表敬するとともに、県内を視察。
9月	中日平和友好条約締結25周年及び中国国慶節祝賀会が中華人民共和国駐福岡総領事館の主催で行われる。 上海高級管理幹部培訓考察団（団長 上海市人民政府人事局 局長 孫路一）が副知事を表敬訪問し、県内を視察。
10月	第13次武漢市友好訪問団（団長 程 康彦（武漢市人民政府高級顧問・武漢市党委員会副書記））15名が来県、副知事を表敬訪問。 知事を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市を訪問。
12月	上海市幹部教育中心日本研修視察団来県、県内視察。
2004年 4月	知事を団長とする大分県上海訪問団が、上海を訪問、中国東方航空曹建雄副総裁を訪問し、大分―上海便の運航再開について協議。

6月	中国甘肅省文化交流団が観光・地域振興局長を表敬訪問。
7月	上海線が運航再開。安倍省佑副議長を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市及び西安市を訪問。王培生上海市人民代表大会副主任、劉興臣中国東方航空公司総経理、陳宝根西安市常務副市長、宋昌斌陝西省人民政府副秘書長らを表敬訪問。
8月	プロサッカーチーム上海申花と大分トリニータとの国際親善試合が開催される（主催・JFL・大分県スポーツ交流促進協議会）。 大分県上海ビジネスミッション（団長：角野商工労働部長）が上海市においてビジネス視察と市場調査を行い、中国企業、日本企業、外事弁公室、人民対外友好協会を訪問。
10月	中国駐福岡総領事・武亜朋が知事、企画振興部長に着任あいさつ。
11月	第13次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県からは企画振興部長が同行。 大分県議会上海経済事情調査団が上海を訪問。
2005年 1月	中国国務院発展研究センター訪問団（団長謝副瞻副主任）が知事表敬訪問。
3月	陝西省人民対外友好協会代表団が副知事表敬。中国実地調査研修を実施。
4月	中国交流サポートセンターを開設。 杭州世界レジャー博組織委員会訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 知事が訪中。李建国陝西省共産党委員会書記、劉興臣東方航空西北公司総経理、王春正国家発展改革委員会副主任等と会見。 中国青年代表団（団長：張学軍全国少年工作委員会副主任）が知事表敬訪問。 観光・地域振興局と無錫市・宜興市・江陰市旅游局間で観光交流協定を締結。
6月	湖北省総工会友好訪日団（団長：何忠埼）一行が来県、知事表敬訪問。
7月	中国環黄海圏地方経済ミッション（団長呂克儉商務部亜州司副司長）が副知事表敬訪問。 大分県上海ビジネスミッション団が上海市でマーケット調査、商談等を実施。
8月	企画振興部長を団長とする大分県陝西省交流促進調査団が陝西省外事弁公室を表敬訪問、各分野での交流の可能性を調査、意見交換。
9月	丹東市文化交流訪問団（団長王振綱丹東市政协商會議副主任）が企画振興部長を表敬訪問するとともに書道、絵画等の文化交流を行う。
10月	上海時代名人女子バレーボール訪日団が来県、出納長を表敬。 無錫市、宜興市、江陰市大分県教育旅行視察団が企画振興部長を表敬訪問するとともに教育施設、観光資源を視察。 上海市で修学旅行誘致説明会を開催。 陝西省交通庁（陳武漢職業技術学院副学長）一行が企画振興部長を表敬訪問するとともに高速道路技術、高速道路状況の視察を行う。 中国江蘇省溧陽市視察団（団長：袁再保溧陽市党委員会副書記）が来県、企画振興部長を表敬。
11月	中国青年国際人材中心副理事長一行が来県、知事を表敬。 上海市でのアジアフード&トラベルフェアに参加し、観光プロモーションを実施。 中国浙江省嘉興経済開発区訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 中国雲南省地域開発・人材育成研修団来県、観光地域振興局長表敬。
2006年 1月	陝西省人民対外友好協会代表団（団長劉先蓮副会長）が出納長表敬。
2月	別府大分毎日マラソン大会参加の友好選手が企画振興部長を表敬、友好大使に委嘱。 呂淑雲駐日中国大使館 公使参事官が知事表敬。 江蘇省無錫市で無錫市、宜興市、江陰市教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 上海市で「観光プロモーション」、旅行代理店、マスコミ等を対象に「大分県観光のタベ」を開催。

3月	中国上海市人民对外友好協会代表団が来県、知事を表敬。
4月	上海市にジェットロとの共同事務所を開設。 江蘇省蘇州市 沈文絹旅游局長一行が来県、企画振興部を訪問。 宜興市洪雅副市長一行が来県、企画振興部長を訪問。 貴州省中小企業局龍局長一行が商工労働部を訪問、経済施策などを調査。
5月	中国省長代表団(団長:陝西省趙正永常務副省長)が来県、知事を表敬訪問。 中国国家発展改革委員会 姜偉新副主任一行が来県、知事と懇談後、県内企業を視察。
7月	大分県蘇州市友好訪問団が蘇州市を訪問、企画振興部長と蘇州市旅游局長間で観光交流協定を締結。 中国国家発展改革委員会王春正副主任一行が来県、知事と懇談後県内を視察。
8月	大分県教職員中国研修訪問団が江陰市、宜興市の教育局、旅游局等を訪問。
9月	上海市人民对外友好協会創立50周年記念イベントの招請を受け、職員を派遣。
10月	日中友好親善小学生卓球大会訪問団が来県、出納長を表敬訪問。 蘇州市で教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 蘇州市交流訪問団が来県。県内視察及び県内旅行代理店等を対象に蘇州市観光説明会を開催。 中日経済貿易観光文化交流及び「無錫旅情」20周年事業参加の無錫市からの招請を受け、大分県訪問団を派遣。
11月	第14次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県から国際交流室長が同行。
2007年 1月	無錫市友好交流訪問団(団長:王潔平旅遊局長)が来県、県内を視察。
4月	上海市人民对外友好協会代表団(団長:袁公侠副会長)が来県、県内を視察。 北京大学叶文虎教授、宋豫秦教授が来県、知事を表敬訪問。
6月	陝西省咸陽市共産党委員会張立勇書記が来県、県内の温泉施設を視察するとともに、知事を表敬訪問。
9月	松滋市鄧応軍副書記一行4名が来県し、農林水産部長を表敬、県内畜産関係施設を視察。 河南省訪日視察団河南省外国專家局長他20名が来県し、農林水産部長を表敬、北部振興局管内の施設野菜、肥育等を視察。
10月	「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環として、四川省の高校生20名が来県し、企画振興部長を表敬訪問、大分南高校で学校交流とホームステイを実施。 中国農業部牛盾副部長他6名が来県し、知事との夕食会及び「日田なし」「グリーンツアーリズム」を視察。
11月	国家外国專家局季允石局長が来県し、知事表敬及び県内視察。 大分県フェア及び中国国際食品見本市視察のため、商工労働部長を団長とするミッション団が、蘇州市及び上海市の会場を視察するとともに、上海市人民对外友好協会等の関係機関を表敬訪問。 立命館アジア太平洋大学上海校友聯誼会・父母聯誼会(於:上海市)に企画振興部長、国際交流室長を派遣。
12月	武樹民駐福岡中国総領事が着任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2008年 2月	江陰市屠湘如教育局長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
4月	宜興市華学分副市長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
8月	山東省魯東大学孫長征応用技術学院書記一行が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。
10月	江陰市呉崇翟人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。 丹東市郭広栄人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
11月	企画振興部長を代表とする訪問団が上海市外事弁公室呉金蘭副主任を表敬訪問、「大分県・上海市友好交流覚書」を締結。

12月	知事がFHC（国際食品見本市）の出展企業激励のため上海を視察、唐登傑上海副市長を表敬訪問。
2009年 2月	上海市外事弁公室呉金蘭副主任が来県し、知事を表敬訪問。
4月	江陰市共産党委員会朱民陽書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
5月	上海市嘉定区政治協商会議周関東主席一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
6月	湖北省総工会張中偉副主席一行が来県し、副知事を表敬訪問。
8月	上海教育国際交流協会馮旭秘書長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 上海城市超市有限公司（CITY SHOP）崔軼雄総裁一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	第8次日中知事交流に副知事が参加し、北京市、広東省等を訪問。
10月	青海省共産党委員会強衛書記一行が来県し、知事を表敬訪問。 上海交通大学国際公共事務学院胡偉院長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
12月	上海市浦東新区審計局傅紅岩局長一行が来県し、監査事務局長を表敬訪問。 農業部規画設計研究院朱明院長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
2010年 1月	知事が「石川・大分合同フェア」を視察のため上海市を訪問、唐登傑上海副市長を表敬。 日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
3月	中国安徽省農業一村一品研修団一行(16名)が来県し、農業振興のための政策及び農業者への融資制度について研修。
4月	青海省扶貧開発局羅局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	北京大学現代日本研究センターで学ぶ27名の学生が来県し、大分県庁で県政の概要を学ぶ。 福德学院高等学校の姉妹校である武漢市商業服務学院一行が来県し、生活環境部長を表敬訪問。
6月	中国・江漢大学代表団6名が芸術文化短期大学を訪問し、今後の具体的な提携について意見交換。
7月	青海省草原総站趙站長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
8月	パン・セン外交部国際機構局次長（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 海南省林方略副省長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
9月	湖北省人民政府張通副省長視察団が来県し、知事と懇談。 上海万博での九州・沖縄ウィーク開幕式及び「大分県の日」に知事が出席。併せて開催した上海プロモーションの「大分県の夕べ」に知事が出席し、政府関係者や企業関係者と交流を深める。 芸文短大代表団4名が中国・江漢大学を表敬訪問し、日本語学科の学生に「日本文化」の講義、江漢大学合唱団に合唱指導。 上海造龍信息有限貿易有限公司 王社長一行が大分県産品取引商談のため来県し、知事を表敬訪問。 上海城市超市有限公司 張総経理一行が大分県産品取引商談のため来県し、副知事を表敬訪問。
11月	青海省農・牧畜庁党処長他18名の研修団が来県し、企画振興部審議監を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 中国山西省雲城市及び中国江蘇省徐州市の一行(44名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、施設を視察。

12月	<p>青海省海南州政府普副州長他7名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>-----</p> <p>武漢市で農林水産物等の販路開拓・市場調査のため武漢フェアを実施。</p> <p>-----</p> <p>中国大連市訪日団の一行(15名)が県南柑橘選果場を訪問し、柑橘生産の概要について研修、施設を視察。</p> <p>-----</p> <p>中国昆明市新エネルギー・再生エネルギー研修団一行(17名)が、農林水産研究指導センター農業研究部花きグループにて施設を視察。</p>
2011年 1月	<p>新疆ウイグル自治区新農村建設研修団12名が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。</p> <p>-----</p> <p>上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。副知事が出席。</p>
2月	<p>ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉淄楠中国区総経理が来県、知事を表敬訪問。</p> <p>-----</p> <p>上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。商工労働部長が出席。</p>
3月	湖北省武漢市帰国華僑連絡会秦主席が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	<p>武樹民駐福岡中国総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。</p> <p>-----</p> <p>衛生部衛生監督センター書記一行がふぐ市場を視察するため来県、知事を表敬訪問。</p> <p>-----</p> <p>広西自治区百色市農業研修団一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。</p> <p>-----</p> <p>ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉盾中国北方区業務開発総監が来県し、知事を表敬訪問。</p>
6月	<p>九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、大分県副知事など7県の知事・副知事が中国政府機関への働きかけ、メディア・大手旅行会社へのプレゼンテーションなどの中国観光プロモーションを上海で実施。</p> <p>-----</p> <p>陳为民福建省福州市人民政府副市長一行が、県内温泉施設視察のため来県し、副知事と懇談。</p>
8月	上海逍龍信息有限貿易有限公司の王社長一行が大分県産品取引商談のため来県、副知事を表敬訪問。
9月	中国・江漢大学代表团（張副学長ほか4名）が芸術文化短期大学の創立50周年記念式典に出席。
10月	<p>芸術文化短期大学代表团（学長ほか2名）が江漢大学4校合併10周年記念式典に出席。知事及び経済団体等の代表者一行が中国湖北省を訪問し、王国生湖北省人民政府省長、范銳平襄陽市党委員会書記、黄楚平咸寧市党委員会書記など省内要人との会見を行ったほか、経済開発区や歴史遺産・温泉施設を視察。また、併せて「大分県経済・観光セミナー」を武漢市で開催。</p> <p>-----</p> <p>武樹民駐福岡中国総領事が、離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。</p>
11月	上海市金山区外事弁公室吳璐副主任一行が来県、企画振興部長を表敬。
2012年 1月	李天然駐福岡中国総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2月	<p>程永華駐日中国大使が来県、知事を表敬訪問したほか、県内企業等を視察。</p> <p>-----</p> <p>王立群遼寧省営口市開発区委員会主任一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。</p>
3月	邵慧翔上海市外事弁公室副主任一行が来県し、副知事を表敬訪問。
4月	中華全国婦女連合会書記処書記が、知事を表敬訪問。
5月	武漢商業服務学院院長が、生活環境部長を表敬訪問。
6月	楊松湖北省政治協商会議主席等湖北省代表团が、知事を表敬訪問し、歓迎レセプションや企業視察等を実施。
7月	駐日中国大使館呂克儉公使が、副知事を表敬訪問。

2013年 7月	中国浙江省博物館訪問団が来県、知事を表敬訪問。
2014年 9月	九州各県が行う北京交流訪問に企画振興部長が参加し政府関係機関を訪問。 李天然駐福岡中国総領事が来県し、知事を表敬訪問。 副知事が湖北省を訪問し、甘栄坤副省長や咸寧市丁小強市長と会見。
2016年 4月	湖北省咸寧市党委書記等党委代表団が来県、知事を表敬訪問。
7月	海南省王路副省長一行が来県、知事を表敬訪問。
9月	何振良駐福岡総領事が来県、知事を表敬訪問。
10月	柳州市鄭俊康書記一行が来県、副知事を表敬訪問
2017年 9月	海南省人民代表大会常務委員会賈東軍副主任一行が来県、副知事及び議長を 表敬訪問。
2018年5月	中国共産党咸寧市委員会書記・咸寧市人民代表大会常務委員会主任一行が世界温泉地サミットに参加するため来県、知事を表敬訪問。

●台湾との交流

2003年 5月	黄諸侯・台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処長が知事を表敬訪問。
2004年 2月	台湾福祉関係者（呉麗雪高雄縣社会局長外29名）が福祉施設視察のための 来県、県庁を 表敬訪問。
2005年 1月	台北駐日経済文化代表処 許世楷代表が知事を表敬訪問。
2月	副知事が高雄市副市長を表敬訪問。
11月	范異緑国際修学旅行連盟名誉会長（教育部政務次長）一行来県、副知事を表敬訪問。
2006年 6月	周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事、県議会議長を表敬訪問。
2008年 2月	陳鴻基亜東関係協会会長、周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪 問。
2010年 8月	サン・ジー 経済建設委員会副主任委員がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため 来県。
9月	曾念祖駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2011年 2月	金属加工製品等の調達に係る商談ミッションを実施。
11月	行政院尹啓銘政務委員ら台日産業交流訪問団が来県、知事を表敬したほか、台湾電子 設備協会と大分県L S I クラスタ形成推進会議がビジネス交流推進の覚書を締結。
2012年 7月	台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が県東京事務所を訪れ、九州北部豪 雨への義援金として50万円を寄付。
10月	金属工業研究発展中心と県工業団体連合会が交流覚書を締結。
2013年 2月	台北駐福岡経済文化弁事処 曾念祖処長が離任挨拶のため知事を表敬訪問。 台日産業技術合作促進会秘書長（林俊暉）が商工労働部長を表敬訪問。
7月	戎義俊台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2014年 10月	亜東関係協会李嘉進会長が来県し、知事を表敬訪問。
11月	三三企業交流会江丙坤会長一行（約50名）が来県し、知事や県内経済団 体と交流会を実施。
2015年 3月	経済国体、県内企業関係者一行がチャーター便により台北を訪問し、県産 品や観光のPRを実施。
10月	台中-大分のチャーター便運航
11月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で 開催。
11月	大分県企画振興部と台中市観光旅遊局が観光友好交流連携に関する協定締 結。
2016年 7月	謝長廷台北駐日経済文化代表処代表が来県し、知事を表敬訪問。
9月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台中市と友好交流に関する覚書を締結

	したほか、台北で台湾プロモーションを開催。
2017年 4月	議長、副議長が台北駐福岡経済文化弁事処を表敬訪問。
2017年 6月	副知事が台中市を訪問し、林副市長を表敬訪問。
11月	副知事及び県内企業一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。
2018年 3月	議長が台北駐福岡経済文化弁事処を訪問し、台湾東部地震被害への見舞金を贈呈。
2018年 10月	陳忠正台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
11月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。

●香港との交流

2010年 8月	リタ・ラウ・ワイラン商務・経済発展局長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年11月	知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2012年10月	香港特別行政区駐東京経済貿易代表部 サリー・ウォン首席が、香港ビジネスセミナー実施のため来県し、知事を表敬訪問。
11月	2011年度に引き続き、知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、海外初輸出となる豊後牛をはじめとした本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2013年9月	「別府集団」(旧「別府麵館」)の呂副主席一行が来県し、知事を表敬訪問。
2013年11月	副知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府集団」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2014年2月	香港中華総商会会長ジョナサン・チョイ氏が来県し、知事を表敬訪問。
8月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。 ----- 別府集団とタイアップして香港にて大分食材試食商談会を実施。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2015年9月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2016年3月	EGLツアーズの袁文英代表取締役社長が来県し、知事を表敬訪問。海外親善大使に任命。
2017年11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。

●大韓民国との交流

2003年 5月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県。
6月	ワールドカップ1周年記念事業「日韓ワールドカップ蹴球人形展」をビッグアイ、ソウル市美術館で開催。

10月	慶尚北道南孝彩副知事一行が、副知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	韓国政府財政税チーム長一行が来県、地方税制の実態を聴取。
2004年 2月	韓国教職員招へいプログラムによる小・中・高校の教職員が来県、教育長を表敬訪問するとともに県内視察、ホームビジットを行う。
4月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県、知事表敬。 大韓民国駐福岡総領事・金榮昭が知事に着任あいさつ。
7月	ゆふいんアジアふれあい交流子ども使節団が副知事に出発挨拶。
2005年 5月	羅鍾一駐日大韓民国大使が来県、知事表敬。
6月	張性元ロッセL&L常任理事、慎重睦KOTFA代表理事、東亜日報社を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
7月	皇甫官大分トリニータ監督を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
8月	大韓民国益山市訪問団（団長：蔡奎晶益山市長）が、豊後大野市と友好交流協定の締結後、副知事を表敬。
10月	大韓民国蔚山広域市韓日親善協会訪問団（団長：イ・ビョンジク会長）が、大分県日韓親善協会との交流のため来県し、出納長を表敬。
11月	韓国国際通商実務者研修訪問団が通商施策の研修のため来県。
2006年 2月	韓国大学関係者一行が来県、県内の保健福祉行政を視察。 韓国水原市職員が来県、廃棄物リサイクル施設を視察。 韓国行政自治省実務研修訪問団が県民相談システム等の研修のため来県。 韓国自治政策研究室長が電子県庁の推進体制、運用状況等調査のため来県。
3月	韓国有力ジャーナリスト一行が来県、知事を表敬訪問、日本における地方経済の重要性について意見交換した 韓国唐津郡環境視察団が環境施策の研修のため来県。 (社)韓国テクノマート金鉄佑会長が来県、企画振興部を訪問。
4月	韓国自治体国際化財団主催の韓国自治体職員研修団が来県、本県の経済施策等を調査。
8月	韓国慶尚南道金知事が来県、大分トリニータV S 慶南F Cの国際親善試合を観戦。
12月	韓国精神看護担当大学教員が来県、看護科学大学において保健・医療システムを研修。
2007年 1月	韓国ソウル大学校教員が保健・医療システムと看護職の役割等を研修のため来県、看護科学大学教員と意見交換、病院施設の視察。
2月	春季キャンプで来県した韓国プロ野球斗山ベアーズの金団長以下3名が津久見警察署長を表敬訪問。 金榮昭 駐福岡韓国総領事が離任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
5月	金賢明 駐福岡韓国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
7月	ソウル市観光マーケティング本部一行が来県、修学旅行説明会を開催。
12月	忠南洪城郡葛山面村長団体（韓国）44名が「水田農業研究所」を視察。
2008年 10月	蔚山市韓日親善協会イ・ビョンジク会長が大分県日韓親善協会との交流のため来県し、企画振興部長を表敬訪問。
11月	韓国テクノマート金鐵佑会長、太田市朴城孝市長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 1月	大分県訪問団（福岡大学友景教授団長ほか8名）が、ソウル市、清州市、清原郡オチャン等の企業、関係機関、忠北大学、忠清北道庁等を訪問し、韓国の半導体産業を調査。 韓国沃川郷愁アカデミー日本九州地域圏集団一行（26名）が来県し、グリーン・ツーリズムについて研修。
2月	韓国中央大学大学院一行15名（学生・教員）が看護科学大学を視察。
4月	趙延元駐福岡大韓民国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。

	韓国忠清北道経済交流協力団（忠清北道庁戦略産業課長団長ほか8名）が来県し、L S I クラスター、企業、大学等を訪問。商工労働部産業集積推進室長と意見交換。
6月	韓国大田大学校看護学科学生（30名）が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。 大分県訪問団（(株)ジェイデバイス仲谷社長団長ほか9名）が清州市で、韓国企業20社及び関係機関と交流。
7月	大分県日韓親善協会と姉妹交流をしている蔚山広域市韓日親善協会が企画振興部長を表敬。
8月	チョ・ソク知識経済部長官補がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 韓国農林水産食品部主催きのこ農業研修団一行(32名)が大分県椎茸農業協同組合で研修。 韓国訪問団（韓国産業団地公団清州支社長団長ほか9名）が来県し、知事立会のもと交流推進のための覚書を関係機関4者で締結。韓国企業5社と交流。
9月	韓国プロ農協農業大学の一行(64名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、観賞温室を視察。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。 大分県ビジネスミッション（10社18名）が清州市での第1回商談会に参加。韓国企業20社と商談。 韓国慶尚南道視察団一行(18名)が来庁（農林水産企画課、水産振興課）し、水産業の施策について研修。
11月	慶尚北道星州郡セマウル会が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。 Chodang Universityの学生40名及びKyungin Women's Collegeの学生20名が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。
12月	韓国ビジネスミッション（7社15名）が来県し、第2回商談会で大分の企業19社と商談。
2011年 1月	大分県（5名）と韓国（5名）の関係者がソウル市で来年度の事業について協議。企業のビジネス支援を積極的に継続することで合意。
5月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、知事など7県の知事・副知事が政府機関への働きかけ、マスコミ向けプレス発表、街頭P R活動、旅行会社訪問などの韓国観光プロモーションをソウルで実施。
11月	韓国半導体関連企業（6社2団体14名）が来県し、大分市で県内半導体関連企業13社と商談を行うと共に、韓国関係機関（韓国産業団地公団、忠北テクノパーク、ジェットロソウル）が知事を表敬訪問。 申珥秀駐日大韓民国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年11月	韓国蔚山広域市韓日親善協会一行（李秉稷会長以下6名）が、副知事を表敬訪問。
2013年 2月	農林水産部長らが韓国の住宅建材フェアを訪問し、トップセールスを実施。
7月	朴鎮雄駐福岡大韓民国総領事が来県、知事を表敬訪問。
2014年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2015年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2017年1月	金玉彩駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年10月	第19回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。
2018年4月	孫鍾植駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。

●インドとの交流

2004年 9月	駐日インド大使が来県、知事を表敬訪問。
2005年 4月	在大阪神戸インド総領事が来県、副知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 8月	国際協力銀行からの「インド・トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」に係る協力要請により、県職員2名をインド・トリプラ州に派遣し、現地調査と大分県の竹工芸・竹利用技術の紹介及びトリプラ州森林局と意見交換。
2017年 3月	T.アムストロング・チャングサン在大阪神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。

●インドネシア共和国との交流

2004年 4月	西スマトラ州パダン・パリアマン県ムスリム・カシム知事一行が来県、県内視察。
7月	インドネシア共和国バリ州ジェンプラナ県知事が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	ルキト・ディナルシャトオオ国家開発企画庁副長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	インドネシア商業省の一行(4名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2015年10月	インドネシア中小企業組合省(団長:タウフィック大臣特別アドバイザー)一校9名が来県、副知事表敬訪問、工科短期大学校ほかを視察。

●カンボジア王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 2月	政府統計局職員が地方統計の状況調査のため来県。

●シンガポール共和国との交流

2005年10月	TV・ラジオ会社「メディアコープ社」オン・レイ・ホン編集長が来県、企画振興部長を訪問、大分県の現状についてインタビューを行う。
2006年 7月	タン・チン・ティオン大使一行が来県、知事を表敬。
2010年 8月	ホー・メン・キット外務省副次官(APEC高級実務者)がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ヌール・ヤコブAPEC事務局長が、知事を表敬し、おもてなしや運営支援について感謝の意を伝える。
2012年 9月	シンガポールポリテクニクが、副知事を表敬訪問。

●スリランカ民主社会主義共和国との交流

2005年 6月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	---

●タイ王国との交流

2003年 9月	タイ王国政府ソムキット副首相及びタイ王国全国県知事研修団一行が来県、知事を表敬訪問するとともに県内を視察。
10月	JICAタイ王国国別特設「地方自治体強化による持続的農業農村開発」研修コース研修生8名が来県。
2005年 3月	タイ王国内務省幹部が部長を表敬訪問。

5月	アンパワン・タイ国貿易センター福岡所長が来県。
8月	「北タイ及び東北タイにおける持続的農業開発のための地方自治体職員能力向上コース」団一行が来県、地域振興、市町村合併等を調査。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年 7月	タイ首相顧問一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 3月	カセサート大学の一行(6名)が農林水産研究センター水産試験場で水産試験施設及び魚病対策施設を視察。
8月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が来県、知事を表敬訪問。 ----- アンボン・キッティアンボン国家経済社会開発庁長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2012年 7月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が「平成24年7月九州北部豪雨」被害に対する義援金贈呈のため来県し、同大使より義援金400万円を知事へ贈呈。
2013年 6月	バムルンロード病院等の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
8月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2014年 6月	国立ラチャウティ病院等医療技術者が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
7月	タナティップ・ウパティシン駐日タイ王国大使が来県し、知事を表敬訪問。
8月	アナン・スワンナラット農業・協同組合省養蚕局長や11県の知事からなるタイ王国政府訪問団が来県し、知事を表敬訪問し懇談。
10月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2016年 2月	在京タイ王国大使館サリン公使が東九州メディカルバレー構想の取組をヒアリングするために来庁。 ----- バンコク病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、副知事を表敬訪問。
12月	ジャイカ中小企業海外展開支援事業の採択を受けた大分市のシステム開発会社である(株)エイビスが製造販売している福祉機器「見まもりシステム」のタイでの福祉・保険医療向上に向けた導入実証と介護現場の実態調査のため、サムットサコーン県ベラポン公衆衛生局長ほか10名が太田副知事を表敬訪問し、県福祉保健部職員や大分大学医学部教授等との意見交換を行った。
2018年11月	アッタカーン・ウォンチャナマース在福岡タイ王国総領事が来県し、副知事を表敬訪問。

●ネパール王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2015年 7月	マダン・クマール・バッターライ在日ネパール特命全権大使が来県し、副知事を表敬訪問。

●パキスタン・イスラム共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア(パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル)の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2014年 7月	ファルーク・アーミル駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事

	を表敬訪問。
2018年5月	アサド・マジード・カーン駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2017年11月	ラバブ・ファティマ駐日バングラデシュ大使が来県、知事を表敬訪問。

●フィリピン共和国との交流

2005年 2月	フィリピン共和国ムスリム・ミンダナオ自治区政府幹部等が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マリア・ルーメン・イスレタ外務省国際経済関係担当次官上級特別補佐官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ブルネイ・ダルサラーム国との交流

2004年 2月	モハメッド・ノール・ジャルディーン特命全権大使一行来県、知事表敬訪問するとともに県内視察。
2010年 8月	モハマド・ナズミ外務貿易省副次官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ベトナム社会主義共和国との交流

2005年 2月	トップマネジメントセミナー(総務省主催)により内務大臣一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2009年 6月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グエン・カム・トゥー商工副大臣がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年 4月	グエン・フー・ビン駐日ベトナム特命全権大使、ブー・フィ・ムン駐福岡ベトナム総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
2012年 9月	ドアン・スアン・フン駐日ベトナム特命全権大使が着任のあいさつのため来県、知事を表敬訪問。
12月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が、帰任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2013年 4月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が来県、知事を表敬訪問。
2016年 1月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
6月	グエン・フォン・ホン 在福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
7月	グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使が来県し、知事を表敬訪問。
10月	トゥエンクアン省ファン・ミン・ヒュアン主席一行が知事を表敬訪問し、県内

	を視察。
11月	クアンニン省人民評議会グエン・スアン・キー副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
12月	ジェットロの招聘により、ベトナム、トルコのキーパーソン（ベトナム保健省国際協力局副局長ほか4名）が来県し、副知事を表敬訪問したほか、大分大学医学部や大分ロボケアセンターを訪問し、意見交換を行った。
2018年5月	トゥエンクアン省共産党チャウ・バン・ラム書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	県企画振興部観光・地域局長等がベトナムのトゥエンクアン省へ渡航し、文化遺産祭へ参加。
2019年 3月	グエン・フォン・ホン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、副知事を表敬訪問。

●マレーシアとの交流

2006年10月	サスム・バハル・ハジ・アブドゥル・ラーマン マレーシア起業家・共同開発政務官が来県、副知事 を表敬。
2007年12月	モハメッド・ラジ・ビン・アブドゥル・ラーマン駐日大使が来県、知事を表敬。
2010年 5月	マレーシア政府畜産庁一行(10名)が来県し、畜産研究施設を視察。
8月	サヌシ・アブド・カリム駐日経済参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2014年6月	国立クアラルンプール病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、知事を表敬訪問。
2018年8月	マハティール・ビン・モハマッド マレーシア首相一行が来県、立命館アジア太平洋大学を訪問。

●ミャンマーとの交流

2014年10月	ヤンゴン経済大学のキンナインウー学長が同校と立命館アジア太平洋大学との協力協定締結を受け来県、副知事を表敬訪問。
2018年10月	カレン州政府農業灌漑大臣等が来県、副知事を表敬訪問。

●モンゴル国との交流

2004年 4月	バヤンホンゴル県内首長等が来県、副知事を表敬。
2005年 1月	バヤンホンゴル県議会議員一行が来県、副知事を表敬訪問。
4月	フレルバートルモンゴル国外務省アジア局長一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2007年 1月	バヤンホンゴル県部長一行が副知事を表敬訪問。
2009年12月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル大使が来県、知事を表敬訪問。
2010年 2月	モンゴル研修生一行(4名)が農林水産研究センター畜産試験場で畜産技術について研修。
4月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他14名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 3月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他9名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。

2011年 4月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル国大使が来県し、副知事を表敬。NPO法人大分県ベンチャー協議会主催の経済セミナーで講演。
6月	バヤンホンゴル総合生協学校民族舞踊チームが県内小学校等との交流のため来県、副知事を表敬訪問。
2012年 2月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年10月	在大阪モンゴル国総領事が、知事を表敬訪問。
2013年 4月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪日団が来県、副知事を表敬訪問。
5月	フレルバートル駐日モンゴル国大使とドグミド・ソソルバラム大統領顧問が来県、知事を表敬訪問。
7月	ロブサンワンダン・ボルド モンゴル国外務大臣が来県、知事を表敬訪問。
8月	知事がモンゴル国を訪問し、アルタンホヤグ首相やソドノム モンゴル日本関係促進協会長（元首相）と会談したほか、大分・モンゴル交流フォーラムで記念講演を実施。
11月	ソノピル モンゴル国エネルギー大臣が来県、知事を表敬訪問。
2015年 3月	ジャルガルサイハン政治・経済評論家が外務省の招聘にともない来日。県内で視察を行い、副知事を表敬訪問。
2016年11月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。
2017年6月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年5月	ダンバダルジャー・バッチジャルガル駐日モンゴル国臨時代理大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2018年10月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。

●ラオス人民民主共和国との交流

2004年12月	ラオス人民民主共和国経済・投資委員会副委員長らが来県、副知事を表敬訪問。
2005年 4月	ラオス「参加型森林管理」コース研修員が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2013年 1月	おおいたシティハーフマラソン出場のラオス出身選手が、副知事を表敬訪問。

●ASEANとの交流

2005年10月	フィリピンほか6カ国の地域振興行政セミナー研修団一行が来県。産業科学技術センターを視察。
2006年12月	カンボジアほか3カ国の行政官一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。

【北米】

●アメリカ合衆国との交流

2004年 7月	海軍第7艦隊駆逐艦マリン艦長が副知事を表敬訪問。
2005年 2月	在福岡アメリカ領事館首席領事が知事を表敬訪問
2006年 3月	マンスフィールド研修第10期研修員一行が企画振興部審議監を表敬訪問。
2007年 2月	マンスフィールド研修第11期研修員一行が知事を表敬訪問。
6月	海軍第7艦隊イージス駆逐艦マーシャル・ブラウン艦長が副知事を表敬訪問。
10月	マルゴ・J・キャリントン在福岡領事館首席領事が知事を表敬訪問
2010年 8月	カート・トン国務省経済調整官（東アジア・太洋州担当）（APEC担当大使）がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者2名を招聘。
11月	ジェイソン・R・クーバス在福岡総領事館首席領事が着任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2012年 1月	ジョン・V・ルース駐日大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2013年10月	ユーリー・フェッジキフ在福岡米国領事館首席領事が来県、副知事を表敬訪問。
2014年 7月	知事がシリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カウンシル知事会議に出席。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。
2015年 7月	「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催。
2015年10月	在福岡米国領事館ホイトニー領事が来庁。商工労働部長を表敬訪問。その後、エネルギー政策及び東九州メディカルバレー構想の取組を説明。
2017年 2月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年 5月	米日カウンシル 日・ハワイ経済サミットへの参加のため、太田副知事、神崎副部長ほか県職員3名が米国ハワイ島を訪問。太田副知事はパネルディスカッションで登壇し、デビッド・イゲ ハワイ州知事等と会談。
2017年9月	南加大分県人会100周年記念式典に安東副知事ほか県職員が出席。

●カナダとの交流

2004年11月	アンドレア・クレメンツ領事が企画振興部長を表敬訪問。
2006年11月	アンドレア・クレメンツ駐日カナダ領事館領事兼通商団表が本県の「新エネルギー研究会」への参加希望の表明、カナダの太陽電池に関する有力企業PRのため商工労働部を訪問。
2010年 8月	ジョナサン・フリード駐日大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

【中南米】

●アルゼンチン共和国との交流

2003年 6月	サルタ州副知事（ウォルテル ラウル ワイヤル）が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 4月	ポルスキ駐日大使が来県、知事を表敬、アルゲリッチ音楽祭に参加。

●エクアドル共和国との交流

2006年 3月	アルバレス駐日特命全権大使が来県、知事を表敬、日本－エクアドル代表のサッカー国際試合を観戦。
----------	--

●キューバ共和国との交流

2017年 9月	キューバ国国立穀物研究所職員15名が、国東半島宇佐地域世界農業遺産の取組を学ぶため、田染荘や七島蘭学舎など国東半島地域を視察訪問。
----------	---

●コスタリカ共和国との交流

2010年 7月	コスタリカ企画経済政策省副大臣ほか中南米地域の国際協力担当行政官など19名（JICA）が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

●ジャマイカとの交流

2003年 6月	アール・カー駐日大使が知事を表敬訪問。
2019年1月	リカルド・アリコック駐日特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●チリ共和国との交流

2010年 7月	J I C Aチリ研修の一行(12名)が来庁し、研修。
8月	アルフィエ・ウジョア財務省国際関係局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ドミニカ共和国との交流

2004年10月	ヨシロ・ヤナイ代理大使が出納長を表敬訪問。
----------	-----------------------

●ニカラグア共和国との交流

2015年 6月	ニカラグア国家技術庁カリキュラム課一行3名が来県、商工労働部審議監表敬訪問、工科短期大学校ほか視察。
----------	--

●パラグアイ共和国との交流

2005年11月	田岡功駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	----------------------

●ブラジル連邦共和国との交流

2005年12月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県。
2006年 6月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県、企画振興部長を表敬。
10月	ブラジル大分県人会理事が来県、知事を表敬。
2007年 4月	ブラジル大分県人会永松会長が来県、知事を表敬。
10月	知事を団長とする公式訪問団がブラジル訪問、大分県人会創立55周年式典に出席。
2008年 9月	ブラジル大分県人会国体訪問団来県。
2012年10月	ブラジル大分県人会創立60周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州知事等へ表敬訪問。
11月	ブラジル大分県人会永松顧問(元会長)が来県、副知事を表敬。
2013年 4月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2014年 7月	ブラジル大分県人会玉田副会長が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2016年6月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。
2017年10月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、議長を表敬。
2018年9月	ブラジル大分県人会創立65周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州政府等へ表敬訪問。

●ベネズエラ・ボリバル共和国との交流

2008年10月	セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●ペルー共和国との交流

2010年 8月	フリオ・カルデナス駐日代理大使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

●メキシコ合衆国との交流

2010年 8月	ホルヘ・ルイス・ラバージェマウリ 社会開発省生産機械局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	---

【欧州】

●イタリアとの交流

2018年 6月	ルイーダ・ディオダーティ在大阪イタリア総領事が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------------

●英国との交流

2015年 1月	マイケル・シアラー駐大阪英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年12月	セーラ・ウテン駐日英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2018年4月	中嶋竹春ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2018年6月	知事がウェールズを訪問し、マーク・ドレイクフォード財務大臣やウェールズラグビー協会等を表敬訪問し、ラグビーワールドカップに向けたPRを実施。
2019年2月	ロビン・ウォーカーウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。

●オーストリア共和国との交流

2018年 5月	フーベルト・ハイッス特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●オランダ王国との交流

2006年11月	ディルク ヤン・コップ在大阪・神戸オランダ総領事が来県、副知事を表敬、県内を視察。
2012年11月	在大阪・神戸オランダ総領事が、別府競輪「第13回オランダ王国皇太子杯」で皇太子杯を授与するために来県し、知事を表敬訪問。
2015年10月	駐日オランダ王国ラーディンク・ファン・フォレンホーヴェン特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問
2018年4月	ヘラルド・ミヘルス駐大阪・神戸総領事が来県し、知事を表敬訪問。

●カザフスタン共和国との交流

2006年11月	カザフスタン看護研修員が来県、病院等の実習施設を視察、日本の保健・医療システムと看護職の役割等を研修。
----------	---

●キルギス共和国との交流

2007年12月	ヌル・ウル・ドスボル副首相がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立境川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

●コソボ共和国との交流

2012年 7月	サミ・ウケリ駐日コソボ共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●スイスとの交流

2014年 5月	ウルス・ブーヘル駐日スイス大使が別府アルゲリッチ音楽祭観覧のため来県、知事を表敬訪問するとともに音楽祭の懇親会に出席。
2018年5月	ジャン＝フランソワ・パロ駐日スイス大使が来県し、知事を表敬訪問。

●スロバキア共和国との交流

2005年10月	ペテル・ヴァルジャンスキー駐日大使が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ミハル・コットマン特命全権駐日大使が県立芸術文化短期大学公開講座のため来県、知事を表敬訪問。

●チェコ共和国との交流

2004年 3月	カレル・ジェブラコフスキー駐日大使が来県、知事を表敬訪問するとともにウインドアンサンブル荷揚定期演奏会を鑑賞。
4月	愛知万博チェコ共和国政府副代表団が来県、副知事を表敬。
2006年 3月	カレル駐日大使が来県、知事を表敬訪問。

6月	駐日チェコ大使館 参事官、ジャズ音楽のエミール・ビクリツキートリオ一行が来県、芸術文化短期大学学長と懇談学生とのワークショップを開催。
2007年 2月	クラウドチェコ大統領、クラウドヴァー大統領夫人、シュワルツェンベルグ外務大臣等一行が来県、知事との懇談、APUの留学生等と意見を交換。
4月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、大分・チェコ友好協会設立総会出席のため来県、知事を表敬訪問。
2008年 8月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事を表敬訪問。
2009年 9月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2010年10月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2011年 5月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2012年 2月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2013年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年10月	東京オリンピック金メダリスト、ベラ・チャスラフスカ女史が「ベラ・チャスラフスカさんと語る夕べ」に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年6月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年11月	駐日チェコ大使館参事官が「チェコを語る夕べ」に出席、講演を行うため来県。
2016年12月	駐日チェコ大使館参事官が来県、「チェコを語る夕べ」に出席。
2017年11月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。
2018年5月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使とミラン・ルーチュカ ホドニン市長が「世界温泉地サミット」に出席、知事を表敬訪問。
2018年11月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。

●ドイツ連邦共和国との交流

2004年10月	直入町・ドイツ・バートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町がドイツに訪問団を派遣。知事の親書を託す。
11月	直入町・ドイツバートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町で「炭酸泉と温泉フォーラム」を開催。出納長が来賓として出席。
12月	小泉首相とドイツシュレイダー首相が直入町のドイツワインで夕食会の際、乾杯を交わした。
2006年 3月	ドイツ学術交流会の「日本語学習と企業内研修」22期生一行が来県、県内企業を視察。
7月	ゲロルト・アメルンク大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が来県、知事を表敬。

●バチカンとの交流

2014年 7月	ジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使が岐部祭出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2019年2月	知事がジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使を表敬訪問。

●ハンガリーとの交流

2013年10月	イシュトヴァーン・セルダヘイ駐日ハンガリー大使が「大分県・ハンガリー友好の集い」で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2018年5月	パラノビチ・ノルバート駐日大使が「世界温泉地サミット」に出席、知事を表敬訪問。
2018年11月	知事がパラノビチ・ノルバート駐日大使を表敬訪問。

●フランス共和国との交流

2007年12月	ジルダ・ル・リデック駐日大使が大分香りの博物館開館記念行事(別府大学主催)に出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2008年10月	アラン・ナウム在大阪・神戸総領事が来県、知事を表敬訪問。
2010年11月	フィリップ・フォール駐日大使が大分香りの博物館3周年記念事業(別府大学主催)で講演するため来県し、知事を表敬訪問。
2011年11月	フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマ在京都フランス総領事が来県、副知事を表敬訪問。
2018年7月	九州地域戦略会議でパリを訪問し、九州合同で観光セミナーやPRを実施。当県からは知事が出席。

●ボスニア・ヘルツェゴビナとの交流

2014年10月	スレブレニツァ市、ログティツァ市、ブラトナツ市より行政官(8名)が地方振興・地方行政研修のため来県し、副知事を表敬訪問。
----------	--

●ロシアとの交流

2005年 5月	アレクサンダ・ロシュコフ駐日大使が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 8月	第8回国民芸術文化祭開幕行事に参加するロシア国立舞台アカデミアバレエ学部長のエフゲニー・P・バルーキン教授が来県、知事を表敬訪問。
9月	第8回国民芸術文化祭開幕行事「ラ・バヤデール」公演のため、バルーキン教授及びボリショイバレエ団来県、企画振興部長を表敬訪問。
2007年12月	アレキサンダ・セドフロシア国立美術館館長及びミハイルM. ベールイ駐日大使が「ロシア国立美術館所蔵 首藤コレクション展」のため来県、知事を表敬訪問。
2009年12月	ミハイルM. ベールイ駐日大使が「エルミタージュ美術館所蔵 エカテリーナ2世の晩餐会」のため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グレゴリー・サリシュブイリ 経済発展省アジア・アフリカ局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ロシア国立舞台芸術アカデミア・バレエ学部長が芸術文化短期大学長を表敬訪問し、バレエを通じての芸術文化活動について意見交換。県議会議長を訪問。
2010年 2月	ロシアボリショイバレエ劇場の指導者ほか2名が芸術文化短期大学長を表敬訪問。
2014年 5月	エヴゲーニー・ウラジーミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日大使が首藤コレクション顕彰大分県推進協議会総会で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。

●EUとの交流

2003年 4月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
6月	大分EU協会総会に出席のため、駐日欧州委員会代表部エティエンヌ・ロイター公使参事官・広報部部長が来県、企画文化部長を表敬訪問。
2004年 3月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
7月	アン・コフォード駐日欧州委員会代表部広報副部長が企画振興部長を表敬訪問。
2005年 6月	シルビア・コフラ駐日欧州委員会代表部広報部長が企画振興部長を表敬訪問。
2007年 7月	ヒュー・リチャードソン駐日欧州委員会代表部大使が、大分EU協会総会で講演、知

	事を表敬訪問。
2012年 6月	大分 E U 協会総会に出席のため、ハンス・ディートマール シュヴァイスグ ート駐日欧州連合代表部大使が来県し、知事を表敬。

【大洋州】

●オーストラリア連邦との交流

2010年 1月	ウェンディ・ホルデンソン在福岡オーストラリア総領事が就任あいさつのため来県、 知事を表敬訪問。
8月	ビル・ブラミット財務省国際・G20局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため 来県。
2013年 4月	トーマス・イエイツ在福岡オーストラリア総領事が来県、知事を表敬訪問。
5月	ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年3月	リチャード・コート駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
4月	クレア・ウォルシュ駐日オーストラリア首席公使、イアン・ブレイジア在福 岡オーストラリア総領事が来県、県参事、企画振興部長を表敬訪問。

●サモア独立国との交流

2016年 6月	ラブチャー・パガイアリィ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日 大使、フィジー共和国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●トンガ王国との交流

2016年 6月	タニア・トゥポウ駐日大使がマーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事 官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ニュージーランドとの交流

2004年 8月	ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2005年11月	ジョン・マッカーサー駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 5月	ホール前ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2009年 1月	西謙二大分県ニュージーランド友好協会会長がニュージーランド・メリット勲章名誉五 等勲士を授与される。
5月	イアン・フォーブス・ケネディー駐日ニュージーランド大使が、西友好協会長の勲章 記念祝賀会に参加するため来県し、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マーク・ピアソン駐日公使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2017年10月	スティーブン・ペイトン駐日ニュージーランド大使がRWC2019大分開催2年前 イベント参加のため来県、知事を表敬訪問。

●パプアニューギニア独立国との交流

2005年12月	駐日パプアニューギニア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 8月	マシュー・ドリュウエイ駐日参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パラオ共和国との交流

2005年12月	パラオ共和国トミー・レメンゲサウ大統領が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------------

●フィジー共和国

2013年 9月	イシケリ・マタイトガ駐日フィジー共和国大使が来県、知事を表敬訪問。
2015年10月	在別府フィジー共和国名誉領事に河村眞實氏が就任。
2016年 6月	ジュリア・コロボウ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、

およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●マーシャル諸島との交流

2007年12月	フィリップ・ケラミン・カブア駐日大使がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立南小学校を訪問し、児童と交流。
2016年 6月	トーマス・D・キチナー駐日大使がトンガ王国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●ミクロネシア連邦との交流

2007年12月	エマニュエル・モリ大統領がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立亀川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	--

【中東】

●イスラエルとの交流

2008年 3月	ニシム・ベンシトリット駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	-----------------------------

●イラン・イスラム共和国との交流

2011年 1月	イラン国森林・装置管理プロジェクトCP研修の一行(6名)が来庁(家畜衛生飼料室)し、畜産振興への取組について研修。
----------	---

●トルコ共和国との交流

2011年 1月	JICAトルコ研修員(林業関係の公務員技術者)22名が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
2月	トルコ国チョルフ川流域修復・統合管理プロジェクト研修の一行(28名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2013年 3月	トルコ共和国ゾングルダック県コズル市長が知事を表敬訪問し、地震被災者救援活動中に亡くなった宮崎淳氏の功績をたたえた氏の銅像建設について報告。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2017年 9月	ラバブ・ファティマ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------

【アフリカ】

●エチオピア連邦民主共和国との交流

2006年12月	外務担当大臣、駐日エチオピア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	--------------------------------------

●カメルーン共和国との交流

2007年 8月	エジョアスポーツ体育省大臣及びエソンバ駐日臨時大使代理が、サッカー「キリンチャレンジカップ」のため来県、知事を表敬訪問。
2008年12月	ピエール・ンジェンゲ駐日大使が着任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2017年 8月	大分ーカメルーン共和国友好協会設立。
2017年 8月	レイモンド・カムガ臨時大使が副知事を表敬訪問。大分ーカメルーン共和国友好協会の設立を報告。
2018年 5月	ピエール・ゼンゲ駐日大使がカメルーンナショナルデー、カメルーン文化紹介展示会の 大分開催のため来県、知事を表敬訪問。
11月	カメルーン企業団が来県、副知事を表敬訪問。

●ジンバブエ共和国との交流

2005年 6月	スチュアート・ハロルド・ゴンバーバッチ駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	--

●タンザニアとの交流

2013年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、副知事を表敬訪問。
2016年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、熊本地震の義援金を贈呈。

●チュニジア共和国との交流

2004年 7月	モハメド・ジュイニ国際協力開発大臣が知事を表敬訪問。
2006年10月	JICAチュニジア研修団一行が来県産業科学技術センターを視察。

●ボツワナ共和国との交流

2004年10月	オテン・ジェナモ・テバベ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
2013年11月	ジェイコブ・ディキエ・ンカテ駐日ボツワナ共和国大使が来県、副知事を表敬訪問。

●マラウイ共和国との交流

2003年 9月	マラウイ共和国バキリ・ムルジ大統領一行が来県、知事と会見するとともに県内を視察。
2004年11月	マラウイ共和国外務次官が来県、出納長を表敬訪問。
2005年 8月	ルーズベルト・ラストン・ゴンドゥエ駐日マラウイ共和国特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●南アフリカ共和国との交流

2008年10月	ボールドウィン・シポ・ングバネ駐日大使、クワズール・ナタール州健康局長一行が地域医療支援調査のため来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ケニア共和国との交流

2014年 8月	ケニア共和国地方政府幹部15名が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
----------	----------------------------------

14 多様な分野での国際交流の状況

① 芸術・文化交流

県民の芸術鑑賞機会の充実を図り、芸術文化活動を更に促進するため、国際的な催事を実施している。

・別府アルゲリッチ音楽祭（企画振興部芸術文化スポーツ振興課）

平成10年から、世界最高峰の音楽家の招へい等により優れたクラシック音楽を享受する機会を県民に提供するとともに、海外からも鑑賞のために来県する方がいるなど、日本を代表する国際音楽祭との高い評価を受けており、大分から全国・世界に向けた芸術文化の情報発信を行っている。

事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招いた音楽祭を開催

別府アルゲリッチ音楽祭における海外出演者（単位：人）

回	出身国数	人数
第1回（H10）	7か国	8
第2回（H11）	6か国	7
第3回（H13）	11か国	17
第4回（H14）	7か国	7
第5回（H15）	7か国	10
第6回（H16）	9か国	9
第7回（H17）	8か国	10
第8回（H18）	4か国	7
第9回（H19）	5か国	6
第10回（H20）	3か国	4
第11回（H21）	6か国	8
第12回（H22）	5か国	7
第13回（H23）	4か国	14
第14回（H24）	5か国	5
第15回（H25）	6か国	6
第16回（H26）	6か国	6
第17回（H27）	4か国	4
第18回（H28）	3か国	3
第19回（H29）	5か国	10
第20回（H30）	10か国	11
第21回（H31）	7か国	11

・大分アジア彫刻展（企画振興部芸術文化スポーツ振興課）

平成4年から、ビエンナーレ（2年に1回）で開催。近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。

事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会

内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、作品を公募。開会式やレセプション等には、海外受賞者も参加し、地元市民と交流を深めている。

大分アジア彫刻展応募者

(単位：人)

回	募集対象国	応募者数
第1回(H4～5)	日本、韓国	145
第2回(H6～7)	日本、韓国、マレーシア	219
第3回(H8～9)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン	248
第4回(H10)	作家5人による竹を素材にした滞在制作	—
第5回(H11～12)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	353
第6回(H13～14)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	355
第7回(H15～16)	アジア全域	418
第8回(H17～18)	アジア全域	459
第9回(H19～20)	アジア全域	311
第10回(H21～22)	アジア全域	431
第11回(H23～24)	アジア全域	246
第12回(H25～26)	アジア全域	262
第13回(H27～28)	アジア全域	411
第14回(H29～30)	アジア全域	318

・青少年の芸術・文化交流(教育庁文化課)

年 度	事 業 名
平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回高校生日韓文化活動交流 ・中国歴代王朝展 ・バウハウス・デザイン展 ・首藤コレクション —プレゼンテーションとパネルディスカッション—
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回高校生日韓文化活動交流 ・北京故宮博物院展 ・世界ナスカ展
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回高校生日韓文化活動交流 ・ロシア国立東洋美術館所蔵「首藤コレクション展」 ・20世紀の巨匠ルオー「ミセーレ」の世界展 ・美術鑑賞講座「インド美術紀行」
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回高校生日韓文化活動交流 ・没後50年モーリス・ド・ヴラマンク展 ・セルビアのナイーヴ・アート展 ・吉村作治の新発見！エジプト展
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回高校生日韓文化活動交流 ・エルミタージュ美術館所蔵「エカテリーナ2世の晩餐会」
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第13回高校生日韓文化活動交流 ・世界遺産アンコールワット展
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第14回高校生日韓文化活動交流
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回高校生日韓文化活動交流
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第16回高校生日韓文化活動交流
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第17回高校生日韓文化活動交流
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第18回高校生日韓文化活動交流
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回高校生日韓文化活動交流
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回高校生日韓文化活動交流
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第21回高校生日韓文化活動交流

②スポーツ交流

・日独スポーツ少年団交流事業（教育庁体育保健課）

（財）日本体育協会が実施する本事業を大分県体育協会が受託し、スポーツ少年団の指導者及びリーダーをドイツへ派遣するとともに、ドイツ・スポーツ・ユースを迎えて、指導者、リーダー及び団員の交流を行い、両国の友好親善を図る。

（県体育協会）

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
派遣	人数	2人	3人	1人	1人	3人	1人	2人	2人	2人	2人	2人
	期間	23日	23日	23日	23日	18日						
受入	人数	9人	9人	9人	0人	7人	9人	9人	9人	8人	9人	8人
	期間	7日	6日	6日		5日						

・高校生日韓スポーツ活動交流事業

本県高校生のスポーツ活動を充実・発展させるため、本県と大韓民国忠清南道の高校生のスポーツ交流（隔年で派遣・招へい）を行い、日韓友好の心情を培い、相互理解を深めるとともに両国のスポーツ活動の振興に寄与した。

（体育保健課）

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
派遣	人数	—	18人	—	20人	—	—	—	中止	—	20人	—
	期間	—	4日	—	4日	—	—	—	—	—	4日	—
受入	人数	20人	—	20人	—	19人	—	25人	—	中止	—	20人
	期間	4日	—	4日	—	4日	—	4日	—	—	—	4日

・大分国際車いすマラソン大会

国内及び外国・地域の身体障がい者が車いすマラソンを通じて、社会に参加する意欲を高めるとともに、県民の身体障がい者に対する理解を深めることを目的として開催している。（障害者社会参加推進室）

大分国際車いすマラソン大会開催状況（出走者数）

		2008年 第28回	2009年 第29回	2010年 第30回	2011年 第31回	2012年 第32回	2013年 第33回	2014年 第34回	2015年 第35回	2016年 第36回	2017年 第37回	2018年 第38回
外国	国・地域数	14	15	19	15	13	15	13	14	14	15	15
	選手人数	53	49	67	55	41	47	42	42	44	55	45
日本	都道府県	38	37	37	37	37	33	32	32	31	31	29
	選手人数	228	215	240	206	210	200	191	190	186	169	178
選手人数合計		281	264	307	261	251	247	233	232	230	224	223

※第37回大会はレース中止により受付数

③教育・学術交流等

・高校生の海外留学等

高校生の受入れ、派遣については、AFS、YFUやロータリークラブ、ライオンズクラブ等の仲介による交換留学が中心である。なお、県内の公立高校の留学生について見ると、特に英語圏との留学交流が盛んである。

(高校教育課)

* 海外留学状況 (公立高校生)

留 学 先	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
アメリカ	22	16	23	20	13	9	4		5	3	3	3	5	1	1
カナダ	5	3	3	2	3	3	1			1	1			1	2
オーストラリア	5	20	10		6	5	1						1		
ニュージーランド	3	1	1	1	2	14					1		1	1	
イギリス		9	6	2		4	6								
コスタリカ				1	1										
ドイツ	1	1	1												
ブラジル	1														
ハンガリー	1	1													
フィリピン	1														
フランス		1				1	1								
タイ		1													
中国			3	2		2									
インドネシア			1												
カンボジア					1	1									
オランダ										1					
フィンランド												1			
スイス												1			1
イタリア													1		1
計	39人	53人	48人	29人	26人	39人	13人	—	5人	5人	5人	5人	8人	3人	5人

* 外国人留学生受入状況 (公立高校)

国 籍	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
ニュージーランド		1													
ドイツ	1	1	2		2										
フランス						1									
フィリピン		1		1											
フィンランド		1					1								
スウェーデン		1													
ノルウェー			1	1					1	1		1			
タイ				2		1	1		1			1	1	1	1
インドネシア	1								1						
チリ					1										
スイス							1								
マレーシア	1					1									
シンガポール															
ベトナム	1														
ボリビア	2		1												
アルゼンチン	1														
カンボジア			1												
ラオス			1												
コスタリカ					1										
メキシコ					1				1						
ブラジル			1								1			1	
アメリカ			9	1	2	1	3		1	1	1				1
中国						1	1						1		
オーストラリア							1			1				1	
オーストリア									1						
チェコ										1	1				
ペルー														1	
グアテマラ															1
計	26人	7人	16人	8人	7人	6人	8人	—	6人	4人	3人	2人	2人	4人	3人

・教職員の海外派遣

優秀な教員を対象として諸外国の教育、文化及び社会等の諸事情を視察させる短期派遣を実施したほか、日本人学校などの在外教育施設への教員派遣や、マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育派遣、スポーツ競技力向上のためのトップコーチ派遣を実施した。

(教育人事課) (トップコーチ派遣：体育保健課)

教員海外派遣者数 (人)

年度	短期派遣	長期派遣	若手派遣	日米国民交流	在外教育施設への教員派遣	マレーシア政府派遣留学生予備教育派遣	トップコーチ派遣	派遣者合計
H16	-	-	-	-	13	2	2	17
H17	3	1	-	-	15	0	2	21
H18	4	1	-	-	16	1	2	24
H19	3	-	-	-	17	3	3	26
H20	3	-	-	-	20	3	3	29
H21	3	-	-	-	22	2	2	29
H22	3	-	-	-	22	1	1	27
H23	3	-	-	-	20	2	2	27
H24	3	-	-	-	16	1	2	22
H25	0	-	-	-	13	0	2	15
H26	0	-	1	-	12	0	2	15
H27	0	-	-	-	8	0	2	10
H28	0	-	-	-	9	0	2	11
H29	0	-	-	-	7	0	-	7
H30	0	-	-	-	8	0	-	8

④ 青少年交流

訪日教育旅行に伴う学校交流等

中国や韓国など海外からの教育旅行団が県内学校等を訪問し、双方の児童生徒が様々な交流を行った。学校交流は、未来を担う若い世代が異文化相互理解を深めて国際感覚を養う良い機会となっている。

※訪日教育旅行については、国・地域によって様々な実施形態がある。日本の修学旅行とは異なり、希望者を集めた団体旅行であることが多く、規模も数名から数十名程度で、学校ではなく青少年団体が主催となる場合もあるなど、必ずしも学校行事の一環として実施されるものではない。

平成30年度 訪日教育旅行に伴う学校交流等(教職員等視察を含む)の受入れ実績

平成30年度 受入れ実績	国・地域名	団体数	人数 (人)
	中国	29	871
	韓国	26	510
	台湾	14	316
	アメリカ	4	50
	タイ	2	30
	その他	8	108
計	83	1,885	

(内訳)

国・地域	番号	学校交流等 受入れ月日	目的	省・市等名		訪問者数 (人)	交流内容	受入れ団体(大分県)	
				省・市等名	学校名等			地域	学校名等
中国	1	6月10日～7月6日	学校交流	湖北省武漢市	【中】武漢外国語学校	8	生徒交流	大分市	大分市立明野中学校
	2	6月14日	教職員視察	上海市	【大】上海思博職業技術学校	6	施設見学 意見交換	別府市	別府清部学園短期大学
	3	7月4日	学校交流	江蘇省	【小】宜興市城南美毅小学校	33	生徒交流	佐伯市	佐伯市立下堅田小学校
	4	7月6日	学校交流	江蘇省	【小】江陰市中興小学校	40	生徒交流	竹田市	竹田市立荻小学校
	5	7月8日～12日	学校交流	湖北省武漢市	【中】武漢外国語学校	19	生徒交流	大分市	大分市立明野中学校
	6	7月10日	学校交流	無錫市	【中】南青高級中学	39	生徒交流 施設見学	杵築市	宗近中学校
	7	7月10日	学校交流	江蘇省	【小】宜興市揚義小学校 宜興市湖濱美毅小学校	31	生徒交流	由布市	由布市立西庄内小学校
	8	7月11日	学校交流	江蘇省	【小】宜興市城南美毅小学校	39	生徒交流	臼杵市	臼杵市立川登小学校
	9	7月13日	学校交流	江蘇省	【小】江陰市中興小学校	43	生徒交流	由布市	由布市立由布院小学校
	10	7月13日	学校交流	山東省	【小】濰坊新双語学校	28	生徒交流	豊後高田市	豊後高田市立香々地小学校
	11	7月13日	学校交流	無錫市	【小】宜興市城南美毅学校	39	生徒交流	杵築市	八坂小学校
	12	7月15日	学校交流	上海市	【大】上海思博職業技術学校	8	施設見学 施設見学	別府市	別府清部学園短期大学
	13	7月15日	青少年団体等交流	無錫市	【小】江陰市中興小学校	44		杵築市	杵築城太鼓保存会
	14	7月16日	青少年団体等交流	無錫市	【中】江陰初級中学	39		杵築市	杵築市剣道連盟、江戸千家ゆきわ会
	15	7月17日～18日	学校交流	湖北省武漢市	【小】長春街小学校	46	生徒交流	大分市	大分市立真来小学校
	16	7月18日	学校交流	無錫市	【中】故山海楽学校	37	施設見学 施設見学	杵築市	山香中学校
	17	7月19日	学校交流	江蘇省	【小】宜興市中興学校 宜興城北興学校	44	生徒交流	佐伯市	佐伯市立切畑小学校
	18	7月21日	青少年団体等交流	無錫市	【中】南青高級中学	34		杵築市	杵築市剣道連盟、江戸千家ゆきわ会
	19	7月26日～8月7日	学校交流	上海市	【大】上海思博職業技術学院	3	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	20	7月26日～8月7日	学校交流	上海市	【大】上海工商職業技術学院	15	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	21	7月26日～8月7日	学校交流	江蘇省	【大】蘇州農業職業技術学院	12	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	22	8月7日	青少年団体等交流	無錫市	【小】江陰初級中学	44		杵築市	杵築市剣道連盟、江戸千家ゆきわ会
	23	7月10日	学校交流	山東省	【小】濰坊市濰州路小学校	22	生徒交流	豊後高田市	豊後高田市立香々地小学校
	24	1月25日	学校交流	広東省	【中】広東東興中学校	63	生徒交流	豊後高田市	豊後高田市立真玉中学校
	25	1月25日	学校交流	上海市	【高】文来高校	23	生徒交流	大分市	岩田高校
	26	1月29日	学校交流	山東省泰安市	【小】泰安師範学校附属学校	34	生徒交流	佐伯市	佐伯市立直川小学校
	27	2月13日	学校交流	山東省 烟台市	【中】烟台第一中学校等	27	施設見学	別府市	別府大学
	28	2月14日	学校交流	山東省臨沂市	【中】臨沂第九中学校	27	生徒交流	佐伯市	佐伯市立直川中学校
	29	2月15日	学校交流	重慶市	【中】重慶育才成長学校	27	生徒交流	大分市	大分県立大分豊南中学校
小計						871			
韓国	1	5月24日	学校交流		【高】未来希望機構	8	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	2	6月26日	学校交流	慶尚南道	【大】慶尚南道立南海大学	7	生徒交流	大分市	大分県立芸術文化短期大学
	3	7月10日～13日	スポーツ交流	忠清南道	【高】天安高等学校	19	バレーボール 試合	大分市	大分工業高等学校
	4	7月16日～20日	学校交流	蔚山広域市	【大】蔚山大学校	8	施設見学 施設見学 意見交換	大分市	大分県立看護科学大学
	5	7月18日	学校交流	慶山市	【中】GYEONG-AN中学校	46	生徒交流 校内視察	日出町	日出町立大神中学校
	6	7月19日～8月7日	学校交流	順天市	【大】順天大学校	11	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	7	7月19日～8月7日	学校交流	大邱市	【大】大邱カトリック大学校	14	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	8	7月19日～8月7日	学校交流	慶州市	【大】誠徳大学校	16	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	9	7月19日～8月7日	学校交流	ソウル市	【大】龍仁大学校	10	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	10	7月26日～8月7日	学校交流	ソウル市	【大】サイバー韓国外国語大学校	16	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	11	7月26日～8月7日	学校交流	慶尚北道	【高】義城高校	2	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	12	7月28日～30日	学校交流	釜山広域市機張郡	【中】長安JJC外国語学院	34	生徒交流	豊後大野市	清川中学校
	13	7月30日～8月7日	学校交流	水原市	【大】水原EJC外国語学院	5	施設見学 施設見学	別府市	別府大学
	14	9月6日	学校交流	忠北北道	【高】忠北生命産業高校	16	施設見学 施設見学	玖珠町	大分県立玖珠珠山高校
	15	9月11日	学校交流	釜山市	【高】韓国産業潜水技術人学校	59	施設見学 施設見学	臼杵市	大分県立海洋科学高等学校
	16	10月17日	学校交流	ソウル	【高】ソウル・コンベンション高校	20	生徒交流	佐伯市	大分県立佐伯豊南高校

韓国	17	10月18日	学校交流	慶尚南道	【大】	慶尚南道立南海大学	43	生徒交流	大分市	大分県立芸術文化短期大学
	18	10月25日	学校交流	安養市	【高】	安養工業高等学校	22	生徒交流 校内見学	大分市	大分県立大分工業高校
	19	11月27日	学校交流	釜山市	【中】【高】	鶴山女子中学・高等学校	78	生徒交流 施設見学	別府市	明豊中学・高等学校
	20	11月28日	学校交流	羅洲市	【高】	羅洲工業高校	16	生徒交流 校内見学	日出町	大分県立日出総合高校
	21	11月29日	学校交流	キョンサン北道サンジュ市	【高】	高山電子高校	12	施設見学	中津市	大分県立工科短期大学校
	22	12月18日	学校交流	全羅南道	【高】	ジュルボ自動車工業高等学校	18	生徒交流 委員参加	大分市	私立大分高等学校
	23	1月15日	学校交流	済州	【高】	済州外国語高等学校、済州高等学校、南寧高等学校	6	生徒交流 施設見学	大分市	向陽中学校
	24	1月15日	教職員視察	豊村	【高】	豊村高等学校	8	意見交換 施設見学	別府市	別府大学
25	1月15日	学校交流	済州市	【高】	済州外国語高校2名、済州高校1名、南寧高校1名	4	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
26	1月17日	学校交流	天安市	【高】	清水高校	17	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学	
小計							510			
台湾	1	5月21日	学校交流	彰化縣	【高】	国立永靖工業職業学校	37	生徒交流	津久見市	大分県立津久見工業高校
	2	5月23日	学校交流	台中市	【高】	台中市・私立治平高級中学	15	生徒交流	大分市	大分県立大分西高校
	3	5月24日	学校交流	新北市	【高】	新北高級工業職業学校	41	生徒交流 施設見学	大分市	国立大分高等専門学校
	4	7月12日	教職員視察	台北市 桃園市 台中市 台北市 台北市 竹下市	【高】	Yang Ming Senior High School(陽明高級中学) Dayan International Senior High School (大園国際高級中学) Shin Min High School (新民高級中学) Dominican International School (道明外僑学校) Hsinchu County American School (新竹縣美国学校)	5	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	5	7月19日～8月7日	学校交流	台北市	【高】	稲江高級商業職業学校	11	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	6	7月19日～8月7日	学校交流	台中市	【高】	新民高級中学	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	7	7月26日～8月7日	学校交流	新北市	【大】	英国徳業科技大学	11	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	8	10月16日	学校交流	南投縣	【高】	南投縣私立同徳高級家事商業職業學校	32	生徒交流	別府市	大分県立別府翔青高校
	9	10月29日～1月3日	学校交流	宜蘭縣頭城鎮	【中】	宜蘭縣立人文國民中小學	8	生徒交流 ホームステイ	玖珠町	玖珠町立森中学校
	10	11月8日	学校交流	新北市	【高】	新北市立南山高級中学	85	生徒交流 校内見学	大分市	大分県立大分南高校
	11	12月10日	学校交流	高雄市	【高】	高雄市立前鎮高中	32	生徒交流	大分市	大分県立大分豊府高校
	12	12月11日	学校交流	高雄市	【高】	高雄市立理祥高級中学・仁武高級中学	13	生徒交流	宇佐市	大分県立宇佐高校
	13	12月17日	学校交流	台中市	【高】	私立弘文高級中学	30	生徒交流	大分市	大分県立大分東高校
	14	1月28日	学校交流	台中市	【中】	大里高級中学	90	生徒交流	別府市	大分県立別府鶴見丘高校
小計							316			
アメリカ	1	6月7日～16日	学校交流	テキサス州・ホーモント市	【大】	ラーマ大学	11	生徒交流	別府市	別府大学
	2	7月8日～19日	学校交流	フロリダ	【大】	Florida International University	7	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	3	7月19日	青少年団体等との交流	テキサス州	【大】	テキサス州内の大学生	13	生徒交流 施設見学	日田市	大分県立日田高等学校
	4	11月23日	学校交流	アメリカ ドメイン オーストラリア チエコ トルコ インド カンボジア	【高】	AFS (アメリカ4名、他各1名)	19	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
小計							50			
タイ	1	4月25日～28日	姉妹校交流	ロプリー県	【高】	ロプリー科学高校	16	生徒交流	大分市	大分舞鶴高等学校
	2	10月1日～8日	学校交流	タイ全土	【高】	日本・アジア青少年サイエンス交流事業 (さくらサイエンスプラン)	14	生徒交流 施設見学 意見交換	由布市	国立大学法人大分大学
小計							30			
その他	中国	1	10月10日	学校交流	【中】	Chinese International School	14	施設見学 生徒交流	国東市	国東市立国見中学校
	インド	1	11月20日	学校交流	【高】	R.N.Podar School, Sacred Heart School	5	生徒交流	日田市	昭和学习園高等学校
	インドネシア	1	7月11日	教職員視察	【高】	Santa Louise 1 Surabaya Santa Angela Bandung Negeri 17 Makassar Al-Azhar 1 Mentari School Bintaro Madania Bogor	6	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	カンボジア	1	5月12日	教職員視察	【高】	Pannasastra International School BELTEJ International School Preah Sisowath High School Toul Tom Pong High School Indradevi High School Cambodia-Japan Cooperation Center	7	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	スリランカ	1	6月10日	教職員視察	【高】	St. Thomas' Boys' College Lyceum International School Ratnapura Tirtha College Kandy	6	施設見学	別府市	立命館アジア太平洋大学
	ノルウェー	1	10月29日～11月2日	学校交流	【大】	BI Norwegian Business School	31	意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	フィリピン	1	11月30日	学校交流	【大】	De La Salle University	19	施設見学 生徒交流 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	ポルトガル	1	7月20日	学校交流	【中】	アレイロ市サッカー選抜チーム	20	生徒交流 施設見学	大分県	大分県立大分豊府中学校
小計							108			
合計							1,885			

国際協力・国際貢献の状況

15 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況

「JICAボランティア事業」は、日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣される。

活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたり、自分の持っている知識、技術、経験などを生かせるのがJICAボランティアの特徴である。

（国際政策課）

JICAボランティア派遣実績（平成30年10月末現在、大分県出身者のみ）

青年海外協力隊	累計528人、76カ国	昭和40年以降
シニア海外ボランティア	累計49人、29カ国	昭和61年以降
日系社会青年ボランティア	累計11人、4カ国	
日系社会シニアボランティア	累計4人、2カ国	

青年海外協力隊

アジア		アフリカ	
インドネシア	4	マリ	1
マレーシア	21	モザンビーク	3
フィリピン	30	ニジェール	7
タイ	9	ルワンダ	5
カンボジア	4	セネガル	15
ラオス	15	小計 23カ国	162人
ベトナム	3	北米中南米	
中国	13	ベリーズ	1
モンゴル	6	コスタリカ	8
ブータン	11	ドミニカ共和国	8
バングラデシュ	17	エルサルバドル	3
インド	3	グアテマラ	8
モルディブ	3	ホンジュラス	15
ネパール	11	ジャマイカ	8
スリランカ	8	メキシコ	2
キルギス	2	ニカラグア	16
ウズベキスタン	2	パナマ	4
小計 17カ国	162人	セントルシア	1
中東		セントビンセント	1
ヨルダン	8	ボリビア	18
イエメン	1	チリ	3
エジプト	2	コロンビア	1
モロッコ	7	エクアドル	9
チュニジア	3	パラグアイ	18
小計 5カ国	21人	ペルー	11
アフリカ		ベネズエラ	2
ボツワナ	2	小計 19カ国	137人
エチオピア	4	大洋州	
ガーナ	17	フィジー	8
ケニア	11	マーシャル	2
リベリア	1	ミクロネシア	2
マラウイ	24	パプアニューギニア	4
ナミビア	2	トンガ	5
ウガンダ	5	バヌアツ	2
タンザニア	21	サモア	8
ザンビア	18	パラオ	4
ジンバブエ	5	小計 8カ国	35人
ベナン	5	欧州	
ブルキナファソ	6	ブルガリア	6
カメルーン	3	ルーマニア	3
コートジボワール	1	ハンガリー	1
ジブチ	2	ポーランド	1
ガボン	1	小計 4カ国	11人
マダガスカル	3	累計 76カ国	528人

シニア海外ボランティア

インドネシア	1
マレーシア	3
カンボジア	1
ラオス	2
ベトナム	3
モンゴル	1
ブータン	1
スリランカ	1
ウズベキスタン	1
ヨルダン	2
チュニジア	2
エチオピア	2
コスタリカ	3
ドミニカ共和国	1
グアテマラ	1
メキシコ	1
パナマ	3
セントルシア	1
アルゼンチン	3
ボリビア	1
チリ	2
エクアドル	1
パラグアイ	4
ペルー	1
ミクロネシア	1
パプアニューギニア	2
トンガ	1
サモア	2
パラオ	1
累計 29カ国	49人

日系社会青年ボランティア

メキシコ	1
アルゼンチン	2
ブラジル	5
パラグアイ	3
累計 4カ国	11人

日系社会シニアボランティア

アルゼンチン	1
ブラジル	3
累計 2カ国	4人

（単位：人）

青年海外協力隊(現在派遣中)

アジア	
インドネシア	1
カンボジア	1
中華人民共和国	1
スリランカ	1
小計 4カ国	4
アフリカ	
エチオピア	1
ガーナ	1
ザンビア	2
ベナン	1
コートジボワール	1
モザンビーク	2
セネガル	2
小計 7カ国	10
北米、中南米	
ドミニカ共和国	1
チリ	1
エクアドル	1
ペルー	1
小計 4カ国	4
合計	18

(単位:人)

シニア海外ボランティア(現在派遣中)

アジア	
マレーシア	1
ラオス	1
ベトナム	1
ウズベキスタン	1
小計 3カ国	4
合計	4

日系社会青年ボランティア

アジア	
ブラジル	1
小計 1カ国	1
合計	1

(単位:人)

平成30年10月末現在

産業・経済交流の状況

16 貿易の状況

平成30年の本県の貿易額は、通関実績によると、輸出8,264億円（前年比110.4%、約781億円増）、輸入1兆2,797億円（対前年比120.6%、約2,183億円増）となっている。

（港湾課）

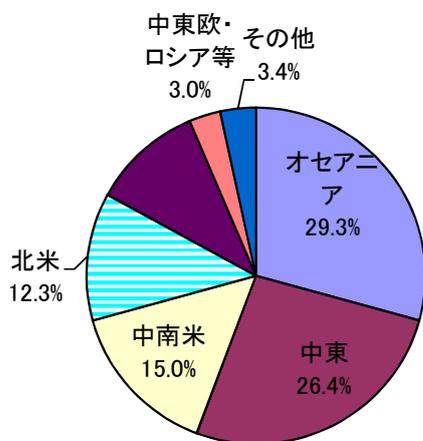
（百万円）

	平成30年	平成29年	平成28年
輸出額	826,360	748,228	602,027
輸入額	1,279,658	1,061,367	889,668

① 輸入

地域別輸入額構成割合

平成30年輸入額 1兆2,796億5,800万円

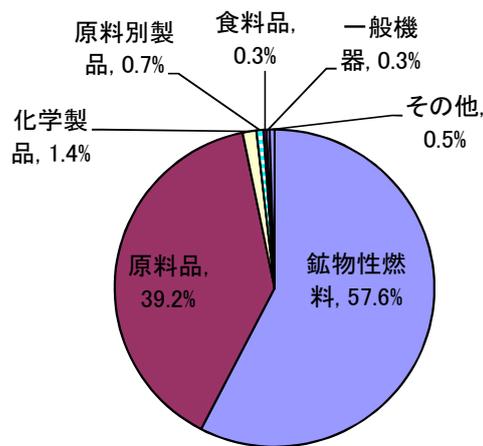


輸入上位5カ国

- ①オーストラリア
- ②アラブ首長国連邦
- ③サウジアラビア
- ④カナダ
- ⑤ブラジル

品目別輸入額構成割合

平成30年輸入額 1兆2,796億5,800万円



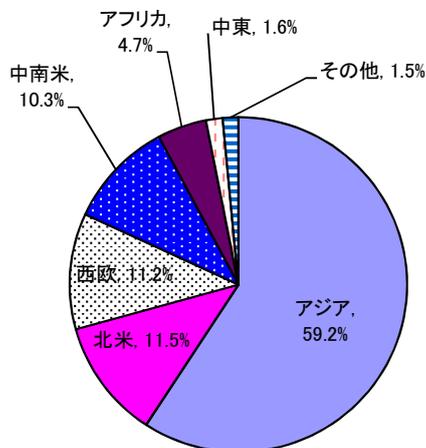
輸入上位5品目

- ①非鉄金属鉱
- ②鉄鉱石
- ③石炭
- ④原油及び粗油
- ⑤液化天然ガス

② 輸出

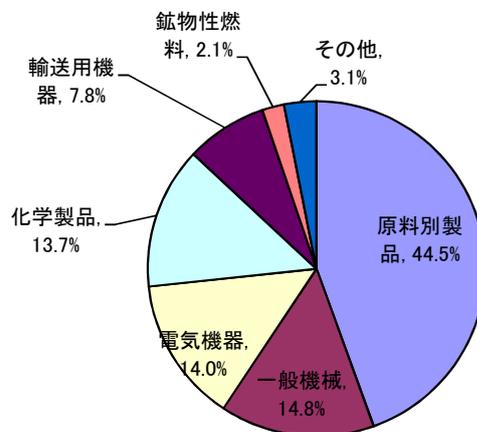
地域別輸出額構成割合

平成30年輸出額 8,263億6,000万円



品目別輸出額構成割合

平成30年輸出額 8,263億6,000万円



輸出上位10カ国(最近10年)

(百万円)

年順位	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1	中国 121,116	中国 153,330	中国 182,612	中国 154,199	中国 215,156	中国 180,553	中国 174,538	中国 137,817	中国 159,438	中国 179,286
2	韓国 100,937	韓国 119,701	韓国 127,053	韓国 115,887	韓国 144,541	韓国 119,296	韓国 80,617	韓国 66,862	アメリカ 88,800	アメリカ 89,323
3	アメリカ 59,345	オランダ 62,289	パナマ 73,251	アメリカ 76,692	オランダ 84,546	タイ 78,973	オランダ 70,100	オランダ 59,793	韓国 82,341	オランダ 83,636
4	オランダ 56,288	パナマ 57,081	アメリカ 57,175	オランダ 64,904	アメリカ 79,665	オランダ 65,475	タイ 54,570	アメリカ 57,808	オランダ 70,049	タイ 71,605
5	パナマ 36,152	アメリカ 56,318	オランダ 48,765	タイ 56,835	タイ 68,176	アメリカ 47,239	アメリカ 43,443	タイ 43,779	タイ 61,367	韓国 66,649
6	台湾 28,749	台湾 40,613	タイ 45,623	パナマ 50,806	パナマ 45,225	パナマ 35,269	台湾 29,076	台湾 28,918	台湾 37,819	台湾 45,059
7	シンガポール 23,655	タイ 40,022	台湾 45,016	シンガポール 25,508	台湾 35,427	台湾 26,690	パナマ 24,219	パナマ 16,014	パナマ 26,890	パナマ 43,945
8	タイ 19,503	シンガポール 26,478	シンガポール 36,868	台湾 22,287	シンガポール 35,012	シンガポール 20,610	メキシコ 20,310	インドネシア 15,834	シンガポール 24,879	シンガポール 32,336
9	香港 18,338	ベトナム 10,966	サウジアラビア 17,973	ベトナム 15,366	ベトナム 19,681	インドネシア 17,242	インドネシア 20,011	シンガポール 15,577	ベトナム 20,351	インド 30,032
10	イタリア 9,271	メキシコ 8,511	香港 17,598	サウジアラビア 11,536	インドネシア 17,778	サウジアラビア 15,535	サウジアラビア 16,863	マレーシア 15,561	マレーシア 17,647	ベトナム 22,391

輸出上位10品目(最近10年)

年順位	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1	鉄鋼 131,457	鉄鋼 212,477	鉄鋼 253,831	鉄鋼 245,198	鉄鋼 254,684	鉄鋼 250,622	鉄鋼 231,893	鉄鋼 177,808	鉄鋼 218,748	鉄鋼 233,854
2	事務用機器 112,647	事務用機器 118,855	船舶 129,181	有機化合物 93,058	有機化合物 165,230	有機化合物 119,789	有機化合物 116,676	銅及び同合金 90,819	事務用機器 111,719	銅及び同合金 124,382
3	船舶 101,536	船舶 112,454	有機化合物 109,997	事務用機器 87,178	銅及び同合金 112,277	銅及び同合金 115,600	銅及び同合金 102,888	事務用機器 89,274	有機化合物 102,988	映像機器 112,393
4	有機化合物 80,485	銅及び同合金 96,394	事務用機器 97,391	船舶 86,291	事務用機器 97,521	事務用機器 90,091	事務用機器 88,879	有機化合物 81,658	銅及び同合金 92,382	事務用機器 108,028
5	銅及び同合金 67,364	有機化合物 84,324	銅及び同合金 96,045	映像機器 80,653	映像機器 74,970	船舶 49,785	船舶 56,964	船舶 65,828	船舶 67,225	有機化合物 94,470
6	石油製品 35,691	石油製品 35,556	映像機器 35,071	銅及び同合金 74,080	石油製品 54,919	映像機器 28,159	映像機器 22,845	映像機器 20,930	映像機器 61,280	船舶 64,017
7	自動車 22,028	自動車 12,405	石油製品 34,969	石油製品 12,323	船舶 51,000	プラスチック 13,281	石油製品 19,122	荷役機械 17,052	石油製品 18,881	荷役機械 13,697
8	セメント 11,659	セメント 8,144	自動車 9,398	プラスチック 8,678	荷役機械 13,017	荷役機械 12,137	荷役機械 15,987	セメント 9,604	荷役機械 14,700	石油製品 11,948
9	ポンプ及び遠心分離機 7,286	プラスチック 7,098	プラスチック 9,121	合成ゴム 8,173	合成ゴム 7,679	合成ゴム 8,811	プラスチック 11,051	石油製品 8,798	合成ゴム 9,573	合成ゴム 8,381
10	荷役機械 5,896	合成ゴム 7,001	合成ゴム 8,283	荷役機械 6,972	セメント 5,861	セメント 6,748	セメント 8,651	プラスチック 8,561	プラスチック 9,093	プラスチック 7,491

③ 国際見本市への参加

県内優良中小企業の製品紹介や県内特産品の紹介、宣伝及び海外市場開拓を目的に国際見本市等へ参加している。

(商業・サービス業振興課)

事業名	実施期間	開催場所	出展品目数
ANUGA2009	平成21年10月10日～14日	ドイツケルンメッセ	6社10品目
SIAL2010	平成22年10月17日～21日	フランスパリ	2社2品目
KOREA FOOD EXPO 2011	平成23年11月9日～12日	韓国ソウル COEX	3社13品目
2012 日本商品直送in中国	平成24年3月2日～4日	上海展覧センター	4社22品目
香港 FOOD EXPO 2012	平成24年8月16日～18日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社10品目
KOREA FOOD WEEK 2012	平成24年11月6日～9日	韓国ソウル COEX	2社9品目
第10回日本商品直送in大上海	平成25年1月16日～20日	上海市メトロシティ	9社26品目
大分県産酒輸出プロモーション in韓国・ソウル	平成25年3月12日～13日	韓国ソウル COEX ほか	2社10品目
日本の観光・物産博2013	平成25年5月17日～19日	台北駅	5社6品目
香港 FOOD EXPO 2013	平成25年8月15日～17日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社14品目
シンガポール「大分県銘品」フェア	平成25年10月4日～8日	リョコウト ショッピングセンター	21社201品目
FHC CHINA2013	平成25年11月13日～15日	上海新国際博覧中心	7社12品目
ユニー香港「日本食品祭」	平成26年5月8日～12日	香港ユニー太古城店	8社36品目
マカオ ニューヤオハン「日本食品フェア」	平成26年7月28日～8月10日	マカオ ニューヤオハン	7社70品目
香港 FOOD EXPO 2014	平成26年8月14日～16日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社39品目
北京イトーヨーカドー「九州うまかもんフェア」	平成27年1月24日～2月1日	北京イトーヨーカドー三里屯店	8社49品目
第9回中国中部投資貿易博覧会	平成27年5月18日～20日	武漢国際博覧センター	12社30品目
フード台北2015	平成27年6月24日～27日	台北世界貿易センター	11社24品目
マカオフランチャイズエキスポ2015	平成27年7月3日～5日	マカオベネチアンホテル	10社34品目
香港 FOOD EXPO 2015	平成27年8月13日～15日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社49品目
日本商品大連地区巡回展	平成28年6月9日～12日	大連市西岗区オリンピック広場	7社26品目
香港 FOOD EXPO 2016	平成28年8月11日～13日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社39品目
中国国際漁業博覧会	平成28年11月2日～4日	青島国際博覧中心	4社21品目
台北国際酒展	平成28年11月18日～20日	台北南港展覧館	6社25品目
香港 FOOD EXPO 2017	平成29年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社20品目
FOOD JAPAN 2017	平成29年10月26日～28日	カンテック・シガポール国際会議展示場	3社10品目
ユニー香港「ジャパンフェア」	平成29年11月1日～7日	香港ユニー太古城店	11社31品目
台湾 新光三越「日本商品展」	平成29年9月30日～12月17日	新光三越台北南西店等	6社24品目
香港 FOOD EXPO 2018	平成30年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社22品目
台北国際酒展	平成30年11月16日～19日	台北南港展覧館	5社
Food&Hotel Thailand	平成30年9月5日～8日	Bangkok International Trade Exhibition Center	1社5品目
FHC CHINA2018	平成30年11月12日～15日	上海市	4社
SIAL CHINA2018	平成30年5月16日～18日	上海新国際博覧中心	4社
中国国際輸入博覧会	平成30年11月5日～10日	上海市	7社

大分県内の海外展開企業数

(国際政策課)

年度	件数	中国	その他アジア	アジア以外	計
2014		48	37	6	91
2015		38	51	11	100
2016		38	53	11	102
2017		38	61	11	110
2018		39	61	12	112

17 産業技術交流の状況

① 海外技術・文化研修員受入事業等

県では、開発途上国に対する技術協力の一環として、昭和53年度から海外技術研修員受入事業を実施した。

また、平成25年度から、ブラジル大分県人会子弟を対象とした日本語研修を実施している。

(国際政策課)

(単位：人)

国名	H19 以前	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	計
ブラジル連邦共和国	114	1	2	1			2	1	2	2		2	127
フィリピン共和国	25												25
マレーシア	19												19
ボリビア共和国	9												9
ペルー共和国	9												9
アルゼンチン共和国	8			1									9
パラグアイ共和国	6												6
ネパール共和国	3												3
ホンジュラス共和国	4												4
バングラデシュ人民共和国	2												2
タンザニア連邦共和国	2												2
スリランカ民主主義共和国	2												2
インドネシア共和国	21												21
中華人民共和国	22												22
タイ王国	1												1
マラウイ共和国	1												1
コスタリカ共和国	2												2
モンゴル	8												8
カンボディア王国	2												2
ドイツ連邦共和国	1												1
ミャンマー連邦	1												1
合 計	262	1	2	2	0	0	2	1	2	2	-	2	276

② 自治体職員協力交流事業

年度	研修員名	性別	派遣元	受入期間
16	張雪蓮	女	中国上海市人民对外友好協会	5.25～11.25
17	殷蘭	女	中国浙江省嘉興市嘉興經濟開發区	5.22～3.21
18	毛曉旦	男	中国江蘇省無錫市錫山經濟開發区	5.21～11.21
25	李新華	女	中国湖北省恩施土家族苗族自治州	5.19～11.24
26	熊婧	女	中国湖北省咸寧市	5.18～11.23
27	陳瑾	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.17～11.22
28	謝芳	女	中国湖北省宜昌市	5.15～11.20
29	戴立君	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.21～11.26
30	陳娟	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.20～11.20

③ 海外派遣事業（農業関係）

農業の国際化・自由化に対応した、農業・農村の確立普及を図るため、農業大学校生を派遣している。

（新規就業・経営体支援課）

（単位：人）

事業名	派遣先	派遣区分	派遣年度別人数													計	
			H18迄	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
海外農業体験研修事業	アメリカ カリフォルニア州	農業大学校 2年生	435														435
	オランダ・ドイツ		316	38													354
	ドイツ		0		31		31	29	37	40	28	33					229
	オーストラリア													38	29	34	101
	小 計		751	38	31	0	31	29	37	40	28	33	38	29	34	1,119	

18 観光の状況

① 外国人宿泊客数の動向

平成30年の外国人宿泊客数は29年と比べて4.0%増加した。
外国人宿泊客の国・地域別構成をみると、韓国からの宿泊客が最も多く、全体の59.2%を占める。次いで台湾が11.8%、3番目に多い香港が9.4%となった。

(観光局)

外国人宿泊客数(観光庁宿泊旅行統計調査)

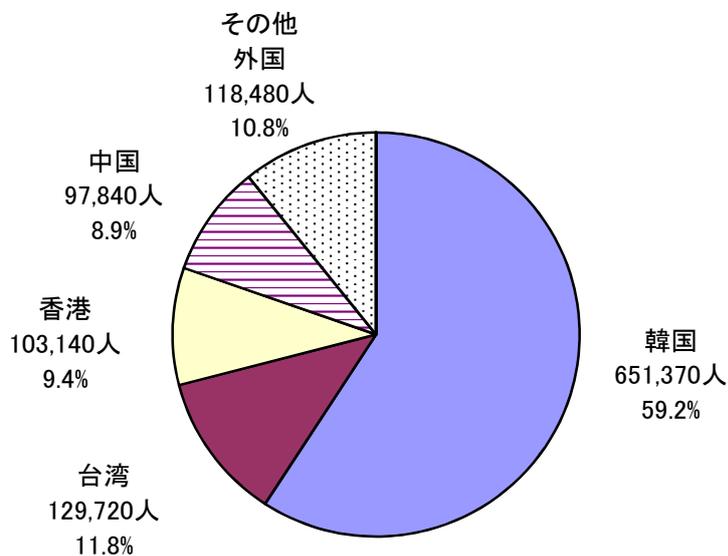
単位:人

国・地域	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30
韓国	172,790	173,630	389,600	384,350	648,850	651,370
台湾	47,770	70,250	90,730	96,210	118,180	129,720
香港	23,300	35,710	58,450	56,610	81,260	103,140
中国	12,560	20,880	56,850	69,250	79,140	97,840
その他外国	126,020	84,640	97,500	101,590	118,460	118,480
外国人延べ宿泊者数	409,640	400,400	773,990	827,010	1,386,930	1,442,210

【国・地域別出典：参考第1表(従業者数10人以上の施設)】

【外国人延べ宿泊客数出典：推移表 2-1. 都道府県別 外国人延べ宿泊者数 推移表(年計)】

平成30年 国地域別外国人宿泊者数比率
(参考第1表 従業者数10人以上の施設)



② 旅券発行・海外渡航

大分県における旅券の発行件数は、海外渡航者の増加とともに平成7年に初めて4万件を超え、10年旅券の発行開始や高校生の海外修学旅行が大幅に増加したことなどにより、平成12年には過去最高の46,677件の発行件数を記録した。

その後、平成13年の米国同時多発テロ、平成15年のイラク戦争やSARSの流行により海外渡航者数・旅券発行件数は全国的に激減した。SARSの終息と共に平成16年は増加に転じ、以後増減を繰り返してきた。

しかし、平成25年には、円安や中国、韓国との歴史問題等を背景に海外渡航者数が減少し、旅券発行数も大きな減少となり、この傾向は平成27年まで続いた。

平成28年は、平成7年11月1日に開始された10年旅券の2回目の切替発給の年にあたったことから増加した。平成29年も、海外渡航者数が増加傾向であることが、旅券発行件数の増加につながったと考えられ、平成30年もその影響が続いています。

(国際政策課パスポート班)

(単位：件、人)

年 別	旅券発行件数 (A)				海外渡航者数 (B)				$\frac{(B)}{(A)}$	
	全 国		大 分 県		全 国		大 分 県		全 国	大分県
	件 数	増加率	件 数	増加率	人 数	増加率	人 数	増加率		
18	4,301,793	19.1	28,830	6.8	17,534,565	0.8	79,614	△ 5.6	4.08	2.76
19	4,209,097	△ 2.2	27,235	△ 5.5	17,294,935	△ 1.4	76,647	△ 3.7	4.11	2.81
20	3,801,384	△ 9.7	23,794	△ 12.6	15,987,250	△ 7.6	68,663	△ 10.4	4.21	2.89
21	4,015,470	5.6	25,091	5.5	15,445,684	△ 3.4	67,788	△ 1.3	3.85	2.70
22	4,185,080	4.2	26,108	4.1	16,637,224	7.7	72,741	7.3	3.98	2.79
23	3,961,382	△ 5.3	27,292	4.5	16,994,200	2.1	76,286	4.9	4.29	2.80
24	3,924,008	△ 0.9	28,162	3.2	18,490,657	8.8	84,061	10.2	4.71	2.98
25	3,296,805	△ 16.0	20,688	△ 26.5	17,472,748	△ 5.5	71,918	△ 14.4	5.30	3.48
26	3,210,844	△ 2.6	20,169	△ 2.5	16,903,388	△ 3.3	67,721	△ 5.8	5.26	3.36
27	3,249,593	1.2	17,773	△ 11.9	16,213,789	△ 4.1	61,142	△ 9.7	4.99	3.44
28	3,738,380	15.0	20,566	15.7	17,116,420	5.6	65,213	6.7	4.58	3.17
29	3,959,468	5.9	22,193	7.9	17,889,292	4.5	69,085	5.9	4.52	3.11
30	4,182,207	5.6	25,472	14.8	18,954,031	6.0	77,567	12.3	4.53	3.05

(注) (B)は出入国管理統計年報(法務省発行)による。

年代別旅券発行件数

(単位：件)

平成28年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,039	9.9	2,508	12.2	4,547	22.1
20～29	1,900	9.2	2,493	12.1	4,393	21.4
30～39	1,510	7.3	1,346	6.5	2,856	13.9
40～49	1,396	6.8	1,245	6.1	2,641	12.8
50～59	1,180	5.7	1,289	6.3	2,469	12.0
60～69	1,267	6.2	1,237	6.0	2,504	12.2
70～79	455	2.2	492	2.4	947	4.6
80歳以上	96	0.5	113	0.5	209	1.0
計	9,843	47.9	10,723	52.1	20,566	100.0

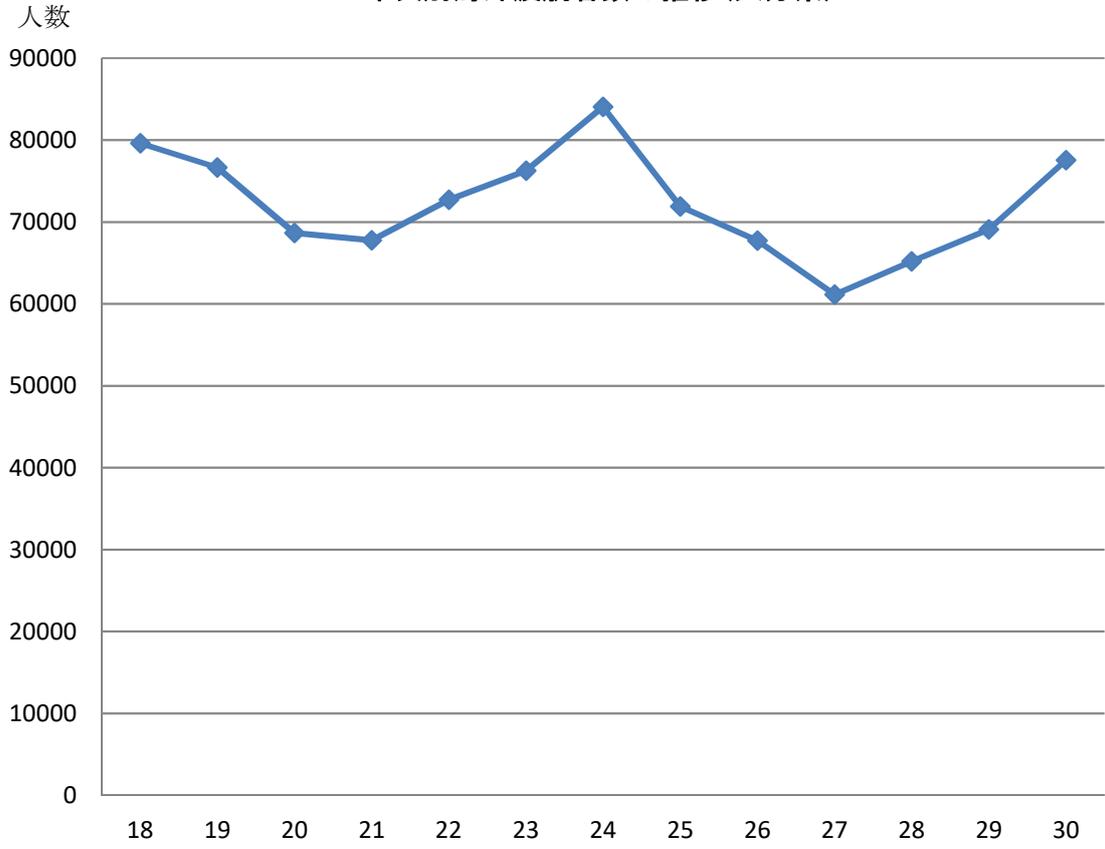
平成29年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,247	10.1	2,811	12.7	5,058	22.8
20～29	1,951	8.8	2,800	12.6	4,751	21.4
30～39	1,466	6.6	1,388	6.3	2,854	12.9
40～49	1,459	6.6	1,316	5.9	2,775	12.5
50～59	1,293	5.8	1,432	6.5	2,725	12.3
60～69	1,342	6.0	1,373	6.2	2,715	12.2
70～79	520	2.3	562	2.5	1,082	4.9
80歳以上	116	0.5	117	0.5	233	1.0
計	10,394	46.8	11,799	53.2	22,193	100.0

平成30年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,422	9.5	3,144	12.3	5,566	21.9
20～29	2,223	8.7	3,201	12.6	5,424	21.3
30～39	1,609	6.3	1,567	6.2	3,176	12.5
40～49	1,783	7.0	1,632	6.4	3,415	13.4
50～59	1,407	5.5	1,739	6.8	3,146	12.4
60～69	1,472	5.8	1,658	6.5	3,130	12.3
70～79	651	2.6	733	2.9	1,384	5.4
80歳以上	98	0.4	133	0.5	231	0.9
計	11,665	45.8	13,807	54.2	25,472	100.0

年次別海外渡航者数の推移(大分県)



付 属 資 料

1 国際交流関係機関等

① 国等の国際交流関係機関

機 関 名	電話・FAX番号	所在地・業務内容・HPアドレス
総務省	(代)03-5253-5111	東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館(〒100-8926)
自治行政局国際室	(直)03-5253-5527	地域レベルの国際化、外国青年招致事業
外務省	(代)03-3580-3311	東京都千代田区霞が関2-2-1(〒100-8919)
大臣官房総務課地方連携推進室	内線 4410	地方と外務省との連携の推進、地方自治体からの各種照会等の窓口業務
領事局政策課	内線 2333	安全な海外渡航、海外生活における福利増進に関する総合的な政策及び移住者の定着安定に関する政策
領事局海外邦人安全課	内線 2851	海外における日本人の安全対策や保護
領事局邦人テロ対策室	内線 3047	海外でのテロ・誘拐事件に関する日本人の安全対策や保護
領事局旅券課	内線 2313・5124	旅券(パスポート)に関する事務 [パスポートA to Z] http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html
領事局外国人課	内線 3179	査証(ビザ)に関する事務及び在日外国人に関する外交政策 [日本国査証案内] http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html
領事局領事サービスセンター 海外安全相談班	内線 2902・2903	海外安全情報の提供 [海外安全ホームページ] http://www.anzen.mofa.go.jp/
経済局政策課	内線 2505	主要国首脳会議(サミット)をはじめとした対外経済関係に関する外交政策
国際協力局政策課	内線 3900	ODA関係全般、独立行政法人国際協力機構の組織・運営一般
国際文化交流審議官人物交流室	内線 2391	人物交流事業の促進(国費留学生、JETプログラム、スポーツ交流など)
文部科学省	(代)03-5253-4111	東京都千代田区霞が関3-2-2(〒100-8959)
高等教育局学生・留学生課留学生交流室	内線 2479	留学生交流の推進 [ホームページ] http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm
法務省出入国管理庁	(代)03-3580-4111	東京都千代田区霞が関1-1-1(〒100-8977)
福岡出入国管理局	(代)092-717-5420 (FAX)092-717-5425	福岡県福岡市中央区舞鶴3-5-25 福岡第1法務総合庁舎 (〒810-0073) (入国・在留等の手続き)
外国人在留総合インフォメーションセンター	(直)0570-013904	福岡入国管理局内 (日本語、英、韓、中、スペイン語等で対応可)
福岡出入国管理局大分出張所	(代)097-536-5006 (FAX)097-536-5030	大分県大分市荷揚町7-5 大分法務総合庁舎1階(〒870-8521)
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)	(代)03-5213-1730 (FAX)03-5213-1741	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1,6,7階(〒102-0083)
JETプログラム事業部 調整課 研修・カウンセリング課	(代)03-5213-1733 (FAX)03-5213-1743	外国青年招致事業
国際協力機構(JICA)	(代)03-5226-6660	東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1~6階(〒102-8012)
九州国際センター(JICA九州総務課)	(代)093-671-6311 (FAX)093-671-0979	北九州市八幡東区平野2-2-1(〒805-8505)
日本貿易振興機構(JETRO)大分貿易情報センター	(代)097-513-1868 (FAX)097-513-1881	大分市東春日町17-19(〒870-0037) 大分ソフィアプラザビル4階
日本学生支援機構(JASSO)(本部)	(直)03-6743-6013	東京都新宿区市谷本村町10-7(〒162-0845)
国際交流基金コミュニケーションセンター	(直)03-5369-6075 (FAX)03-5369-6044	東京都新宿区四谷4-4-1(〒160-0004)
(公財)海外日系人協会	(代)045-211-1780 (FAX)045-211-1781	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜国際センター2階(〒231-0001)
(公財)国際研修協力機構(JITCO)	(代)03-4306-1100 (FAX)03-4306-1112	東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング11階(〒108-0023)

②県内市町村の国際交流担当課

市町村名		担当課	電話番号	FAX
大 分 市		文化国際課国際化推進室	097-537-5719	536-4044
別 府 市		文化国際課	0977-21-1131	22-1919
中 津 市		総合政策課	0979-22-1111	24-7522
日 田 市		まちづくり推進課	0973-22-8356	22-8324
佐 伯 市		文化・スポーツツーリズム推進課	0972-22-4071	22-0025
臼 杵 市		秘書・総合政策課	0972-63-1111	64-0136
津 久 見 市		経営政策課	0972-82-9510	82-9520
竹 田 市		商工観光課	0974-63-4807	63-0701
豊 後 高 田 市		地域活力創造課	0978-25-6392	22-2725
杵 築 市		政策推進課	0978-62-1804	62-3293
宇 佐 市		観光まちづくり課	0978-27-8170	32-2324
豊 後 大 野 市		まちづくり推進課	0974-22-1001	22-3361
由 布 市		総合政策課	097-582-1111	582-3971
国 東 市		活力創生課	0978-72-5175	72-5182
東国東郡	姫 島 村	企画振興課	0978-87-2282	87-3629
速 見 郡	日 出 町	政策推進課	0977-73-3116	72-7294
玖 珠 郡	九 重 町	社会教育課	0973-76-3823	76-3826
	玖 珠 町	企画商工観光課	0973-72-1151	72-0810

2 大分県海外戦略（2019～2021）【抜粋】

第1章 大分県海外戦略（2019～2021）の策定について

1 戦略策定の趣旨

本県では、長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」（平成17年11月策定、平成24年1月改定）に基づき、本県の海外施策の取り組むべき方向性を示す羅針盤として、平成23年5月に「大分県海外戦略」を策定しました。

その後、平成27年10月には、当時の経済社会情勢の変化等を踏まえた戦略「大分県海外戦略（2015～2018）」が策定されましたが、この度、戦略の計画期間が最終年度を迎えるにあたり、海外との人や物の交流が大変盛んになった実績を踏まえながら、海外情勢を巡る環境変化を見定め、県内等の新たな要素についても考慮のうえ、次期戦略「大分県海外戦略（2019～2021）」を策定することとしました。

2 戦略の性格・役割

この戦略は、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念のもと、「海外の活力を取り込む」、「海外の人材を取り込む」など4つの基本戦略からなるものであり、戦略の役割としては、次の事項に基づく、県の海外施策の羅針盤となるものです。

- ① 県の海外施策を体系的かつ有機的なものとして構築するための方針
- ② 毎年度の県の海外施策の大まかな実施基準
- ③ 海外情勢に詳しい企業経営者や独立行政法人日本貿易振興機構（以下「ジェトロ」という。）等の有識者の意見を十分に取入れた戦略
- ④ 変化の激しい海外情勢に柔軟に対応できるような幅を持った戦略

3 計画期間

計画期間は2019年度から2021年度までとします。

4 策定の背景

<海外情勢を巡る環境変化>

① 少子高齢化・人口減少による国内市場の縮小

少子高齢化により日本の人口は2008年をピークとして減少に転じ、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計では2050年に1億人を下回ると予測されています。これに伴い、今後国内市場は縮小に向かうことが予想されます。

② 経済・社会のグローバル化

世界経済は、TPPや日EU・EPA、RCEPなど新たな交易の枠組みへの動きが進んでおり、ヒト・モノ・情報・資本等が国境を越えて交流し発展するグローバル化の流れは、今後とも拡大するものと見込まれます。

③ ASEAN諸国との経済関係の深化

6億人超の人口を抱えるASEAN地域は消費市場、生産拠点としての魅力を高めていて、日本企業による投資額では中国を上回る傾向で推移しています。

経済共同体（AEC）を設立し、域内の人、物、サービスの自由化を進める同地域は今後も経済発展が期待され、有望な投資先・貿易相手として引き続き注目されています。

④ 訪日観光客の急増

政府は、「観光先進国」への新たな国づくりに向けて、平成28年3月に『明日の日本を支える観光ビジョン』を策定し、訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人と目標を定めました。日本全体の訪日観光客数は、2017年は2,869万人と6年連続で前年を上回っており、2018年上半年も1,590万人と前年同期比15.6%増と過去最高を更新しています。

航空路線の新規就航や増便、チャーター便の就航による航空座席供給量の増加に加え、日本政府観光局（JNTO）などが継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果も相まって堅調に推移しています。

⑤外国人労働者の受入れ拡大

国では、全国的な人手不足の深刻化を踏まえ、平成30年6月、骨太の方針（＝経済財政運営と改革の基本方針2018）において、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材に対して就労を目的とする新たな在留資格を創設することとし、準備作業を進めています。

⑥様々なリスク要因

グローバル化と技術革新が急速な進展を見せている中、国際テロ組織、サイバー攻撃といった脅威が高まっているほか、伝染病や地震、水害の自然災害など、世界各地において多様なリスクが顕在化しています。

<県内等の新たな要素>

①ラグビーワールドカップ2019など国際的ビッグイベントの開催

- ・2019年9月から11月にかけて、ラグビーワールドカップ2019が全国12会場で開催され、本県でもプール戦3試合、準々決勝2試合の計5試合が開催されます。また、プール戦で来県する全6チームが、県内で公認チームキャンプを実施することになっています。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、日本に世界中からの注目が集まることから、本県にとっても、全世界に向けた情報発信ができる大きなチャンスであるため、参加する国やチームの事前キャンプの誘致を市町村と連携して取り組んでいます。

②おおいた留学生ビジネスセンター（通称SPARKLE）の開設

- ・人口当たり留学生数で全国トップクラスの本県では、留学生の県内就職や起業の支援、県内企業と留学生の協働による海外ビジネス展開等の拠点として、2016年10月におおいた留学生ビジネスセンターを開設しました。

5 策定の主なポイント

新規及び拡充する取組は以下のとおりです。

①農林水産物の輸出強化

- ・養殖ブリは健康志向の高まる北米において、さらなる消費拡大のため米系量販店に販路を拡大します。
- ・牛肉は日本食の広がる台湾や、「和牛」としてマーケットの広がりが期待できる米国での販路を拡大します。
- ・乾しいたけは、有機JAS認証乾しいたけの需要が高いEUを中心に販路を拡大します。
- ・青果物は、日田梨が牽引して高糖度甘しょ（甘太くん）をASEAN各国へ展開させるとともに、柑橘のロシア（サハリン）での販路拡大を図ります。

②酒類・加工品・工芸品の輸出強化

- ・県内企業の海外事業活動や支援ニーズの多様化を踏まえ、企業毎の海外戦略に対応した販路開拓を支援します。
- ・別府竹製品協同組合や日田げた組合等の産地組合による、海外でのブランド確立や販路開拓を支援します。

③海外誘客（インバウンド）の推進

- ・ラグビーワールドカップ2019など、ビッグイベントを契機とした欧米・大洋州など新たなマーケットの取り込みを図ります。
- ・観光客数が増加しているアジア圏については、リピーター、個人旅行者、高所得者層を国・地域別にターゲットを決めて誘客します。
- ・インバウンド消費の獲得に向けたキャッシュレス化を加速させます。
- ・韓国線の利用促進による定着と台湾その他アジア地域からの路線誘致に努めます。

④企業の海外展開支援とリスク対応

- ・海外に拠点を持つジェトロ等支援機関・団体や地域商社等と連携し、大分県アジアビジネス研究会等の場を活用した実践的な情報、機会の提供を行います。

- ・留学生OBなど大分ゆかりの人材を活用したネットワーク構築により、県内企業の海外との技術・サービス交流及び海外展開を支援します。【再掲】
- ⑤**新たな海外プロモーションの展開**
 - ・新たな販路開拓等に向け、ASEAN諸国を中心に戦略的トップセールスを実施します。
 - ・これまでのトップセールス実施地域（上海、香港、台湾等）で築いたネットワークを活用した大分フェアを実施します。
 - ・世界温泉地サミットのレガシーとして温泉の楽しみ方や癒しの効果などの情報発信を行うとともに、サミットに参加した各国の温泉地との連携を継続します。
- ⑥**海外広報の強化**
 - ・ラグビーワールドカップ2019等に向けた海外メディアツアーを実施します。
- ⑦**留学生等に対する支援と県内定着促進**
 - ・おおいた留学生ビジネスセンターを拠点とした留学生等の起業・就職による県内定着を促進します。
- ⑧**海外ネットワークづくり**
 - ・留学生OBなど大分ゆかりの人材を活用したネットワーク構築により、県内企業の海外との技術・サービス交流及び海外展開を支援します。
- ⑨**外国人の受入れ環境整備**
 - ・「大分県外国人材受入れ・共生のための対応策協議会」を設置し、県と市町村が足並みをそろえ対応策を策定して、外国人の円滑な受入を進めていきます。
 - ・市町村等と連携して実態把握・役割分担を行ったうえで、外国人総合相談センターの設置や日本語研修の充実など必要な支援を行います。
 - ・企業向けに外国人材の制度に関するセミナーを開催し、企業の制度理解を促進します。
- ⑩**外国人への医療・防災対策**
 - ・県内在住の外国人を「外国人防災モニター（仮称）」に任命し、災害発生時において外国人観光客や在住外国人に対し、多言語で迅速かつ正確な災害情報発信を行います。
- ⑪**スポーツ交流の促進**
 - ・ラグビーワールドカップ2019を通じて、ラグビーの魅力と感動を世界のラグビーファンとともに分かち合い、その経験及び交流を次代へと繋げます（教育プログラムを活用した観戦機会の提供、国際試合等の誘致など。）
 - ・東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ等による来県国との交流継承を図ります。
- ⑫**UNESCO、FAO等の国際機関等との連携**
 - ・「マレガ・プロジェクト」による調査研究を進めるとともに、国際シンポジウムの開催等により、大分の歴史を国内外に発信する取組を推進します。
- ⑬**グローバル社会を生き抜くための「総合力」の育成**
 - ・ラグビーワールドカップ2019で来県する海外代表チームとの交流等によるグローバル人材育成を行います。

第2章 海外戦略の体系

1 海外戦略の柱

戦略の策定にあたっては、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念と、海外の活力や人材を取り込むなどの4つの柱に基づいて「海外に開かれた、飛躍する大分県」を実現していきます。

- | | |
|------|--------------|
| 戦略 1 | 海外の活力を取り込む |
| 戦略 2 | 海外の人材を取り込む |
| 戦略 3 | 国際交流・国際貢献の推進 |
| 戦略 4 | 国際人材の育成・活用 |

2 海外戦略の体系

戦略1 海外の活力を取り込む

- | | |
|---|--|
| (1) グローバルなものづくり産業の拠点づくりと海外展開支援 | (6) 企業の海外展開支援とリスク対応
① 関係機関等と連携した事業展開支援
② 情報支援・リスク対応と金融支援 |
| (2) サービス産業の海外展開支援 | (7) 新たな海外プロモーションの展開 |
| (3) 農林水産物の輸出強化
① 農産物
② 畜産物
③ 林産物(丸太・製材品)
④ 林産物(乾しいたけ)
⑤ 水産物 | (8) 海外広報の強化 |
| (4) 酒類・加工品・工芸品の輸出強化
① 酒類・加工品
② 工芸品 | (9) 国際物流の強化
① 港湾施設の整備・利活用の促進
② 道路整備 |
| (5) 海外誘客(インバウンド)の推進
① 誘客・情報発信の充実
② 国・地域別の戦略
③ 団体誘客の推進
④ 外国人観光客に対するおもてなしの向上
・ 宿泊・飲食・観光・商業施設等の外国人観光客対応の強化
・ 外国人にやさしい観光案内整備の促進
・ 外国人観光客の受入態勢の整備
⑤ 国際線の誘致
⑥ 羽田・成田空港を活用した国際線との接続性向上 | |

戦略2 海外の人材を取り込む

- (1) 留学生に対する支援と県内定着促進
 - ① 留学生に対する支援と地域活動の促進
 - ② 留学生の県内定着促進
- (2) 海外ネットワークづくり
- (3) 外国人の受入れ環境整備
 - ① 多文化共生の地域づくり
 - ② 外国人材の適正・円滑な受入れの促進
- (4) 外国人の人権・子どもの教育環境
 - ① 地域社会への意識啓発
 - ② 外国人児童生徒の教育環境の充実
- (5) 外国人への医療・防災対策
 - ① 医療対応の円滑化
 - ② 防災対策

戦略3 国際交流・国際貢献の推進

- (1) 国際交流・国際貢献の推進
 - ① 国際交流 ② 国際貢献
- (2) 芸術文化交流の促進
 - ① 県立美術館と県立総合文化センター
 - ② 地域に根ざした世界に発信する芸術文化イベント
- (3) スポーツ交流の促進
 - ① 大分国際車いすマラソン大会
 - ② 別府大分毎日マラソン大会
 - ③ ラグビーワールドカップ2019/東京2020オリンピック・パラリンピック
- (4) 国東半島宇佐地域の世界農業遺産を通じた国際交流
- (5) UNESCO、FAO等の国際機関等との連携

戦略4 国際人材の育成・活用

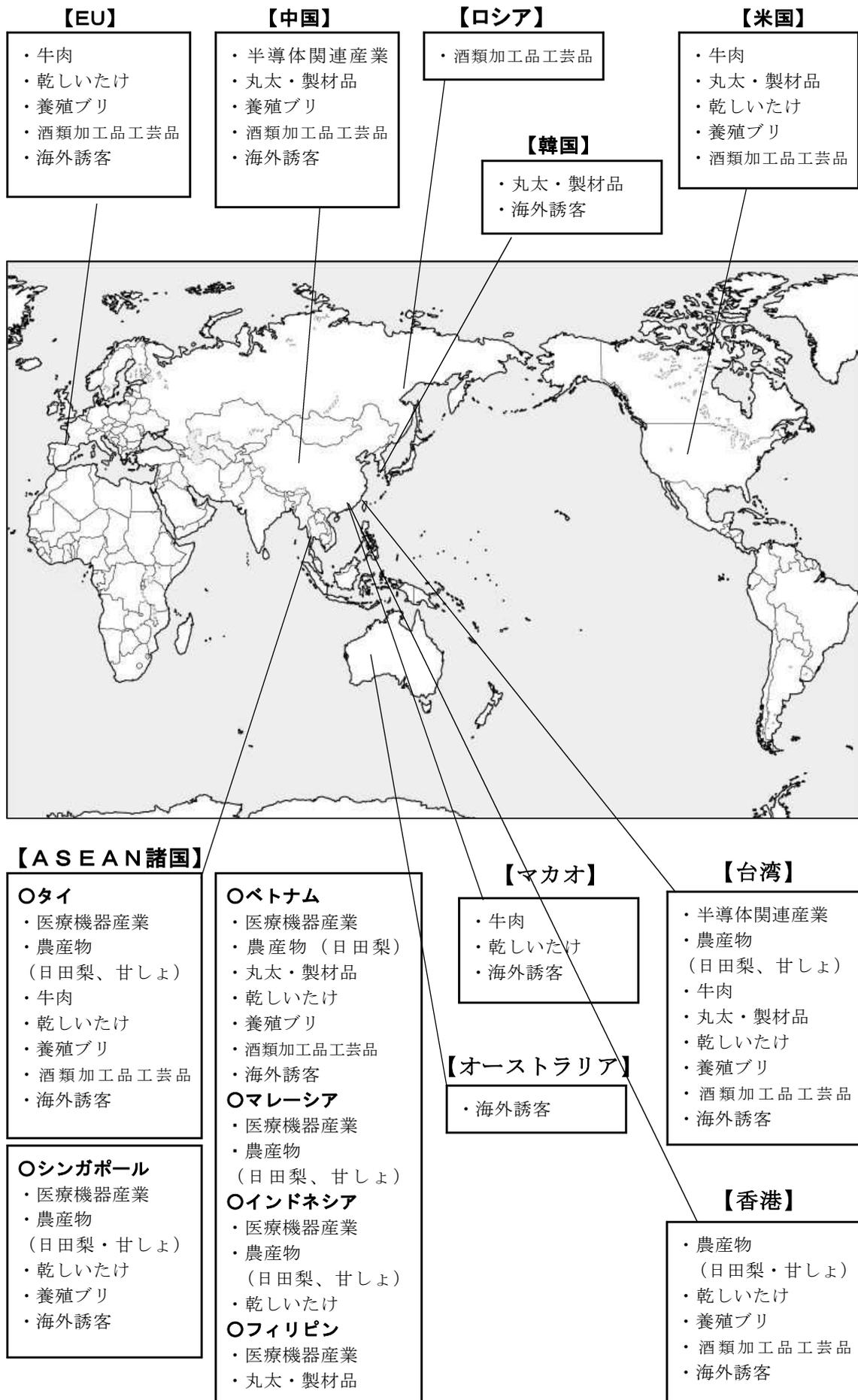
- (1) グローバル社会を生き抜くための「総合力」の育成
- (2) 大学における国際人材の育成
 - ① 大学生の海外留学促進
 - ② 県立看護科学大学
 - ③ 県立芸術文化短期大学
- (3) 県内企業の国際人材の育成・活用
- (4) 職員の人材育成・活用

3 分野別にターゲットとする国・地域

各分野におけるターゲットとする国・地域は次の別表のとおりです。

<別表>

		ものづくり産業の海外展開		県産品の輸出						海外誘客	
		半導体製品	医療機器産業	農林水産物					酒・類加工品 工芸品		
				日田梨	かんしょ (甘太くん)	牛肉	丸太製材品	乾しいたけ			養殖ブリ
東アジア	韓国						○				○
	中国(本土)	○					○		○	○	○
	香港			○	○			○	○	○	○
	(新)マカオ					○		○			○
	台湾	○		○	○	○	○	○	○	○	○
アセアン諸国	タイ		○	○	○	○		○	○	○	○
	シンガポール		○	○	○			○	○		○
	ベトナム		○	○			○	○	○	○	○
	マレーシア		○	○	○						
	インドネシア		○	○	○			○			
	フィリピン		○					○			
欧米・大洋州	EU					○		○	○	○	○
	(新)ロシア									○	
	米国					○	○	○	○	○	
	(新)オーストラリア										○



大分県の国際交流・協力の現状

平成30年度版

編集・発行 大分県企画振興部国際政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1

Tel: 097-506-2045 Fax: 097-506-1723

e-mail: a10140@pref.oita.lg.jp